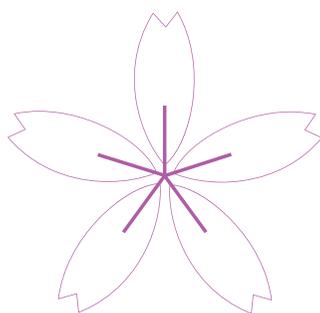


THE GUIDE TO CAMPUS LIFE



学生生活の手引

2026



GAKUSHUIN UNIVERSITY

Guide to Campus Life

本冊子について

本冊子「学生生活の手引

(GUIDE TO CAMPUS LIFE)」は、

学生のみなさんが大学生活を送っていく上での

必要なルールをまとめたものです。

在学中大切に保管してください。

※内容は変更されることがありますので最新情報についてはホームページを確認してください。

■ 学生証について

学生証は、みなさんが学習院大学の学生であることを証明するものです。

他人へ貸与・譲渡は厳禁です。

呈示を求められたときは、すぐに呈示できるように常に携帯してください。

主な建物・事務窓口の場所 (キャンパスマップ)

<目白キャンパス>



① 中央教育研究棟

<1F>

学生センター学生課
学生センター教務課
ICT サポート

<2F>

学生センター学生相談室

<6F>

教職課程事務室

② 東1号館(大学図書館)

<1F>

国際センター

<2F>

大学図書館入口

<3F>

ラーニング・サポートセンター

③ 西2号館

<B1F>

保健センター

④ 西5号館

<4F>

キャリアセンター
アドミッションセンター

<5F>

施設部施設課
財務部会計課

⑤ 富士見会館

部会専用施設、共用施設 (集会室、防音室等)

⑥ 黎明会館

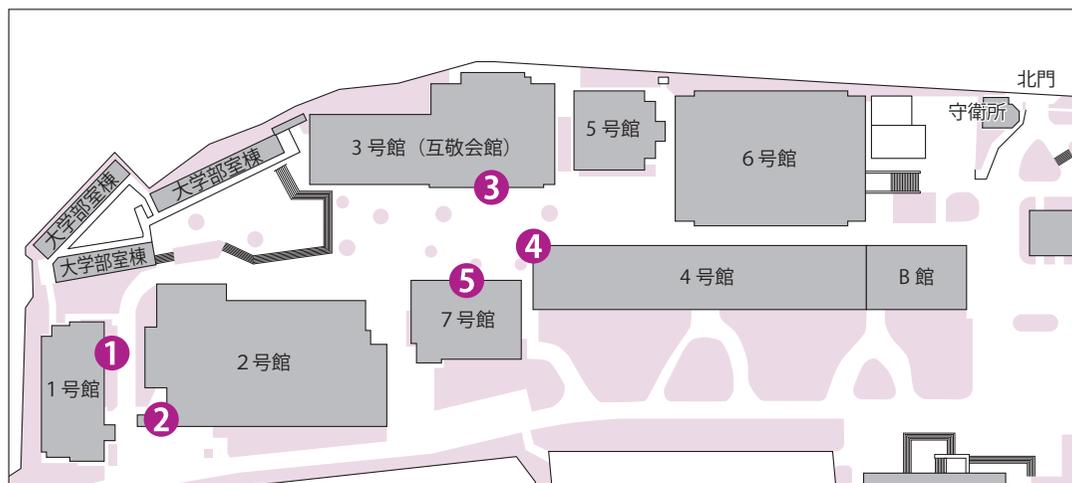
部会室

⑦ 輔仁会館

集会室、和室

※詳細は p.71 ~ 74 およびキャンパスマップをご覧ください。

<戸山キャンパス>



① 1号館

<1F>

保健センター、学科・研究科事務室

② 2号館

<1F>

ラーニング・サポートセンター（学生研究室内）
サポートセンター（IT サービスに関する窓口）
就職情報室

③ 3号館(互敬会館)

防音室、メインホール、ラウンジ、集会室、和室、スタジオ等

④ 4号館

<1F>

学生センター学生相談室

⑤ 7号館

<1F>

国際文化交流学部事務室

令和8年度 学年暦

学部・大学院	
行事等	日 程
－第1学期－	
オリエンテーション	4月1日(水)～4月10日(金)
健康診断	4月1日(水)～4月4日(土)、 4月6日(月)、4月7日(火)
入学式(学部・大学院・法科大学院合同)	4月3日(金)
1次履修登録期間(学部)	2・3年生:4月2日(木)～4月4日(土) 1・4年生:4月5日(日)～4月7日(火)
1次履修登録期間(大学院)	4月5日(日)～4月7日(火)
第1学期授業開始	4月13日(月)
2次履修登録期間	4月13日(月)～4月20日(月)
履修修正期間	4月24日(金)～4月27日(月)
大学開学記念日(開講日)	5月15日(金)
履修取消期間	6月1日(月)～6月3日(水)
授業評価アンケート実施	7月中旬
補講期間	7月16日(木)～7月22日(水)
第1学期授業終了	7月22日(水)
試験期間	7月23日(木)～7月29日(水)
試験予備日	7月30日(木)
休講日	7月31日(金)
学期末試験追試験出願期間	～8月3日(月)
夏季休業	8月1日(土)～9月17日(木)
集中講義期間	8月24日(月)～9月5日(土)
学期末試験追試験	9月7日(月)～9月10日(木)
休日開講日	
授業日: 4月29日(水) [昭和の日]	
授業日: 5月15日(金) [大学開学記念日]	
補講日: 7月20日(月) [海の日]	
－第2学期－	
1次履修登録期間	9月9日(水)～9月11日(金)
第2学期授業開始	9月18日(金)
2次履修登録期間	9月18日(金)～9月24日(木)
履修修正期間	9月29日(火)～10月1日(木)
四大学運動競技大会(休講日)	10月16日(金)～10月18日(日)
開院記念日(休講日)	10月17日(土)
大学祭(準備・後片付け含む)(休講日)	10月31日(土)～11月4日(水)
履修取消期間	11月6日(金)～11月9日(月)
授業評価アンケート実施	12月中旬
冬季休業	12月24日(木)～1月8日(金)
補講期間	1月12日(火)～1月15日(金)、 1月18日(月)
第2学期授業終了	1月18日(月)
試験期間	1月19日(火)～1月28日(木)
試験予備日	1月29日(金)、1月30日(土)
学年末試験追試験出願期間	～2月2日(火)
春季休業	2月1日(月)～3月31日(水)
学年末試験追試験	2月16日(火)～2月19日(金)
卒業生・修了者発表	3月10日(水)
卒業式・修了式(学部・大学院・法科大学院合同)	3月20日(土)
休日開講日	
授業日: 9月21日(月) [敬老の日]	
授業日: 9月22日(火) [国民の休日]	
授業日: 9月23日(水) [秋分の日]	
授業日: 10月12日(月) [スポーツの日]	
授業日: 11月23日(月) [勤労感謝の日]	

法科大学院	
行事等	日 程
－第1学期－	
オリエンテーション	4月1日(水)
健康診断	4月1日(水)～4月4日(土)、 4月6日(月)、4月7日(火)
履修登録期間	4月1日(水)～4月3日(金)
入学式(学部・大学院・法科大学院合同)	4月3日(金)
第1学期授業開始	4月6日(月)
履修修正期間	4月24日(金)～4月27日(月)
大学開学記念日(開講日)	5月15日(金)
履修取消期間	6月1日(月)～6月3日(水)
授業評価アンケート実施	7月上旬
補講期間	7月9日(木)、7月10日(金)
第1学期授業終了	7月10日(金)
休講日	7月11日(土)～7月22日(水)
試験期間	7月23日(木)～7月29日(水)
試験予備日	7月30日(木)
休講日	7月31日(金)
学期末試験追試験出願期間	～8月3日(月)
夏季休業	8月1日(土)～9月17日(木)
学期末試験追試験	9月7日(月)～9月10日(木)
休日開講日	
授業日: 4月29日(水) [昭和の日]	
授業日: 5月15日(金) [大学開学記念日]	
－第2学期－	
履修登録期間	9月9日(水)～9月11日(金)
第2学期授業開始	9月18日(金)
履修修正期間	9月29日(火)～10月1日(木)
四大学運動競技大会(休講日)	10月16日(金)～10月18日(日)
開院記念日(休講日)	10月17日(土)
大学祭(準備・後片付け含む)(休講日)	10月31日(土)～11月4日(水)
履修取消期間	11月6日(金)～11月9日(月)
授業評価アンケート実施	12月上旬
冬季休業	12月24日(木)～1月8日(金)
補講期間	1月12日(火)、1月13日(水)
第2学期授業終了	1月13日(水)
休講日	1月14日(木)～1月18日(月)
試験期間	1月19日(火)～1月28日(木)
試験予備日	1月29日(金)、1月30日(土)
学年末試験追試験出願期間	～2月2日(火)
春季休業	2月1日(月)～3月31日(水)
学年末試験追試験	2月16日(火)～2月19日(金)
卒業生・修了者発表	3月10日(水)
卒業式・修了式(学部・大学院・法科大学院合同)	3月20日(土)
休日開講日	
授業日: 9月21日(月) [敬老の日]	
授業日: 9月22日(火) [国民の休日]	
授業日: 9月23日(水) [秋分の日]	
授業日: 10月12日(月) [スポーツの日]	
授業日: 11月23日(月) [勤労感謝の日]	

※学年暦はG-Portのキャビネット一覧で確認できます。

目次

GUIDE TO CAMPUS LIFE 2026

はじめに

本冊子について・学生証について	
主な建物・事務窓口の場所	
学年暦	
目次	
こんなとき、どうしたらいいの?	01
キャンパスルール	03
ハラスメントについて	07
こんなことに気をつけよう	09

キャンパスライフ

履修	11
授業	11
試験・成績・ホームルーム	13
資格取得	16
学習院さくらアカデミー	16
留学	17
キャリア・就職	19
IT サポート	21
アルバイト	22
健康	23
保険	28
学生相談	29
障害学生支援	30
住まいの紹介	31

事務手続き

学生証の取扱い	33
証明書	35
学籍の異動	37
学費	38
奨学金	40

教育機関・施設

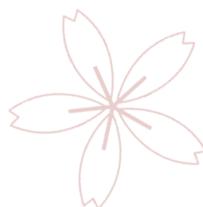
図書館	42
スポーツ・健康科学センター	45
史料館／霞会館記念学習院ミュージアム	45
外国語教育研究センター	46
東洋文化研究所	46
計算機センター	47
学部・大学院に所属する附置研究施設	48
校外施設	49

課外活動

課外活動に参加しよう	51
課外活動助成金	52
輔仁会大学支部各部会紹介	53
願出・届出	55
構内施設	57
黎明会館	62
富士見会館	64
戸山キャンパス部室棟	66

その他

起源・院歌・略年表等	67
開門時間・利用時間一覧	71
自習スペース	73
関係機関・事務室	74
学食・売店	74
『学習院大学』って、こんなところ!! ...	75
キャンパスマップ	折込



こんなとき、どうしたらいいの？

大学生活を送る上で、“こんなとき、どうしたらいいのだろう？”という疑問に直面したら、次に掲載する項目で検索してみてください。

質 問		問い合わせ先		掲載ページ	
		目白キャンパス	戸山キャンパス		
学習について	授業科目の履修方法を知りたいのですが	学生センター教務課 (中央教育研究棟 1F)	戸山キャンパス学生は、 目白キャンパス窓口へ お問合せください	11 ページ	
	休講となる条件にはどんなものがありますか			12 ページ	
	レポートや論文を執筆する際に注意すべきことを教えてください			13 ページ	
	定期試験で注意すべきことを教えてください				
	やむをえない理由で、定期試験を受けられなかったのですが				
	レポートの書き方について質問したいのですが	ラーニング・サポートセンター (東1号館 3F)	ラーニング・サポートセンター (2号館 1F 学生研究室内)	15 ページ	
	学生のうちにいろいろな資格を取りたいのですが	教員免許	教職課程事務室 (中央教育研究棟 6F)	国際文化交流学部事務室 (7号館 1F)	16 ページ
		学芸員	学芸員課程事務室 (霞会館記念学習院ミュージアム 2F)	戸山キャンパス学生は、目白キャンパス窓口へお問合せください	
		司書	目白キャンパス学生は、戸山キャンパス窓口へお問合せください	国際文化交流学部事務室 (7号館 1F)	
		その他	学習院さくらアカデミー	戸山キャンパス学生は、目白キャンパス窓口へお問合せください	
留学の制度について教えてください	国際センター (東1号館 1F)	戸山キャンパス学生は、目白キャンパス窓口へお問合せください	17 ページ		
図書館の利用のしかたを教えてください	各図書館・図書室		42 ページ		
学内パソコンを使いたいのですが	ICTサポート (中央教育研究棟 1F・ 西1号館 2F マルチメディアLAB)	サポートセンター (2号館 1F・ 4号館 2F)	72 ページ		
自習できる場所を知りたいのですが	—		73 ページ		
大学生活について	大学からの連絡事項はどこで確認できますか	—		03 ページ	
	地震が起こったらどこに避難すればいいですか	—		06 ページ	
	学内でセクハラにあったのですが、どこに相談したらいいですか	ハラスメント相談窓口相談員		07 ページ	
	学内で盗難にあったのですが	学生センター学生課 (中央教育研究棟 1F)	国際文化交流学部事務室 (7号館 1F)	09 ページ	
	カルト集団から勧誘を受けました			10 ページ	
	SNS やブログを始めるのですが	—		10 ページ	

	質 問	問い合わせ先		掲載ページ
		目白キャンパス	戸山キャンパス	
大学生生活について	就職情報を教えてください	キャリアセンター (西5号館 4F)	就職情報室(2号館 1F)不在時は、 国際文化交流学部事務室へ お問合せください	19 ページ
	アルバイトの求人情報を知りたいのですが	学生センター学生課 (中央教育研究棟 1F)	国際文化交流学部事務室 (7号館 1F)	22 ページ
	具合が悪いのですが、大学の近くの医療機関を紹介してください	保健センター (西2号館地下 1F)	保健センター (1号館 1F)	23 ページ
	大学の活動中にケガをしたときはどうすればいいですか	学生センター学生課 (中央教育研究棟 1F)	国際文化交流学部事務室 (7号館 1F)	28 ページ
	対人関係で悩んでいるのですが、どこで聞いてくれますか	学生センター学生相談室 (中央教育研究棟 2F)	学生センター学生相談室 (4号館 1F)	29 ページ
	住まいの紹介を受けることができますか	株式会社学習院薬々会 (大学体育館裏)	戸山キャンパス学生は、目白キャンパス窓口へお問合せください	
	奨学金について知りたいのですが	学生センター学生課 (中央教育研究棟 1F)	国際文化交流学部事務室 (7号館 1F)	40 ページ
	どんな課外活動のクラブがあるか教えてください			51 ページ
	事務室は何時まで開いていますか		—	71 ページ
学生生活の手続きについて	学内で忘れ物をしたのですが、どこに届きますか	学生センター学生課 (中央教育研究棟 1F)	国際文化交流学部事務室 (7号館 1F)	09 ページ
	学生証を紛失・破損してしまったのですが			33 ページ
	通学定期券を購入したいのですが	学生センター教務課 (中央教育研究棟 1F)	国際文化交流学部事務室 (7号館 1F)	34 ページ
	学割証を使用して旅行をしたいのですが			35 ページ
	ゼミやクラブで団体旅行をしたいのですが	学生センター学生課 (中央教育研究棟 1F)	国際文化交流学部事務室 (7号館 1F)	36 ページ
	各種証明書発行手続きについて教えてください	各担当窓口		
	氏名や住所が変更になったときは、どうすればいいですか	学生センター教務課 (中央教育研究棟 1F)	国際文化交流学部事務室 (7号館 1F)	37 ページ
	保証人を変更しましたが、手続きは必要ですか			
	休学や退学を考えているのですが	学生センター教務課 (中央教育研究棟 1F)	戸山キャンパス学生は、目白キャンパス窓口へお問合せください	
	他の学部学科へ移りたいのですが(転部・転科)			
	学習院の校外施設を利用したいのですが	施設部施設課 (西5号館 5F)	戸山キャンパス学生は、目白キャンパス窓口へお問合せください	49 ページ
	学内にポスターを掲示したいのですが			55 ページ
	合宿するときの手続きを教えてください	学生センター学生課 (中央教育研究棟 1F)	国際文化交流学部事務室 (7号館 1F)	56 ページ
学内で催し物を行うときに手続きは必要ですか			56 ページ	
学内の施設を借りるときの手続きを教えてください	各担当窓口		57 ページ	

キャンパスルール

大学からの学生への通知・連絡事項は、原則として掲示板や G-Port によって伝達しています。掲出した事項については、全学生に伝達されたものとみなしますので、見逃すことのないように注意してください。 大学に来たら、掲示板（巻末折込ページ参照）及び G-Port を確認するという習慣をつけてください。

■ 「学習院大学通信 COMPASS」をみよう

学習院大学では、大学からのお知らせや情報を取りまとめて、「学習院大学通信 COMPASS」を発行しています。発行は、4月・7月・9月・1月の年4回です。キャンパスライフを送るうえで必要な情報がたくさん掲載されていますので、必ず読んでください。

「COMPASS」は、G-Port で通知するとともに、保証人宛に送付します。また、大学ホームページ（学内情報誌・ガイドブック）に掲載していますので、こちらもご覧ください。

■ 個人情報の取り扱いについて

本学では、個人情報について、個人のプライバシーを保護し、「個人情報の保護に関する法律」に基づき慎重に取り扱っています。学習院における個人情報の取扱いについては、4月の新入生ガイダンス時にリーフレットを配付する他、学習院ホームページに掲載していますので、ご覧ください。

■ 学生の呼び出し・問合せについて

学外（家族や友人を含む）からの電話による呼び出しや伝言は、原則として応じないことになっていきますのでご了承ください。

また、外部からの在籍の確認、住所や電話番号についての問合せにも一切応じていません。学生の住所・電話番号の問合せがあった場合は、大学から学生宛に連絡し、学生本人から問い合わせ先に連絡してもらおうというシステムをとっていますので、学校側から先方に情報を提供することは絶対にありません。みなさんのプライバシーは十分に保護されていますので、大学には正確な住所・電話番号を届け出てください。（住所変更については、37ページ参照）

■ 学生個人宛の郵便物・荷物

学生個人宛の郵便物・荷物は、大学では保管・配達できません。 学生個人宛の郵便物・荷物が大学に届いた際は、発送先に返送します。

■ 学内公認諸団体宛の郵便物・荷物

学内公認諸団体宛の郵便物は、学生相談所をとおして配達しますので、各団体の責任者は、目白キャンパスは黎明会館2Fメールボックス、戸山キャンパスは部室棟1Fメールボックスに取りに行ってください。

また荷物（宅配便）は、各自、団体の部室等で日時を指定し、自ら責任をもって受領してください。ただし、日本郵便株式会社の宅配サービス（ゆうパック）を使用すると、法人総務課に届いてしまい、各部室への配達ができません。**宛名には団体名を必ず記載のうえ、部室まで配達可能な方法を利用してください。**

■ 喫煙

<目白キャンパス>

目白キャンパス内は完全分煙です。受動喫煙防止にご協力ください。

※ 喫煙場所は巻末のキャンパスマップをご確認ください。

- 建物内（黎明・富士見を含む）はベランダを含めて全て禁煙
- 大学内での喫煙は必ず屋外の喫煙所で行うこと
- 歩きながらの喫煙禁止
- 吸殻のポイ捨て厳禁

分煙を徹底するために
「喫煙所」内での喫煙を
徹底してください。

<戸山キャンパス>

戸山キャンパス内は完全禁煙です。

■ 戸山キャンパスの入構

戸山キャンパス入構時には学生証を提示する必要がありますので、学生証は常に携帯してください。

■ 自動車・オートバイの入構

学生の自動車・自動二輪車および原付自転車（以下「自動車等」という）での通学および構内への乗り入れは、原則として禁止しています。また、大学周辺の違法駐車も通行に迷惑をかけ、緊急車両の妨害になりますので、自動車等での通学は強く禁じます。

課外活動やゼミナール活動等に必要な物品の搬入・搬出を行ったり、合宿の出発や帰着のために駐車が必要な場合（大型バスの入構も含む）は、「**学生自動車入構許可願**」を学生センター学生課または国際文化交流学部事務室に提出してください。（手続きについては56ページ参照）

■ 飲酒・騒音等迷惑行為の禁止

下記の行為は、教育・研究活動に支障をきたすため、強く禁止します。**違反行為があった場合は、厳重に処じます。**

飲酒について

- (1) 20歳未満の飲酒（法律で禁じられている）
 - (2) 特別に許可された行事以外の野外での飲酒
 - (3) 許可されている館内施設以外の飲酒
- ※ 学生が、学内に酒類を持ち込むこと、保管することは禁止しています。

騒音による迷惑行為について

- (1) 大声による迷惑行為
 - (2) 楽器演奏による迷惑行為
- ※ 許可された施設・行事以外での楽器演奏は禁止

■ 公共の場でのマナー

大学生としての自覚をもち、キャンパス外においても、社会のルールを遵守し、マナー違反を行わないよう、心掛けてください。

気を付けたいマナー違反

- (1) 電車など公共交通機関で騒ぐ
- (2) 違法駐輪
- (3) 路上喫煙

■ その他

体育施設以外でのキャッチボール等は、通行人の妨げとなり危険なため、禁止しています。

目白駅前広場や高田馬場駅前ロータリー広場など、目白・高田馬場境界で屯することは近隣の方の迷惑となりますのでやめましょう。特にそのような場所で飲酒する等の行為は決してしないでください。

目白キャンパス内には金融機関の「キャッシュコーナー」が設置されています。

■ セブン銀行

- 設置場所 輔仁会館本館2F
セブン-イレブン内

- 利用時間 セブン-イレブン営業時間内
(参考) 平日 7:00 ~ 20:00
土曜 7:00 ~ 18:00

※営業時間等は変更となる場合があります。

※戸山キャンパスに「キャッシュコーナー」は設置されておりません。

■ ゴミの分別ルール

学習院大学は、キャンパスから出る廃棄物の分別排出・リサイクルに努めています。これらの取り組みには、学生の皆さんの協力が必要不可欠です。

キャンパス内で出たゴミは事業ゴミとして排出するため、お住まいの地域の家庭ゴミとは分別ルールが異なります。ゴミは下表のとおり分別して捨ててください。

種 別	例	ゴミ箱の設置場所
燃やすゴミ	食べ残しなどの生ゴミ、割り箸、ティッシュ等の汚れた紙類など	学内各所
燃やさないゴミ (プラスチック)	コンビニ弁当容器（汚れていても可）、レジ袋、各種プラスチック製品など	
ビン・カン	飲料用ビン・カン	
ペットボトル	飲料用ペットボトル	
古紙・段ボール	新聞紙、雑誌、書籍、段ボール	室内ゴミ箱の横に置く (ゴミ箱に入れない)
ミックスペーパー (紙ゴミ)	汚れていない紙類、コピー用紙、ルーズリーフ、封筒、包装紙、菓子等の紙箱など	西5号館・西2号館・南7号館・中央教育研究棟・東1号館（目白キャンパス）、4号館・7号館（戸山キャンパス）

ルールに基づいた分別がされていないと、ゴミを処理業者に回収してもらえません。**分別が不十分だと用務員が手作業で仕分けせざるをえなくなります**ので、分別の徹底にご協力をお願いします。

■ ミックスペーパー（紙ゴミ）について

紙ゴミ（使用済ティッシュなど汚れたものは除く）は、ミックスペーパー回収BOXに捨てることで、リサイクル率を高めるとともに、廃棄にかかる費用を削減することができます。分別ルールのとおり、紙ゴミは「燃やすゴミ」ではなく「ミックスペーパー」として捨ててください。

ミックスペーパー回収BOXの設置場所は、西5号館・西2号館・南7号館・中央教育研究棟・東1号館（目白キャンパス）、4号館・7号館（戸山キャンパス）です。

■ 食べ残し・飲み残しの捨て方

「食べ残し・飲み残し・氷」や「カップ麺のスープ」を通常のゴミ箱に捨てると、**悪臭・害虫発生の原因**となります。清潔なキャンパス環境を維持するために、中身を空にした状態で捨ててください。

■ キャンパス内で地震が発生したとき

地震はいつどこで発生するか予測できません。いざという時に冷静に行動できるよう、日頃から下記の予備知識を頭にいれておきましょう。

学習院大学では、震度6弱以上の地震におそわれた場合、揺れが収まり次第、直ちに対策のための本部を設置します。一時避難場所は、目白キャンパスは「北グラウンド」及び「硬式野球場」、戸山キャンパスは「グラウンド」です。

授業中に大きな地震が起こったら

パニックにならずに頭上からの落下物に注意してください。また、あわてて外に飛び出さないでください。揺れが収まったら、教職員や学内放送の指示に従い、落ち着いて行動してください。



学生食堂で地震に遭ったら

出口が少ない場所で起こる地震は、大パニックになる危険性があります。そんな時こそお互いに声を掛け合って、落ち着いて避難してください。



エレベーター内で地震が発生した場合は

エレベーターで移動中に起こった場合は、すべての階のボタンを押して、止まった階で速やかに降り、階段で逃げてください。

閉じ込められた場合には、非常ボタンやインターホンで外部にすばやく連絡してください。



大地震対応マニュアルと帰宅支援マップ

「大地震対応マニュアルと帰宅支援マップ」を作成し、大学ホームページ (<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/>) で公表しています。このマニュアルは、震度6弱以上の地震に際して、身を守り、地震発生後数時間の混乱を乗り越え、2～3日後に最低限の社会インフラが回復するまでの対応方法をまとめたものです。大学との連絡手段や帰宅支援MAPも掲載していますので、普段から参照してください。

■ 盗 難

学内であっても盗難が発生することがあります。多い事例としては、机上・ベンチなどに荷物を置いたままその場を離れ、置き引きにあうケースです。以下のことに注意してください。

- (1) 所持品から目を離さない。
- (2) 教室・学生ホール・学生食堂・屋外のベンチなど施錠していない場所で、荷物を置いたまま席を離れない。
- (3) 財布等貴重品は常に身につけておく。(トイレ等でわずかな時間席を離れる時も、置いたままにはしないこと。)
- (4) 部会室では現金貴重品を管理しない。

学内であるという安心感から無防備になりがちですが、学内といえども決して安全ではありません。

大学構内は、たとえ「窃盗犯」が侵入したとしても、見分けることは困難です。貴重品・手荷物の管理は、個人の責任でしっかりと行うをお願いいたします。**また、構内で不審物・不審者に気づいた時は、教職員・警備員にお知らせください。**

万一盗難にあった場合は、至急

- ① キャッシュカード・クレジットカードを盗まれた時は、直ちに金融機関・カード会社に届け出る
 - ② 学生センター学生課または、国際文化交流学部事務室に「学内での盗難被害届」を提出する
 - ③ 警察に「被害届」を提出する
- の手続きを行ってください。

■ 忘れ物

大学構内での忘れ物は適宜、目白キャンパスの場合は学生センター学生課、戸山キャンパスの場合は国際文化交流学部事務室に届きます。学生課カウンター横もしくは戸山キャンパス7号館1階の「忘れ物コーナー」にありますので、自分の忘れ物がみつかったら学生証を持参の上、窓口に出してください。忘れ物の保管期間は3ヵ月で、期間が過ぎると処分します。

また、財布(キャッシュカード)・学生証・定期券など名前のわかる貴重品類は電話やG-Portで連絡しています。

キャッシュカードやクレジットカードを紛失した場合は、悪用されないように直ちに金融機関・カード会社に届け出てください。

■ 飲酒トラブル

これからの生活では、お酒を勧められる機会が増えます。

20歳未満の飲酒は法律で禁止されていることはもちろんですが、20歳以上となってもお酒を過剰に飲んだり、一気飲みをすること、させることは、生命に関わるトラブルに繋がります。絶対に行わないでください。課外活動やコンパで勧められた時も、断る勇気を持ってください。

急性アルコール中毒について

急激なアルコール摂取は、意識がなくなったり、呼吸が麻痺したりして、**死に至る危険性**があります。これを「急性アルコール中毒」と言います。急性アルコール中毒を防ぐには、短時間に大量のお酒を飲まない、空腹のときは飲酒しない、自分の適飲酒量を守る等が重要です。急性アルコール中毒になってしまった場合、東京消防庁 救急相談センター(10ページ参照)に相談し、必要な場合は救急車を呼び、病院で適切な治療を受けることが大切です。

■ オンラインカジノ

インターネット上でお金を掛けて遊ぶ「オンラインカジノ」は、日本では違法であり、海外サイトや日本語表示であっても、合法ではありません。利用すると

刑事責任を問われる可能性があります。安易な利用は多額の金銭的被害や依存症のリスクを高めます。勧誘や広告に注意し、絶対に利用しないでください。

■ 悪徳商法

路上で「無料体験」「アンケート調査」などと称して呼び止めて、商品やサービスを契約させる「**キャッチセールス**」、はがきや電話で呼び出し、契約を迫る「**アポイントセールス**」、友人を次々と勧誘することで被害が広がる「**マルチ商法**」、「絶対儲かる」や「元本保証

なので損はしない」などの甘い誘い文句に乗ってトラブルに巻き込まれる「**投資詐欺**」等、悪徳商法が後を断ちません。

このような誘いを受けた場合は、**個人情報**を伝えないこと、きっぱりと断ることが大切です。

■ 違法薬物・危険ドラッグ

大麻、覚せい剤等、法律で禁止された薬物の吸引は、重大な健康被害が生じるとともに、手を出した瞬間に厳重な社会的制裁が待っています。また、危険ドラッグは、違法薬物と同様に、けいれん・意識障害・呼吸困難等の重大な健康被害を引き起こす危険な成分が含まれている恐れがあります。場合によっては、違法薬物以上の危険性がある場合もあり、身体への影響は計り知れません。また、薬物を吸引したことが原因で引

き起こされたとみられる事故も増えており、人生を棒に振ることになりかねません。勧誘や誘惑に負けず、絶対に手を出してはいけません。

※海外の場合、一部の国や州では大麻が合法化されていますが、これらの地域でなら日本人も使用できるというのは誤解で、「大麻の所持・譲り受け・譲り渡し」は、日本国外でも、大麻取締法が定める処罰の対象となります。

■ ソーシャルメディア（SNS や動画共有サイト等）

近年は、ソーシャルメディアの普及により、気軽に情報を世界中に発信できるようになりました。友人同士、仲間同士でのやりとりに利用している方も多いと思いますが、情報は常に世界中に向けて発信されています。

うっかり知り合いに向けて発信した一言から、個人情報流出、名誉棄損、犯罪への関与の疑い、予期せぬ炎上

等により、不利益を被る場合があります。また、就職活動の際に、エントリー先の企業の方があなたのブログを読んでいるかもしれません。利用にあたっては「学習院大学ソーシャルメディアガイドライン【学生向け】」に従って、リスクを理解し、マナーを守って正しく行動してください。

■ カルト的集団の勧誘活動

マスコミ等で報道されているように、首都圏の大学でも、カルト集団がスポーツや文化系のサークル活動を装ってキャンパス内に立ち入り、勧誘活動をしています。本学学生諸君もこのような勧誘活動で、様々な個人情報を提供させられ、多額の金品を請求されたり、

社会と隔離されたり、などの被害に遭わぬよう十分注意してください。また、これらに関連して困ったことが生じましたら、学生センター学生課または国際文化交流学部事務室まで相談にきてください。

■ 屋外活動での注意

台風、落雷、竜巻等天候により、屋外での活動に対して自粛または禁止を要することがあります。連絡は、G-Port でのお知らせ配信や構内放送で行います。連絡があった場合は、早急に大学からの指示に従ってください。

また、急に天候が変化した場合は、直ちに身の安全を確保するようにしてください。

落雷

雷鳴がきこえたり雷雲が近づく様子があるときは、活動を一旦やめて、直ちに近くの建物へ避難してくだ

さい。雷鳴は、遠くかすかに聞こえる場合でも、自分に落雷する危険信号と考えて、直ちに避難する必要があります。

竜巻

近年、竜巻が発生しています。短時間で狭い範囲に集中して、甚大な被害をもたらすため注意が必要です。

気象庁では、竜巻などの激しい突風に関する気象情報として「竜巻注意情報」を発表しているほか、今にも発生する可能性のある地域の詳細な分布を「竜巻発生確度ナウキャスト」で提供しています。

警察相談ホットライン

架空請求・ヤミ金融・悪質商法に関する相談、男女間暴力・つきまといに関する相談など、様々な相談を受け付けています。

東京都消費生活総合センター

商品購入やサービス利用時の販売・契約・品質のトラブル等に関する相談を受け付けています。

東京消防庁 救急相談センター

症状に基づく緊急性の有無のアドバイス、医療機関案内などの相談を受け付けています。119番する前に利用してみましょう。

警視庁総合相談センター

「# 9110」または「03 (3501) 0110」(平日のみ受付/8:30~17:15)

「03-3235-1155」または「188」(月~土曜 受付/9:00~17:00)

〒162-0823 新宿区神楽河岸 1-1 セントラルプラザ 16階

「# 7119」または「23区 03 (3212) 2323 / 多摩地区 042 (521) 2323」(24時間対応)

履修

【窓口】学生センター教務課

大学を卒業するためには、所属する学部・学科が定める履修規定にしたがって所定の単位を修得しなければなりません。たとえ1単位でも不足すると卒業することはできません。

■ 単位制について

大学では単位制をとっています。授業科目を履修し、試験などの考査に合格すると単位が与えられます。

■ 履修手続きについて

(1) 履修の計画

- 履修要覧（入学時のみ交付）、シラバスなどをよく読んで、履修しなければならない科目や履修したい科目をピックアップしてください。
- 履修登録が完了するまでは、履修を希望する科目に自由に出席することができますが、履修者を制限している場合があるので、「シラバス」「講義連絡」を必ず確認してください。

(2) 履修登録

履修を希望する授業科目について、履修登録期間内に大学ポータルサイト（G-Port）上で登録を行います。なお、事前に登録手続きが必要な科目（外国語科目、情報科目、スポーツ・健康科学科目、演習科目等）については、必ず科目ごとに指定されている手続きを経たうえで、履修登録しなければなりません。

(3) 履修修正

やむを得ない事情がある場合は、登録科目の修正が可能です。必要に応じ、登録結果をもとにして、G-Port上で科目の修正（追加及び削除）の入力を行ってください。なお、事前に登録手続きが必要な科目については、修正する

ことができません。

(4) 履修登録科目の確認

上記（2）及び（3）終了後、履修登録が正しくなされているかどうかを、G-Portの「履修確認」画面で確認してください（同画面は各自、出力し必ず保管すること）。誤った履修登録がされていると試験に合格しても単位は認められません。

(5) 履修取消

履修修正期間後は、原則として履修の修正は認められませんが、履修登録を行った科目について、途中で履修を中止したい場合、履修取消期間内に限り、登録科目の取消（当該科目をGPAの算出から除外）が可能です。

学科の指定する履修取消対象外科目は履修の取消ができません。履修取消対象外科目は、4月初旬にG-Portでお知らせする予定です。

◎各種日程や詳細は学年暦及び履修関連資料（G-Portキャビネットに保管）をご確認ください。

授業

【窓口】学生センター教務課

授業時間

時限	授業時間
1時限	8:45～10:30
2時限	10:40～12:25
昼休み	12:25～13:15
3時限	13:15～15:00
4時限	15:10～16:55
5時限	17:05～18:50
6時限	18:55～20:40

時間割、教室

授業の時間割・教室は、G-Portから確認してください。また、授業の休講や教室変更、補講・集中講義の日程・教室についても、G-Portまたは学習管理システム（Moodle/ムードル）を通じて周知します。学年暦で予め定められている休講等は改めて連絡はしませんので、学年暦を必ず確認するようにしてください。

■ 欠席について

大学では、病気欠席や急引など「公欠」の制度がないので、特に連絡の必要はありません。登校できるようになってから、授業担当の先生に前回欠席の旨を伝えてください。ただし、学校感染症にかかった場合は、届出により「出席停止」として取り扱われます。この場合、自己都合の欠席にはならず、成績評価においても不利益となる取扱いを受けません。届出については下記「学校感染症」の項目を確

認してください。

学則上、授業時間数の1/3以上を欠席した場合は、その科目の単位を修得できないことになっていますので、注意してください。また、欠席が3カ月以上にわたる場合は、休学の手続きをとってください。

●学校感染症（24ページを参照）

■ 休講について

- (1) 大学あるいは授業担当者の都合でやむを得ず授業を休講とする場合には、前もって G-Port または学習管理システム (Moodle/ ムードル) で告知します。休講の告知がなく、授業開始時刻を 30 分以上経過しても何の連絡もない場合には、学生センター教務課または国際文化交流学部事務室に問合せ、指示を受けてください。
- (2) 気象庁から気象に関する警報が発表された場合、また、自然災害・ストライキに起因して交通機関の運行が停止した場合、学長は以下の基準をもって判断の上、休講に関する措置を決定し、できる限り速やかに G-Port 及び大学ホームページに掲載し告知します。
- (3) 前項による措置の他、学長の判断により授業を休講とすることがあります。この場合は、できる限り速やかに G-Port で告知するものとします。
- (4) 大規模地震対策特別措置法に基づき警戒宣言が発令された場合は、授業を中止し臨時に休業とします。また、警戒宣言が解除された場合は、次の措置をとります。
 - ① 6:00 までに解除された場合には、平常どおり授業を行います。
 - ② 10:00 までに解除された場合には、第 3 時限より授業を行います。
 - ③ 12:00 を過ぎて解除された場合には、その翌日から授業を行います。
 ※上記の措置は対面授業を前提とするものとする。遠隔授業の場合は別途周知する。

休講となる条件 (①②③の1つでも条件を満たす場合)

【気象に関する警報が発表された場合】

- ① 「**暴風・大雪・暴風雪警報・大雨危険警報・大雨特別警報のいずれか**」が、「**東京 23 区全域に発表された**」場合 (東京 23 区のいずれか、あるいは多摩西部・多摩南部・多摩北部に警報が発表されても休講措置は講じない)
 ※警報については気象庁ホームページ等で確認してください。

【自然災害・ストライキに起因する交通機関の運行停止の場合】

- ② JR 山手線が全面不通の場合
- ③ 山手線以外の JR 線・大手私鉄等各線 (下記参照) のうち 3 路線以上が同時に全面不通の場合

③の 対象となる 交通機関	JR 線	埼京・川越線 (大崎～川越) 中央線 (東京～高尾) 総武 (快速) 線 (お茶の水・東京～千葉) 常磐 (快速) 線 (上野～土浦) 京葉線 (東京～蘇我)	京浜東北・根岸線 (大船～大宮) 東北 (宇都宮) 線 (上野～小山) 高崎線 (上野～熊谷) 東海道線 (東京～小田原) 横須賀線 (東京～逗子)
	大手私鉄線等	東武東上線 (池袋～森林公園) 東武伊勢崎線 (浅草～東武動物公園) 西武池袋線 (池袋～飯能) 西武新宿線 (西武新宿～本川越) 小田急小田原線 (新宿～本厚木) 京王 (新) 線 (新宿～京王八王子) 京王井の頭線 (渋谷～吉祥寺) 東京メトロ副都心線 (渋谷～和光市) 東京メトロ東西線 (中野～西船橋) 東京メトロ線 (副都心線・東西線を除く全線不通で 1 路線分とみなす) 都営地下鉄 (全線不通で 1 路線分とみなす)	東急東横線 (渋谷～横浜) 東急田園都市線 (渋谷～中央林間) 東急目黒線 (目黒～日吉) 東急池上線 (五反田～蒲田) りんかい線 (大崎～新木場) 京浜急行本線 (品川～堀ノ内) 東京モノレール (モノレール浜松町～羽田空港第 2 ビル) ゆりかもめ (新橋～豊洲) つくばエクスプレス線 (秋葉原～つくば) 京成本線 (京成上野～成田空港) 京成成田スカイアクセス線 (京成上野～成田空港) 日暮里・舎人ライナー (日暮里～見沼代親水公園)

授業開始の条件

- | | | |
|----------------------------------|-------|----------------|
| 6:00 までに① ② ③の条件が全て解消された場合 | …………… | 平常どおり授業を行う |
| 10:00 までに① ② ③の条件が全て解消された場合 | …………… | 第 3 時限より授業を行う |
| 12:00 までに① ② ③の条件が全て解消された場合 | …………… | 第 4 時限より授業を行う |
| 14:00 までに① ② ③の条件が全て解消された場合 | …………… | 第 5 時限より授業を行う |
| 14:00 を過ぎても① ② ③いずれかの条件が解消されない場合 | …………… | 当日の授業をすべて休講とする |

■ 試験

定期試験

学期末試験 7月中旬～下旬

学年末試験 1月中旬～下旬

※ 授業科目によっては、上記期間外に実施するものもありますので、注意してください。また、定期試験の時間割は、1～2週間前に発表します。詳しいことは、「履修要覧」を参照してください。

追試験

やむを得ない事情によって所定の日に、試験を受けられなかった者に対しては、追試験を行うことがあります。詳しいことは、「履修要覧」を参照してください。

受験上の注意事項

- (1) 履修登録した授業科目でなければ、受験することはできません。
- (2) **学生証を必ず携帯し**、試験時間中は常に机上に呈示してください。また、**学生証を携帯しない者は、いかなる事情があっても受験できません**。学生証を紛失した場合は、再発行の手続きをしてください（「学生証の取扱い」33ページ参照）
- (3) 学生証を忘れた者に対しては、試験用に特別に発行する「仮学生証」を呈示した場合に限り、受験を許可します。仮学生証は、学生センター教務課または国際文化交流学部事務室で発行します。（発行は無料）

試験時間

※ 授業科目によっては以下と異なる時間で行われる場合もありますので注意してください。

時限	試験時間
1 時限	8:45～10:15
2 時限	10:40～12:10
昼休み	12:10～13:15
3 時限	13:15～14:45
4 時限	15:10～16:40
5 時限	17:05～18:35
6 時限	18:55～20:25

- (4) 試験開始から20分以上遅刻した者は受験を認めません。
- (5) 試験開始後30分を経過するまでは、試験場からの退出を許可しません。
- (6) **カンニングなどの不正行為を行った場合は、学則第70条に基づき、訓告、停学又は退学とし、履修単位の無効措置の処分を行うため、特に自戒するようにしてください。**

※ 遠隔形式での試験、レポート等の場合も上記に準じて取り扱われます。

※ その他、詳しい注意事項は「履修要覧」および次ページの「試験等の不正行為についての注意」を参照してください。

■ レポート・論文等に関する注意事項について

本学では授業の課題としてレポートの提出を求めることがあり、学科によっては卒業論文の提出を卒業要件としています。自身が作成したレポート・論文について、不正行為を疑われることのないよう、以下の点に十分留意してください。特に他者の答案やレポート、ウェブ上の文書の全文または一部を写し、適切な引用を行わずに自身のレポート・答案として提出した場合、「盗用」の不正行為として処分の対象となります。安易な思いでこうした行為を行わないよう自戒してください。

1. 不正行為とみなされる行為

- (1) 捏造：存在しないデータ、研究結果等を作成することであり、実際に行っていない調査、実験等の結果を作り上げることなどが該当します。
- (2) 改ざん：研究活動によって得られた結果等を真正でないものに加工することであり、結論を導くために不都合な結果を意図的に削除することなどが該当します。
- (3) 盗用：他者のアイデア、データ、研究結果等を本人の了解又は適切な表示なく流用することであり、webページ等の記載を出典を明記せずに論文等に記載することなどが該当します。

2. 基本ルール

- (1) レポートや論文の執筆にあたっては、担当教員の指示に従う必要があります。執筆にあたって不明な点がある場合は、事前に担当教員に確認してください。
- (2) 作成したレポート・論文は、期日までに提出する必要があります。提出期日を守らなかったことによる不利益は、本人がその責任を負うこととなりますので、注意してください。提出要件についても担当教員の指示を厳守してください。
- (3) 自身のレポート、論文の中で先行研究を引用する場合は、引用箇所を明示する必要があります。他人（知人を含む）の文章をそのまま使用する、語尾など一部を改変して自らが作成した文章のように見せかけることなどはあってはならないことですので、厳に慎んでください。
- (4) インターネットは容易に情報が入手可能な半面、発信者が不明であったり、その正確性が担保されていないものが多数含まれています。図書、雑誌論文、新聞記事等を含め、複数の情報源を参照したうえで執筆するようにしてください。

■ 試験・レポート等の不正行為についての注意

試験等で不正行為をしたと認定された場合、学則第70条及び以下の「試験等における不正行為者への懲戒内規」（以下、「内規」という。）に基づき、懲戒処分を科す。懲戒処分は訓告、停学又は退学であり、履修単位の無効措置の処分を行う場合もある。

また、対面型試験に替わり、オンライン試験・レポート等で成績評価を行う場合については、内規第3条第1項第2号のいずれかに該当する行為は、不正行為にあたる。**特に他者の答案やレポート、ウェブ上の文書の全文または一部を写し、適切な引用を行わずに自身のレポート・答案として提出した場合、「盗用」の不正行為として処分の対象となる。安易な思いでかかる行為を行わないよう警告する。**

※必ず、試験前に内規をよく読み、不正行為の定義を確認した上で、試験に臨んでください。

試験等における不正行為者への懲戒内規

改正 令和5年4月1日

（趣旨）

第1条 この内規は、学習院大学学則（以下「学則」という。）第70条、学習院大学大学院学則（以下「大学院学則」という。）第67条、学習院大学専門職大学院学則（以下「専門職大学院学則」という。）第24条及び学生の懲戒に関する内規に基づき、学習院大学が実施する定期試験、追試験、レポート及びその他成績評価の基礎となる事項（以下「試験等」という。）における不正行為者の処分に関し必要な事項を定める。

（懲戒の対象となる者）

第2条 この内規において懲戒の対象となる者は、学部学生、大学院学生及び専門職大学院学生をいう。

（不正行為の定義）

第3条 試験等において、次の各号に掲げるいずれかの行為を実行した場合又は実行しようとした場合には、不正行為と認定する。

一 対面試験においては、次のいずれかに該当する行為

ア 持込みを許可されていないノート、教科書、参考書、携帯電話・スマートフォン等の電子機器等を試験時間中に参照可能な状態で所持すること。

イ 持込みを許可された法令集、辞書等に書き込みをすること。

ウ 試験時間中にノート、教科書、参考書、携帯電話・スマートフォン等の電子機器等を貸借すること。

エ 代理受験を依頼すること又は代理受験をすること。

オ 他人の答案を写したり、自分の答案を他人に写させたりすること。

カ 試験時間中に私語又は通信をすること。

キ 試験監督者の指示に従わないこと。

ク その他試験の公正又は適正な実施を妨げるおそれのある行為をすること。

二 レポート、オンライン試験等の対面試験ではないものにおいては、次のいずれかに該当する行為

ア 自分のレポート、答案等の代筆、代理作成及び代理受験を依頼すること又は他人のレポート、答案等の代筆、代理作成及び代理受験をすること。

イ 他人のレポート、答案等を写したり、自分のレポート、答案等を他人に写させたりすること。

ウ 存在しないデータ、研究結果等を作成する捏造行為をすること。

エ 研究活動によって得られた結果等を真正でないものに加工する改ざん行為をすること。

オ 他人のアイデア、データ、研究結果、Webページ等を、適切な表示、出典の明示等なく流用する盗用行為をすること。

カ 出題者の指示に従わないこと。

キ その他公正又は適正な成績評価を妨げるおそれのある行為をすること。

（懲戒処分の種類及び成績評価の取扱い）

第4条 不正行為者への処分の種類及び成績評価の取扱いは、次のとおりとする。

一 訓告 不正行為に係る科目の成績評価を不可とする。

二 停学 不正行為が行われた学期又は年度の全履修単位を無効とする。ただし、不正行為に係る科目の成績評価は不可とし、履修単位は無効としない。

三 退学 不正行為が行われた年度の全履修単位を無効とする。ただし、不正行為に係る科目の成績評価は不可とし、履修単位は無効としない。

（懲戒処分の量定）

第5条 試験等において、一科目について不正行為を行った者（ただし、学則第70条、大学院学則第67条及び専門職大学院学則第24条に規定する懲戒処分又は学生の懲戒に関する内規第18条に規定する嚴重注意を過去に受けた者を除く。）に対する懲戒処分の量定は、次のとおりとする。

一 軽度の不正行為を行った者については、前条第1号に定める処分とする。

二 前号又は次号のいずれにも該当しない者については、前条第2号に定める処分とする。

三 重度の不正行為を行った者で、反省の意思がなく、かつ、改善の見込みがないと認められる者については、前条第3号に定める処分とする。

2 前項に該当しない者に対する懲戒処分の量定は、前項を参照して行うものとする。

（停学の期間）

第6条 第4条第2号に定める停学の期間は、原則として次学期及び次年度に跨らないものとする。ただし、3か月を超える停学とする場合は、この限りでない。

（事務）

第7条 この内規に関する事務は、学生センター学生課が担当する。

（改正）

第8条 この内規の改正は、学生委員会の発議に基づき、教授会、研究科委員会及び専門職大学院教授会の議を経て、学長が行う。

附 則

1 この内規は、平成22年4月1日から施行する。

2 この内規の施行に伴い、学内試験における不正行為者の処分内規（平成元年4月1日施行）は、平成22年3月31日をもって廃止する。

附 則

この内規は、平成28年4月1日から施行する。

附 則

この内規は、令和5年4月1日から施行する。

■ 成績

成績の評価は、100点を満点とし1点刻みの点数で成績表の評価欄に表示します。可否の基準点は、60点以上が合格、59点以下は不合格となります。評価は右図のとおりです。法科大学院学生については評価基準が異なります。詳細は法科大学院履修要覧を参照してください。

合格	S (秀)	100点～90点
	A (優)	89点～80点
	B (良)	79点～70点
	C (可)	69点～60点
不合格	F (不可)	59点～0点

- ※ 当年度までに履修したすべての授業科目の成績は、3月下旬にG-Port上で発表しますので、発表後、必ず「成績照会」を出力のうえ、大切に保管してください。これは新年度の履修計画を立てる上での資料となるだけでなく、学部によっては演習等の申込みの際に必要なことがあります。また、成績証明書発行不可期間において証明書の代用として就職活動に役立つ場合もあります。
- ※ 4大学間大学交流科目 (f-Campus) の成績評価は、秀・優・良・可・不可のみが表示され、素点は表示されません。
- ※ 本学で発行する成績証明書には秀・優・良・可のみが表示され、不可は表示されません。また、入学前または留学先大学等で修得した科目の単位を本学の単位として認定したものは「認」と表示されます。

■ 指導教授制度 (ホームルーム)

本学では、みなさんが入学時から勉学上その他学生生活上の問題について、指導教授に相談し助言をうけて充実した大学生活を送ることができるよう「指導教授制度 (ホームルーム)」を設けています。

運用については次のとおりです。

- (1) 新入学生の指導教授は、入学後、発表します。
- (2) 学生は各指導教授に面会日、面会場所等を確認し、その都度個人指導を受けてください。

- (3) ホームルーム実施の詳細は、学部により異なりますので、入学時の各学部からの指示に従ってください。

■ 学習支援

【窓口】ラーニング・サポートセンター

ラーニング・サポートセンターでは、様々な学習支援を行っています。日々の勉強や試験に向けての学習、長期休業期間中の課題・レポートの作成などに、ぜひ積極的に活用してください。

多様な学問分野を学んだスタッフたちが、学生一人ひとりの質問・相談に親身になって対応します。必要に応じてZoomでも相談可能です。詳細は別途配信するG-Portのお知らせをご確認ください。

○具体的な学習支援の内容

- ・ライティングサポート (基本的な論文・レポート (英文を含む) の書き方、ルール、マナー等)
- ・プレゼンテーションサポート (プレゼンテーション資料の作り方、発表リハーサル、質問の仕方等)
- ・文献検索支援 (レポートや発表のための参考文献の見つけ方)
- ・統計の学習・相談 (目白キャンパスのみ)
- ・学習方法・内容に関する相談 (授業のための勉強法、授業で出された課題への取り組み方、その他学習全般に関する相談)
- ・各種講習会・勉強会等の開催

【開室曜日・開室時間／メール対応可能時間】

目白キャンパス：月～金 11:00～18:00

(祝日 (休日開講日を除く)、年末年始、一般入試期間、夏季一斉休業日を除く)

戸山キャンパス：月～金 10:30～17:30 隔週開室

- ※ 開室日や、開室時間が変更となることがあります。詳細は、ホームページに記載の開室カレンダーをご覧ください。

【場所】 目白キャンパス：大学図書館 (東1号館) 3F

戸山キャンパス：2号館1F 学生研究室内

資格取得

卒業後の進路に明確な目的意識を持てるよう、本学では次のような資格課程を設けています。

■ 教員免許状を取得するために…

【窓口】 教職課程事務室・国際文化交流学部事務室

卒業後、小学校、中学校や高等学校の教員を目指す人は、教育職員免許法の定めるところにより所要条件を満たし、かつ所定の単位を修得し、申請することで、教育職員免許状を取得することができます。取得できる免許状の種類・教科は所属する学科によって決められています。4月上旬に「中・高教職課程説明会」を行います。詳細は G-Port でお知らせします。教職課程履修を希望する新入学生及び新たに教職課程履修を希望する方はお知らせを確認してください。(教育学科を除く)

また、本学では教職課程の事務手続きや履修指導等の教職に関する業務について、目白キャンパスに設置され

ている学部は「教職課程事務室」が、戸山キャンパスに設置されている学部は「国際文化交流学部事務室」が担当します。キャンパスによって窓口が異なりますので注意してください。

なお、他大学からの編入・学士入学者、大学院入学者については扱いが異なりますので、入学後すぐに各窓口へ相談に来てください。

※ 教務課程に関する連絡事項は、すべて G-Port 及び掲示によって行います。

■ 学芸員資格を取得するために…

【窓口】 学芸員課程事務室

学芸員とは、博物館や美術館などにおいて様々な資料の収集、保管、展示および調査研究その他関連事業をつかさどる専門職員のことをいいます。本学ではこうした学芸員の資格を得ようとする人に対し、資格取得のための授業科目を設置しています。資格取得には所属学部の卒業要件を満たし、かつ「博物館に関する科目」のうち所定の単位を修得しなければなりません。4月上旬に博物館に関する科目履修ガイダンスを行いますので、履修希望者は必ず出席のうえ、所定の手続きをしてください。

また、本学では、学芸員資格取得に関する情報提供や諸手続き等を行う「学芸員課程事務室」を目白キャンパス内の霞会館記念学習院ミュージアム内に設けています。

※ 授業の履修やガイダンスの開催等の重要連絡は、すべて G-Port のお知らせ又は学芸員課程事務室の HP に掲載されます。

■ 司書資格を取得するために…

【窓口】 国際文化交流学部事務室

図書館司書は、各種の図書館（大学、学校、国公立、民間企業など）において印刷媒体、電子媒体にかかわらず、膨大な資料や情報の収集整理、管理保存、提供などに携わる専門職員です。高度情報化の時代にあって、図書館職員に求められる知識や技術もまた、より広く、高度になっています。本学の図書館司書課程では、そうした時代に即した図書館司書を養成します。課程を修了し

た学生には、卒業時に図書館司書の資格が与えられます。

4月上旬に司書課程ガイダンスを行いますので、履修希望者は必ず出席の上、所定の手続きをしてください。

※ 授業の履修者ガイダンスの開催等の重要連絡は、すべて G-Port でお知らせします。

学習院さくらアカデミー

学習院さくらアカデミーは、年齢・性別・学歴に関係なく、誰もが必要に応じ、生涯にわたり教養を深め、専門知識や技術を修得する場の提供を目指しています。また、これから社会に出る学生の皆さんを支援するため、語学、実用・実務、資格取得講座を開設しています。

◆ キャリアアップ・スキルアッププログラム (語学、実用・実務、資格取得)

学習院さくらアカデミーでは、民間の語学学校や資格専門学校と提携し、学生支援のためのキャリアアップ・スキルアッププログラム (TOEIC® 対策講座、マナープロトコール検定対策講座、秘書検定講座、日商簿記講座、MOS 対策講座 他多数) を開設しています。就職活動や将来を見据え、自分自身の付加価値を高めたいと考えている皆さんにとり、最適な学習環境を準備しています。

◆ MOS 講座 Word は本学在学生在、半額！

MOS 資格取得対策講座の中で、Word 講座は、学生の後方支援の一環として学習院大学の学生であれば、半額で受講できます。

◆ 本学在学生在割引制度 etc

資格・検定対策講座では、「一般」、「他大学在学生在」、「本学在在学生」の3段階の受講料を設け、「本学在在学生」の経済的負担を大幅に軽減しています。詳しくは学習院さくらアカデミーまでお問合せください。

◆ 学習院さくらアカデミー 問合せ・連絡先

Tel 03-5992-1040 Fax 03-5992-1124

※ 受付時間：月曜日～土曜日 9:30～16:30
日曜日 10:00～14:00

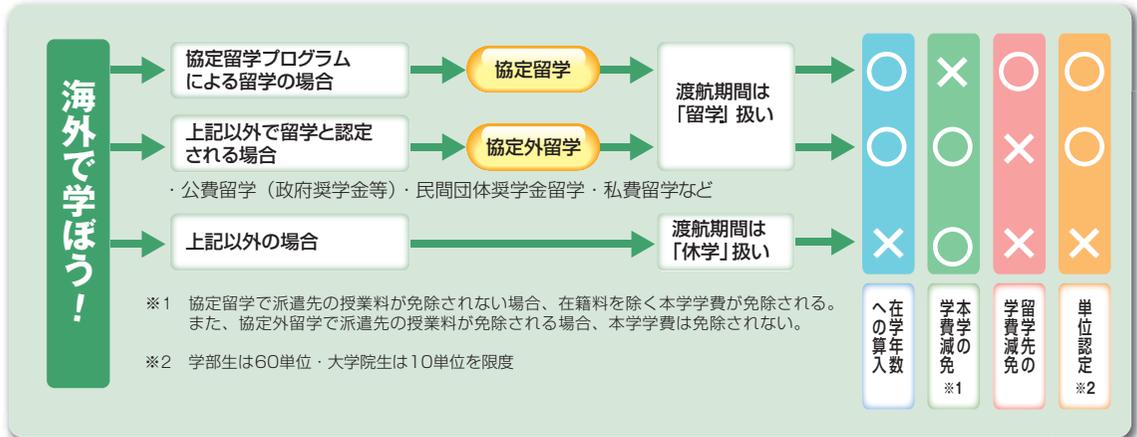
(学校行事や祝日などで、土・日および一部平日が閉室となる場合があります)

ホームページ <https://g-sakura-academy.jp/>



■ 留学制度について

本学では、在学中に海外の教育機関で学ぶ場合、下記のような制度を設けています。



※「留学」として認められるかどうかは、主に留学先の教育機関や学習内容によります。詳細は学科事務室や教務課に相談してください。
 ※学部・研究科独自の留学に関する情報は、学部・研究科事務室に問い合わせてください。

■ 協定留学プログラム

本学では、交流協定締結校との協定留学プログラムを積極的に進めています。

プログラムの内容は、協定校により異なりますが、留学先大学の授業料が免除される*、学生寮が用意される等のメリットがあります。派遣学生の募集は、大学別に年2回行っています。今後も協定留学プロ

グラムの充実を図っていきますので、みなさんも日頃から語学力を磨き、ぜひチャレンジしてください。

※ 授業料免除対象外の協定校については、国際センターへお問い合わせください。

協定校一覧 (2026年度派遣学生募集を行った大学間協定校)

- | | |
|-----------------------------------|----------------------------|
| 1 北京大学 (中国) | 28 トリノ大学 (イタリア) |
| 2 北京外国語大学 (中国) | 29 ヴェネツィア・カ・フォスカリ大学 (イタリア) |
| 3 香港中文大学 (中国) | 30 マンハイム大学 (ドイツ) |
| 4 東呉大学 (台湾) | 31 パイロイト大学 (ドイツ) |
| 5 淡江大学 (台湾) | 32 ミュンヘン大学 (ドイツ) |
| 6 国立中山大学 (台湾) | 33 ザルツブルク大学 (オーストリア) |
| 7 実践大学 (台湾) | 34 パリ第十大学 (フランス) |
| 8 国立高雄大学 (台湾) | 35 リヨン第二大学 (フランス) |
| 9 慶北大学校 (韓国) | 36 リヨン政治学院 (フランス) |
| 10 東国大学校 (韓国) | 37 ストラスブール大学 (フランス) |
| 11 仁荷大学校 (韓国) | 38 パリ東大学クレティコ校 (フランス) |
| 12 ソウル市立大学校 (韓国) | 39 西部カトリック大学 (フランス) |
| 13 梨花女子大学校 (韓国) | 40 オスロ大学 (ノルウェー) |
| 14 誠信女子大学校 (韓国) | 41 ノード大学 (ノルウェー) |
| 15 チュロンコン大学 (タイ) | 42 タルトゥ大学 (エストニア) |
| 16 アサンブション大学 (タイ) | 43 タリン大学 (エストニア) |
| 17 マレーシア科学大学 (マレーシア) | 44 ギリニユス大学 (リトアニア) |
| 18 サンウェイ大学 (マレーシア) | 45 ヤギェウォ大学 (ポーランド) |
| 19 ベトナム国家大学ホーチミン市校人文社会科学大学 (ベトナム) | 46 ワルシャワ大学 (ポーランド) |
| 20 ニューサウスウェールズ大学 (オーストラリア) | 47 パラツキー大学 (チェコ) |
| 21 エディスコーワン大学 (オーストラリア) | 48 トロイ大学 (アメリカ) |
| 22 イーストアングリア大学 (イギリス) | 49 ネブラスカ大学カーニー校 (アメリカ) |
| 23 エディンバラ大学 (イギリス) | 50 ハワイ大学マノア校 (アメリカ) |
| 24 オックスフォード・ブルックス大学 (イギリス) | 51 バージニア大学ワイスカレッジ (アメリカ) |
| 25 リーズ大学 (イギリス) | 52 レスブリッジ大学 (カナダ) |
| 26 国立ナポリ東洋大学 (イタリア) | 53 アイスランド大学 (アイスランド) |
| 27 ボローニャ大学 (イタリア) | |

■ 短期海外研修プログラム

長期休業等を利用し、海外で短期語学研修に参加するには、民間の斡旋業者を利用するほか、国際センターで行っている下記プログラムを利用することもできます。その他、学部主催のプログラムもあり、一部では他学部・他学科を受け入れることもあります。

全学科対象の短期研修（参考：2025年度実施）					
時期	プログラム名	研修先	行き先	言語	期間
夏季	基礎教養科目：海外フィールド研修Ⅰ	オックスフォード大学 Jesus College (CIE Oxford)	イギリス・オックスフォード	英語	17日間
	基礎教養科目：海外フィールド研修Ⅱ	淡江大学	台湾・淡水	中国語	3週間
	基礎教養科目：海外フィールド研修Ⅲ	カリフォルニア大学サンディエゴ校	アメリカ・サンディエゴ	英語	25日間
	基礎教養科目：海外語学研修	ヨーク大学	イギリス・ヨーク	英語	3週間
	基礎教養科目：海外語学研修	フライブルク大学	ドイツ・フライブルク	ドイツ語	4週間
	夏季海外語学研修	東国大学校	韓国・ソウル	韓国語	2週間
春季	春季海外短期研修	アルカラ大学	スペイン・アルカラ	スペイン語	3週間
		淡江大学	台湾・台北	中国語	2週間
		ディーキン大学	オーストラリア・メルボルン	英語	5週間

※参加を検討する際は、募集要項を必ず確認してください。

※基礎教養科目については、各学部・学科の履修規定を必ず確認してください。

■ 海外留学等のための経済的支援制度

～学内の奨学金等～

本学では、できるだけ多くの皆さんが、海外においてさまざまな経験を積むことができるよう、次のような経済的支援を行っています。なお、内容が変更される場合もありますので、詳細はそれぞれの募集要項を確認してください。

奨学金等名称	対象	金額	貸・給別	採用予定数	募集時期・方法
学習院大学 海外留学奨学金	「留学願」が承認されて渡航する者	年間40万円以内	給付	年間延べ150名程度	年2回(6、12月) 書類審査
学習院大学 海外短期研修奨学金	夏季・春季休業中に3週間以上の海外語学研修・短期研修に参加する者	10万円以内	給付	230名程度	年1回(夏季:9～10月/春季:1～2月) 書類審査
学習院大学 語学能力試験受験の助成	留学のための語学試験を受験する者	1.2万円以内	給付	100名程度	年1回(上半期:10月/下半期:1月) 書類審査
大学院学生の国外における 研究発表援助	海外における学会等で発表を行う大学院生	15万円以内	給付	20名程度	年1回(4～1月) 書類審査

～学外の奨学金等～

- 公費奨学金…日本政府、外国政府および地方自治体による奨学金
- 民間団体奨学金…各種財団や団体による奨学金

■ 国際センター

留学しようと思った場合、まず窓口となるのが国際センターです。国際センターでは、留学・海外研修をはじめ国際交流に関する以下のようなサービスを行っています。

取扱業務：留学相談

- 協定留学プログラム募集・派遣
- 協定留学生の受入れ
- 短期プログラム募集・派遣
- 各種国際交流関連イベントの実施・運営
- 国際センターボランティア募集
- 海外留学・外国人留学生関連の奨学金募集
- 留学生の在籍管理

イベント：留学フェア、チャットルーム、留学生学外研修、日本文化体験等の開催

設置資料：協定校および協定留学に関する情報
海外の大学便覧・大学案内等
留学一般に関するガイドブック
国際交流一般に関する情報
国際交流諸団体発行の定期刊行物
短期海外研修事業案内

定期刊行物：Newsletter、研究年報

地域連携：豊島区在住・在勤の外国人向け日本語教室
(豊島区後援)

場 所	東1号館1F	
開室時間	月～金曜日	8:40～16:45
	土曜日	8:40～12:30



留学フェア



留学生学外研修（埼玉・川越）

■ 充実した大学生活を送ろう

大学に入学したばかりの皆さんにとって「卒業後の進路」はずっと先のことに感じられると思います。しかし、大学での4年間は、社会人になるための準備期間でもあるということをお忘れなくください。だからといってあまり難しく考える必要はなく、充実した大学生活を送ることを心がければよいのです。

1. 大学では自分が主人公

大学では、自分で考え、自分で行動する「自主性」を身につけることがとても大切です。高校までとは違い、必要な情報は自分で集めなければなりません。自主的に行動することで、大学は様々な希望をかかなえるための舞台になります。

2. いろいろな人と交流しよう

次に大切なのが、たくさんの人と出会ってコミュニケーションの輪を広げることです。大学では、その気になればたくさんの人に会うチャンスがあります。また、課外活動、アルバイトにも前向きに取り組んでください。

3. 大学の授業で能力アップ

大学の授業では、レポートを書いたり、ディスカッションやプレゼンテーションをすることがありますが、こうしたことの積み重ねにより自然に「書く力」「話す力」「伝える力」「情報を集める力」を身につけることができます。

■ キャリアセンターを活用しよう

キャリアセンターでは就職・進学など進路に関するさまざまな支援を行っています。1年生のうちからぜひ気楽に利用してください。

【キャリア相談】

予約制の個別相談では、業界・企業研究のやり方や、履歴書・エントリーシートの書き方、筆記試験対策の方法から模擬面接の実施まで、キャリア形成に関する学生の不安や悩みを払拭するよう、個々の希望や特徴に沿った内容で、懇切丁寧な指導を行っています。就職活動のピーク時には、連日多くの学生が個別相談に訪れています。

なお、簡単な質問や相談であれば、予約がなくてもカウンターで対応可能です。わからないことや確認したいことがあれば、まずはキャリアセンターで職員に声を掛けてみましょう。

【情報収集】

就職資料室（目白キャンパス）と就職情報室（戸山キャンパス）には、『業界地図』や『就職四季報』などの専門書のほか、各種パンフレットや公務員試験関連の資料、ポスターやフライヤーの掲示など、就職活動に役立つ資料を設置しています。学生自身のPCを使ってオンライン説明会や面接を受けるためのスペースとしても使用可能です。また、小規模なセミナーの開催場所にもなります。

就職資料室（目白キャンパス 西5号館4階）

月曜日～金曜日 08:40～16:30

土曜日 08:40～12:00

日曜日・祝日 閉室（ただし休日開講日は開室）

就職情報室（戸山キャンパス 2号館1階）

月曜日～金曜日 08:40～16:30

土曜日 08:40～12:00

日曜日・祝日 閉室（ただし休日開講日は開室）

※不在時は国際文化交流学部事務室（戸山キャンパス7号館1階）へお問い合わせください。

■ キャリア・就職支援プログラム

キャリアセンターでは、「自己分析」「志望動機」「プレゼンテーション」を就職活動の3つの柱と位置づけて指導しています。また、すべての就職セミナーにおいて学生参加型のアクティブラーニングを取り入れ、成果をあげています。学生の多様なニーズを捉えて、学年全員を対象とする大規模なガイダンスや1人ずつの希望に寄り添った個別相談の他にも、業界研究セミナー、学内企業説明会、筆記試験対策講座、少人数でのミニセミナーなど数多くのプログラムを用意しています。

キャリアセンター主催のセミナー予約や配信動画は「学習院キャリア Navi」で確認できます。

今後、プログラムの案内は学習院キャリア Navi からお知らせしますので、事前に各サイトへのログイン方法も確認してみましょう。

【学習院キャリア Navi ログイン方法】

URL: <https://uc-student.jp/u-gakushuin/>

ユーザー ID : 20 + 学籍番号

初期パスワード: 20 + 学籍番号

※学籍番号は、8桁の学籍番号の前に「20」をつけて入力してください。

例) 学籍番号 26012345 の場合

→ ID・パスワード共に 2026012345

■ 4年間のキャリアを考えてみよう

学業でもクラブ活動でもアルバイトでも、何をすることも自由なのが大学生活の魅力です。様々な活動に積極的に参加して、経験値を高めていきましょう。

キーワードは「大学生活でしかできないことに挑戦する」です。

☆目標を立てる上で、まず、以下の表のように、4つのカテゴリーに分けて考えてみてください。

学 業		
大学内	<ul style="list-style-type: none"> ●得意分野の専門知識を深めたい ●レポートの書き方を知りたい 	大学外
	<ul style="list-style-type: none"> ●海外留学をしたい ●国内でできる学外での国際交流に挑戦したい ●資格を取りたい 	
学業以外		
	<ul style="list-style-type: none"> ●部・サークルに入りたい ●大学祭で模擬店を出店したい 	<ul style="list-style-type: none"> ●アルバイトをして、働く経験をしたい ●インターンシップに参加したい ●ボランティア活動をしてみたい

現時点での皆さんの思いを「学業」「学業以外」「大学内」「大学外」という4つのカテゴリーを意識しながら、書いてみましょう。

ここで言語化したものは、記録としてきちんと残しておくことも大切です。今後、目標達成状況を確認する際にも、また改めて目標を加えたり、目標を立て直す際などにも、その記録は役立つこととなります。

■ 大学院進学情報はアドミッションセンター（目白キャンパス西5号館4F）で入手

大学院進学については、本学大学院、他大学大学院ともにアドミッションセンターで次のような情報を提供しています。

大学院進学を考えている方は早い段階から情報収集をしてみましょう。

【本学大学院の情報】

- 大学院案内：窓口（冊子配布）
※大学 HP にも掲載あり。

- 募集要項及び出願書類：大学 HP の入試情報ページに掲載。（ダウンロード可）

※学内推薦は窓口（掲示版）及び G-Port 配信で通知します。

■過去問題：

- ①窓口（原本閲覧）／（過去3年分）
 - ②大学HPの入試情報ページに掲載。／（過去2年分）
- ※ HP 掲載版は著作権の都合上、一部目隠しされている問題文がありますのでご了承ください。

【他大学大学院の情報】

- 大学院案内：窓口（閲覧のみ）
- 募集要項：窓口（閲覧のみ）

ITサービス

学習院大学では、学業や学校生活を快適に送れるように各種 IT サービスを提供しています。
また、利用に際して留意する事、困った際の問合せ先は下記となります。

■ 提供しているサービス

- ・ 学内で利用できる Wi-Fi (無線 LAN)
- ・ 学習院アカウントに紐づいたアプリケーション (メール、Microsoft365)
- ・ ポータルサイトや学習管理システム
- ・ 学生用プリンタ (ポイント制)

■ Wi-Fi (無線 LAN) の利用

学内で一部利用出来ない場所があります。
また、個人の端末を接続するには、設定が必要です。
詳しい利用可能場所や接続方法などは下記の ICT サポートホームページを参照してください。

■ アカウント情報の不正利用について

学習院大学が提供する IT サービスを利用する際には、アカウント情報 (学籍番号・パスワード) が必要ですが、本人以外のアカウント情報を使用することは認めていません。

アカウント情報の貸し借りは厳禁です。

不正利用を発見した場合は利用停止などの措置をとります。

■ 授業用パソコン・実習用パソコン

学習院大学では、授業時に利用するパソコン、および、実習用にオープン利用できるパソコンを用意しています (詳しい設置場所は 72 ページを参照)。これらのパソコンを含め、無線 LAN、Web メール等、学習院大学が提供する情報サービスを利用することができます。

パソコンのトラブルや使用方法について困った事があった際には ICT サポートへ相談・質問するようにしてください。

■ ICT サポート (IT サービスについて相談や質問を行いたい場合の窓口)

学習院大学が提供している IT サービス (ネットワーク、アカウントを利用したサービス) について、困ったことや相談したいこと、質問があれば ICT サポートに気軽に相談してください。

ICT サポートは下記にて開室しています。

	開室場所	対応時間
目白キャンパス	中央教育研究棟 1 階 (西 1 号館 2 階 マルチメディア LAB)	平日 8:45 ~ 19:00 土曜 8:45 ~ 13:00
戸山キャンパス	2 号館 1 階サポートセンター (4 号館 2 階教育ソフト開発室)	※休講期間や休業期間は閉室、 もしくは時短開室となります

■ ICT サポートのホームページ

学習院が提供している IT サービスや、利用方法、IT に関する困りごと、トラブルなどは下記の ICT サポートのホームページに詳しく記載しています。

<https://www.gakushuin.ac.jp/houjin/joho/support/>

Q&A なども掲載しているので、学生生活における IT 利用に役立ててください。



大学では、アルバイト紹介をするうえで、学業や健康に支障のないこと、金銭やアルバイト内容のトラブルを回避する等の注意を呼びかけると共に、情報を下記のとおり提供しています。

■ トラブル回避のために

現在、様々な方法で求人情報を入手することができます。これらは情報が豊富であるというメリットがありますが、次のような学生にとってふさわしくない職種が掲載されていることも考えられます。

- (1) 危険を伴うもの
- (2) 健康を害するもの

- (3) 教育上好ましくないもの
- (4) 法令に違反するもの

報酬や興味本位で選択するのではなく、学生としてふさわしいアルバイトを探すように心がけることが必要です。

■ アルバイト求人情報提供

大学では、アルバイト紹介業務を(財)学生サポートセンターが指導する、(株)ナジック・アイ・サポートが運営する求人情報サイト「学生アルバイト情報ネットワーク」で行っています。

- アルバイト情報がパソコン・携帯電話で検索できます。
 - 24時間アルバイト情報を閲覧できます。
- なお、**学内、官公庁等のアルバイトは学生センター学生課掲示板（中央教育研究棟 1F）**を通じて行います。

(1) 登録方法（初めて利用する方）

- ① 学習院大学「学生生活」→「アルバイト」の画面を開きます。
- ② 「学習院大学アルバイト紹介システム」(<https://baitonet.jp/gakushuin/>) にアクセスします。
- ③ 「ご利用登録」から情報システム統括部情報システム統括課より配布されているメールアドレス（**学籍番号@gakushuin.ac.jp**）を入力し、仮登録をします。
- ④ 本登録のご案内メールが届くので、本文中の URL にアクセスします。
- ⑤ 情報システム統括部情報システム統括課より配布されているメールアドレス（**学籍番号@gakushuin.ac.jp**）とその他の必須項目を入力し、本登録を完了させます。

(2) 「学習院大学アルバイト紹介システム」利用方法

- ① 「学習院大学アルバイト紹介システム」(<https://baitonet.jp/gakushuin/>) にアクセスします。
- ② 本登録で設定したメールアドレス（**学籍番号@gakushuin.ac.jp**）とパスワードで「ログイン」します。
- ③ 希望する、職種、地域、沿線、期間等（詳細は画面参照）でアルバイト先を検索します。
- ④ 求人先に連絡し、労働条件を確認した上で応募します。

■ ブラックバイトに注意してください

ブラックバイトとは、アルバイトという弱い立場を利用され、ブラック企業のような劣悪な就業環境で働かせる職場を総称してこう呼びます。

- 主な特徴として①長時間労働、②シフトの強制・急な呼び出し、③時間外労働の常態化、④賃金の不払い、⑤求人内容と仕事内容が異なる等が挙げられます。

こうしたブラックバイトで働き続けると、学業に支障をきたすのみならず、日常生活や健康に深刻な影響

があります。アルバイトを始める際は必ず、書面で労働条件を確認し、仕事内容をよく吟味してください。

なお、万が一ブラックバイトでトラブルになった場合は退職を検討すると共に、労働基準監督署、もしくは労働総合情報センターへ電話し相談してください。

労働基準監督署（総合労働相談コーナー）
：03-3512-1608
労働相談情報センター：0570-006110

■ 闇バイト

昨今、青少年が目先の利益を手に入れるため、いわゆる「闇バイト」に安易に応募し、特殊詐欺や強盗等の重大な犯罪に加担してしまうことが大きな社会問題となっております。「高額」「即日即金」「ホワイト案件」

等の「楽で、簡単、高収入」であることを強調する求人情報には注意してください。「怪しい」「まずい」と思ったらすぐに、学生センター学生課または国際文化交流学部事務室まで相談しにきてください。

新入生の皆さんは、青年期の真っただ中にあり、独自の生活習慣を形成する過程にいます。多様化する生活様式の中で自己のライフスタイルを見つけ、健康で有意義な学生生活を過ごしてください。

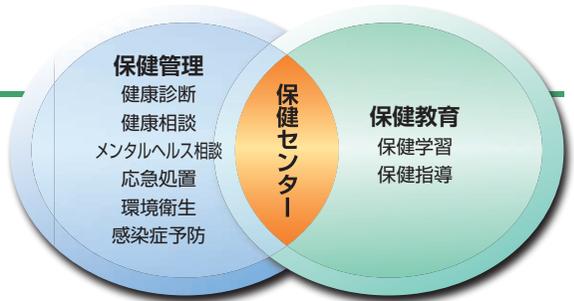
■ 健康な心とからだを手に入れよう！

WHO（世界保健機構）の表現では「健康とは、病気でなく、弱っていないということではなく、肉体的にも、精神的にも、そして社会的にも、すべてが満たされた状態にあること」を言っています。心とからだのどちらも調子が良く、友人と豊かな人間関係を築くことができ、一人ひとりが今持っている自分の力を十分に発揮できる…それが健康な状態であると思います。

- 大学生生活は自律的な生活習慣を形成する時期です。その中で最も気をつけたいのは食生活。栄養バランスや内容を意識した食事を心がけましょう。
- 勉強やスポーツ、趣味を楽しみ、豊かな感受性を育ててください。
- 自分に合った解消法で、ストレスと上手に付き合しましょう。自分の心に栄養を与えることを忘れずに！

■ 学校保健

学校保健とは、学校教育が円滑に行われるための健康に関する教育的な諸活動です。



■ 保健センター

保健センターでは、学校医、学校精神科医、看護師があなたの「健康の自己管理」と「健康の保持増進」の支援をしています。

目白キャンパス 西2号館地下1階
トレーニングセンターとなり
お問合わせ・連絡先：03-5992-1258（直通）

開室時間：授業期間中

曜日	時間
月～金	8:40～16:45
土	8:40～12:30

医師執務時間

保健センターのホームページにて最新情報をご確認ください。



戸山キャンパス 1号館1階
お問合わせ・連絡先：03-3203-7503（直通）

開室時間：授業期間中

曜日	時間
月～金	8:40～16:45
土	8:40～12:30

定期健康診断

4月の初めに健康診断を実施予定です。結果は1ヶ月以内にG-Portにてお知らせします。

健康診断学年別項目

対象者	種類	身長 体重	血圧	胸部 X線	視力	聴力 (簡易)	内科診察	問診	心電図
1年生		●	●	●	△	●	●	●	▲
2・3年生		●	●	●	▲	●	●	●	▲
4年生・大学院生 専門職大学院生		●	●	●	●	●	●	●	▲

●…全員 ▲…必要者

※ 精密検査が必要な場合は、G-Port もしくは携帯電話に連絡します。学校医の面談や医療機関の紹介も行っています。

※ 当該年度の健康診断を受けていないと、健康診断証明書の発行はできませんのでご注意ください。5月初旬頃から発行可能。

健康相談

心やからだに関する心配ごとや、悩みごと、健康に関する相談など随時受け付けていますので、遠慮なく来室してください。学校医・学校精神科医・看護師が相談に応じています。専門診療の医療機関を希望される場合は紹介状の作成も行っております。
※ 相談内容や個人のプライバシーは厳守いたします。

こんな時どうする？

- **病気やケガでスポーツ・健康科学Ⅰおよびスポーツ・健康科学Ⅱ*の授業が受けられないとき**
学校医が医学的見地から健康状態を考慮し TE1（軽運動）TE2（講義）授業の適否をアドバイスします。手続きは次の通りです。
①スポーツ・健康科学センターで相談し、保健センターでの学校医との面談予約を取ってください。
②主治医作成の運動制限について書かれた診断書を保健センターに持参し、学校医の面談を受けてください。
③学校医作成の診断結果報告書および主治医の診断書を、スポーツ・健康科学センターに提出してください。
***スポーツ・健康科学Ⅰおよびスポーツ・健康科学Ⅱは目白キャンパスの学生のみを対象としています。**
- **学内で病気になったり、ケガをしたとき**
学校医および看護師が応急処置を行います。医療機関を紹介された場合、受診結果を保健センターに報告してください。なお、医療機関を受診する場合は、必ずマイナ保険証が資格確認書を持参してください。持参しない場合は、全額自己負担になる場合がありますので、留意してください。
- **健康診断証明書を請求したいとき**
就職、進学、実習、留学などに必要な健康診断証明書を5月初旬頃から発行します。ただし、**当該年度に定期健康診断を受けなかった場合は発行できません。また一部でも未受診項目がある場合も発行できません。**
現在病気で通院中の場合、過去に病気や事故で休んだり、手術を受けた場合は、証明書発行にあたり、制限があることがありますので、早めに保健センターへ相談してください。
- **保健情報を活用したいとき**
保健センターでは、COMPASS・掲示板・HP（学生生活・授業・就職）などで、必要に応じて広報活動をしています。またリーフレットなども備えています。
- **病気やケガで医療機関を受診したいとき**
目白・戸山キャンパス近辺の医療機関を次表に掲載しましたので、参考にしてください。
救急指定の医療機関を利用する場合は、事前に電話で状況等を説明し、指示に従ってください。
- **学校感染症**
学校感染症に罹患した後、回復し、登校できるようになったら、学校指定（ダウンロード可）の「登校証明書」または医療機関発行の「診断書、治療証明書等（出席停止期間を記載してもらうこと）」を保健センター（目白・戸山キャンパスいずれでも可）にお持ちください。詳細は、大学ホームページの「保健センター>感染症について」をご参照ください。



	病名 【学校保健安全法施行規則第18条】	出席停止期間基準 【学校保健安全法第19条】
第1種	エボラ出血熱、クリミア・コンゴ出血熱 痘そう、南米出血熱、ペスト、マールブルグ病、ラッサ熱、急性灰白髄炎（ポリオ）、ジフテリア、重症急性呼吸器症候群（ベータコロナウイルス属 SARS コロナウイルス）、中東呼吸器症候群（ベータコロナウイルス属 MERS コロナウイルス）、特定鳥インフルエンザ ※上記のほか「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」に規定する新型インフルエンザ等感染症、指定感染症、新感染症	治癒まで
第2種	新型コロナウイルス感染症	発症した日を0日として5日が経過し、かつ症状が軽快した後1日を経過するまで
	インフルエンザ（特定鳥インフルエンザを除く）	発症した日を0日として5日が経過し、かつ解熱した後2日を経過するまで
	流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）	耳下腺、顎下腺又は舌下腺の腫脹が発現した後5日を経過し、かつ全身状態が良好になるまで
	百日咳	特有の咳が消失するまで、又は5日間の適正な抗菌性物質製剤による治療が終了していること。
	麻疹（はしか）	解熱後3日を経過していること
	風しん（三日はしか）	発疹が消失していること
	水痘（水ぼうそう）	全ての発疹が痂皮化していること
第3種	咽頭結膜熱（プール熱）	主要症状が消退した後2日経過していること
	結核、髄膜炎菌性髄膜炎	症状により医師において感染のおそれがないと認めるまで
	コレラ、細菌性赤痢、腸管出血性大腸菌感染症（O157 など）、腸チフス、パラチフス、流行性角結膜炎、急性出血性結膜炎、その他の感染症（溶連菌感染症、ウイルス性肝炎、手足口病、伝染性紅斑、ヘルパンギーナ、マイコプラズマ感染症、感染性胃腸炎）	感染のおそれなくなるまで

● 予防接種

大学生になると、留学、アルバイト、実習、就職活動など今後活動する範囲は広がっていきます。特に麻疹、風疹、水痘、流行性耳下腺炎等については、自分の感染症罹患歴や予防接種の状況を確認し、不明な場合は抗体のチェックや予防接種を受けておきましょう。予防接種を受けた記録は、必ず残すようにしてください。

■ 東京消防庁 救急相談センター（24時間対応）

● 急な病気やケガをした場合、119番するか迷ったとき、症状に基づく緊急性の有無や受診の必要性に関して、医療機関の案内などアドバイスをくれる機関です。

7119 ※東京都以外でも# 7119で対応エリアがあります。（電話またはネット検索）
つながらない場合 23区：03-3212-2323 多摩地区：042-512-2323

■ 厚生労働省 医療情報ネット「ナビイ」

<https://www.iryuu.teikyouseido.mhlw.go.jp/znk-web/juminkanja/S2300/initialize>



■ 東京都医療機関案内サービス「ひまわり」

毎日24時間対応	03-5272-0303
聴覚障害者向け 専用ファクシミリ	03-5285-8080
外国人患者向け医療情報サービス SERVICES in foreign languages	03-5285-8181（9～20時/365日） 英・中・韓・タイ・スペイン語 対応

■ 最新情報を入手できるホームページ

厚生労働省検疫所	http://www.forth.go.jp/index.html
外務省海外安全ホームページ	http://www.anzen.mofa.go.jp
厚生労働省感染症情報	http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekaku-kansenshou/index.html
国立感染症研究所感染症疫学センター	https://www.niid.go.jp/niid/ja/from-idsc.html
東京都健康安全研究センター	https://www.tmiph.metro.tokyo.lg.jp

■ 救急指定病院

東京女子医科大学病院	03-3353-8111（代）	新宿区河田町 8-1
国立国際医療研究センター病院	03-3202-7181（代）	新宿区戸山 1-21-1
東京医科大学病院	03-3342-6111（代）	新宿区西新宿 6-7-1
日本医科大学付属病院	03-3822-2131（代）	文京区千駄木 1-1-5
日本大学医学部付属板橋病院	03-3972-8111（代）	板橋区大谷口上町 30-1
東京山手メディカルセンター	03-3364-0251（代）	新宿区百人町 3-22-1
春山記念病院	03-3363-1661（代）	新宿区百人町 1-24-5
目白病院	03-3953-9909（代）	新宿区下落合 3-22-23

<目白キャンパス周辺>

	医療機関	受付時間	休診日	住所
内科・外科・整形外科・他	めじろ内科クリニック (内科・消化器内科・糖尿病内科) TEL : 03-3953-5831	月・水・金 / 9:00~12:30 15:00~18:30 木 / 15:00~20:00 火・土 / 9:00~12:30	火・土 午後 木 午前 日・祝	豊島区目白 3-5-11 NOBビル3階
	目白おかの内科 (内科・胃腸科・呼吸器科) TEL : 03-5988-3363	平日 / 9:00~12:00 15:30~18:30 土 / 9:00~12:00	水 土 午後 日・祝	豊島区目白 3-16-15 茜ビル1階
	目白整形外科内科 (整形外科・内科・リウマチ科・リハビリ科) TEL : 03-5960-7800	平日 / 8:45~12:00 13:45~17:30 土 / 8:45~12:00 13:45~17:00 ※新規受付は15分前まで ※木曜午後・第1~4土曜は内科休診	日・祝	豊島区目白 2-38-2
	おおこし医院 (内科・循環器内科・小児科・皮膚科) TEL : 03-3971-3012	平日 / 9:00~12:30 15:30~19:00 土 / 9:00~14:00	木・日・祝	豊島区東池袋 2-26-4
	原内科クリニック (内科・循環器科・内分泌科) TEL : 03-3955-2219	平日 / 9:00~12:00 16:00~18:30 土 / 9:00~12:00	水・日・祝 土 午後	豊島区高松 2-48-7
	山下診療所(大塚駅前) (内科・耳鼻咽喉科・小児科・アレルギー科・歯科) TEL : 03-3910-6711	月~土 / 9:30~13:00 15:00~19:00 ※科によって診察時間異なるためHPで要確認	日・祝	豊島区大塚 2-13-1 ba07-5階
	目白病院 (内科・外科・脳神経外科・整形外科・救急科・麻酔科・放射線科) TEL : 03-3953-9909	9:00~12:00 14:00~17:00 ※科によって診察時間異なるため要問合せ ※第5土曜は休診の場合あり要問合せ	第2・4土 日・祝	新宿区下落合 3-22-23
歯科	目白ハイマート歯科 TEL : 03-5950-1426 <予約制>	月~土 / 9:30~13:00 14:00~18:30	日・祝	豊島区目白 2-39-1 トラッド目白2階
眼科	ニシジョウ 西條眼科医院 TEL : 03-3565-1090	平日 / 9:00~12:30 14:30~18:00 水・土 / 9:00~12:30	水・土 午後 日・祝	豊島区目白 5-2-10
	眼科目白通りクリニック TEL : 03-5906-0755	平日 / 9:00~12:00 15:00~18:00 木・土 / 9:00~12:00 ※水曜は19:00まで診療 ※木曜午前は手術日	木・土 午後 日・祝	新宿区下落合 3-15-20 目白大和田マンション1階
	めじろ安田眼科 TEL : 03-3565-6536	平日 / 9:00~12:00 13:20~16:40 火・土 / 9:00~12:00 ※水・金曜午後は手術日	火・土 午後 日・祝	豊島区目白 3-4-11 ビューリック目白2階
耳鼻咽喉科	目白駅前たけしクリニック (内科・耳鼻咽喉科・アレルギー科・循環器内科) TEL : 03-3954-2810	平日 / 9:30~13:00 14:30~19:00 土・日 / 9:30~13:00 ※最終受付 18:30 (日曜の最終受付は12:00)	土・日 午後 木・祝	豊島区目白 3-4-12 E&Kビル2階
	もちづき耳鼻咽喉科 TEL : 03-5988-7551	平日 / 9:00~12:00 14:00~18:00 ※水・金は17:30まで	土・日・祝	豊島区目白 3-14-21 大野ビル2階
皮膚科	山田皮膚科 TEL : 03-3953-1270	平日 / 9:00~12:30 15:00~18:00 ※金は20:00まで診療 土 / 9:00~12:30	土 午後 日・祝	豊島区目白 3-2-10 目白駅前柳屋ビル1階
	目白通り皮膚科クリニック TEL : 03-3985-0607	平日 / 10:00~12:30 15:00~18:30 土 / 10:00~12:30	水・日・祝 土 午後	豊島区目白 1-7-13
精神科・心療内科	池袋西口メンタルクリニック TEL : 03-5954-0323	平日 / 9:30~12:30 15:00~18:30 土 / 9:00~12:30 ※完全予約制	水・日・祝 土 午後	豊島区西池袋 3-22-7 池田ビル5階
	北新宿ガーデンクリニック TEL : 03-5348-8914	10:00~13:00 14:00~17:00 18:00~21:00 ※完全予約制	火 午前 土 夜間 日・祝	新宿区北新宿 2-21-1 新宿フロントタワー 3階 新宿メディカルモール
	めじろそらクリニック TEL : 03-5906-5092	平日 / 10:00~13:00 14:30~18:00 金 / 15:00~18:00 ※土曜は隔週 ※英語、フランス語、ドイツ語の診療可	月・日・祝 木 午後	新宿区下落合 3-16-10 大同ビル3階

※ 診療時間の変更がある場合があります。受診前の確認をお勧めします。

<戸山キャンパス周辺>

	医療機関	受付時間	休診日	住所
内科・外科・整形外科・他	竹下医院 (産婦人科・内科・小児科) TEL: 03-3200-1281	月・火・木・金・祝日 / 9:00~12:00 14:00~18:00 水・土・日 / 9:00~12:00 ※予防接種、新規受付は30分前まで ※土曜日の祝日午後は休診	水・土・日 午後	新宿区高田馬場 2-14-22
	磯貝クリニック (内科・消化器科・呼吸器科・循環器科) TEL: 03-3232-1776	平日 / 9:00~13:00 15:00~17:00 土 / 9:00~13:00	日・祝	新宿区西早稲田 2-4-8
	西早稲田ライフケアクリニック (内科) TEL: 03-6709-6721	月・火・水・木 / 8:30~12:30 14:00~18:00 金・土 / 8:30~12:00 13:30~15:30 日 (第2・4) / 8:30~12:00 ※最終受付は30分前まで	第1・3・5日 祝	新宿区高田馬場 1-1-1 メトロシティ西早稲田 3階
	西北診療所 (内科・腎臓内科・整形外科・皮膚科) TEL: 03-3203-5660	月・火・木・金 / 9:00~12:30 14:30~18:00 水 / 9:00~12:30 土 / 9:00~12:00	第5土 日・祝	新宿区西早稲田 3-12-4
	助川クリニック (整形外科・内科・皮膚科) TEL: 03-3209-3333	平日 / 9:00~12:30 15:00~18:30 土 / 9:00~12:30	日・祝	新宿区高田馬場 1-5-10
	SAKURA CLINIC (整形外科・内科) TEL: 03-5937-3717	9:30~12:30 15:00~18:00 ※科によっては診療時間異なるため HP 参照 ※ビルマ (ミャンマー) 語、ネパール語、クメール (カンボジア) 語、ベトナム語の診療可 (詳細は HP 参照)	金・土午後 日・祝	新宿区高田馬場 4-11-8 河上ビル 3階
	にしむら整形外科 TEL: 03-3200-3232	月・火・水・金・土 / 8:45~13:00 15:15~18:30 ※新規受付は15分前まで	木・日・祝	新宿区高田馬場 1-1-1 メトロシティ西早稲田 1階
	西早稲田整形外科 TEL: 03-3209-6252	9:00~12:30 14:30~18:00 ※新規受付は30分前まで	土午後 日・祝	新宿区西早稲田 1-18-9 ARTS WASEDA BLDG. 1-4階
歯科	西早稲田駅前歯科 TEL: 03-6265-9390	月~土 / 9:30~13:00 14:30~18:30 日 / 14:00~17:30	祝	新宿区西早稲田 2-20-10 ユニロイヤル西早稲田 1階
	エビナ歯科医院 TEL: 03-3200-4818	月・火・水・金 / 9:30~13:00 14:30~19:30 土 / 9:30~14:00 ※予約制	木・日・祝	新宿区西早稲田 2-11-24
眼科	丸尾眼科 TEL: 03-3361-0015	月・火・水・金 / 9:30~12:30 14:00~18:30 木・土 / 9:30~12:30 13:00~16:00	日・祝	新宿区高田馬場 3-3-1 ユニオン駅前ビル 3階
	西早稲田眼科 TEL: 03-6380-2466	月・木・金 / 9:00~13:00 16:00~19:00 土・日・祝日 / 10:00~13:00 15:00~18:00	火・水	新宿区高田馬場 1-1-1 メトロシティ西早稲田 2階
耳鼻咽喉科	市村耳鼻咽喉科医院 TEL: 03-3203-3735	月・水・木・金 / 9:30~12:30 15:00~18:30 火・土 / 9:30~12:30	日・祝	新宿区西早稲田 2-11-10
婦人科	なでしこ女性診療所 (婦人科・皮膚科) TEL: 03-6233-8228	月・火・木・金 / 9:30~13:00 14:30~18:30 水 / 9:30~13:00 土 / 9:30~12:00 13:00~16:00	日・祝 水午後	新宿区高田馬場 1-1-1 メトロシティ西早稲田 2階
精神科・心療内科	新大久保こころのクリニック TEL: 03-3361-0556	月・火・木・金・土 / 10:00~14:00 15:30~19:30 水 / 10:00~14:00	日・祝 水午後	新宿区百人町 2-9-14 ミスホアルファビル 4階

※ 診療時間の変更がある場合があります。受診前の確認をお勧めします。

保 険

■ 学生教育研究災害傷害保険 《全学生自動加入》

【窓口】学生センター学生課・国際文化交流学部事務室

学生が災害にあったときのために、保険料を本学が全額負担し、学生全員を被保険者とする学生教育研究災害傷害保険（学研災）Aタイプ（特約なし）に加入しています。

保険対象

- ① 正課中・学校行事中（治療日数が1日から対象となります。）
- ② 課外活動（クラブ活動）を行っている間以外で学校施設内にいる間（治療日数4日以上の場合が対象となります。）
- ③ 学校施設内外を問わず、課外活動（クラブ活動）を行っている間（治療日数14日以上の場合が対象となります。）
- ④ 上記①②③について入院1日目から（180日を限度）

※ 通学路途中での事故は対象外です。

※ 「事故通知」を提出してください。G-Portのキャビネットで、「事故通知」の提出方法について確認できます。

不明な点は学生センター学生課または国際文化交流学部事務室へお越しください。

■ 学生総合補償制度 《希望者のみ加入》

【窓口】(株) 学習院^{しんしんかい} 夔々会

キャンパスライフを幅広く補償する保険ですが、加入は任意です。学内活動に止まらずプライベートも含めて24時間補償します。

学校法人学習院を窓口とする団体契約のため**団体割引30%**が適用され、保険料が割安です。

補償内容

- ① **賠償責任の補償** ※国内・国外とも補償
他人にケガをさせたり他人の財物に損害を与えて、法律上の賠償責任を負った場合の補償です。自転車の運転中やアルバイト・インターンシップ中も対象になります。ご家族も補償されます。
- ② **育英費用・学資費用の補償** ※国内・国外とも補償
扶養者がケガにより死亡・重度の後遺障害になられた場合の育英費用・学資費用を補償します。また、扶養者が病気により死亡された場合も、学資費用を補償します。
- ③ **学生本人のケガ（傷害）の補償** ※国内・国外とも補償
偶然な事故によるケガで入院・手術や通院をしたり、死亡や後遺障害が生じた時の補償です。入院・通院とも1日目から補償します。
- ④ **天災危険の補償**
地震もしくは噴火、またはこれらを原因とする津波によるケガの場合も、傷害補償・育英費用・学資費用を補償します。
- ⑤ **学生本人の病気（疾病）の補償** ※国内・国外とも補償
病気による入院や、退院後の通院を1日目から補償します。
- ⑥ **携行品損害の補償（自宅通学生のみ）** ※国内・国外とも補償
自宅外で、自分の持ち物が偶然な事故により損害を受けた場合に補償します。

※上記①～⑥をセットにした4年間一括プランです。ほかに下宿先の家財等を補償するプランもあります。

悩みがあったら

大学生活は楽しいこともあります。学業や進路、対人関係などさまざまな悩みの種もあります。悩みや不安が自分ひとりには重すぎると感じたら、学生相談室を利用してください。専門のカウンセラーがあなたの手助けをします。

■ たとえばこのような相談を受けています

● 大学での授業に興味を持てない	● 毎日がつまらない	
● 単位の取り方や勉強の仕方が分からない		
● 集中力が低下して、ぼーっとしてしまう	● 大学に居場所がない	
● 将来どんな方向に進むか迷っている		● 食生活が乱れがちで困っている
		● 目標がなかなか見つからない
● 無気力でやる気がしない	● 朝なかなか起きられない	
		● 整理整頓、片付けができない
		● どうしても時間が守れない
● 不安で気持ちが落ち着かない	● 心身の不調について	
		● 自分の性格について考えてみたい
● 人の中で緊張しやすく、人目が気になる	● その他	
		● LGBTQ等について

相談の内容は様々です。どんなことでも遠慮なくご相談ください。
必要に応じて、学内の関係部署や、外部の専門機関などをご紹介します。
プライバシーはしっかり守られますので、安心してご利用ください。

■ 相談室の利用

所属する学部・研究科のあるキャンパスの学生相談室を利用してください。
対面による相談のみ行っています。

学生相談室の受付、または電話で、事前に相談の予約をおとりください。
予約時に氏名、学籍番号、連絡先電話番号をお知らせください。

目白キャンパス

- 開室日時
平 日 9:30 ~ 17:00 (12:00 ~ 13:00 は昼休みにつき閉室)
土曜日 9:30 ~ 12:30
- 場 所：目白キャンパス 中央教育研究棟 2 階
- 電 話：03-5992-1062

戸山キャンパス

- 開室日時
月・水・金 9:30 ~ 17:00 (12:00 ~ 13:00 はお昼休みにつき閉室)
- 場 所：戸山キャンパス 4 号館 1 階
- 電 話：03-3203-7169

スタッフ

相談室長
専任相談員 4 名 および非常勤相談員 (相談員はいずれも臨床心理士・公認心理師有資格者)
学生相談室委員 各学部等より選出

学生相談室 HP
<https://www.gakushuin.ac.jp/univ/sco/>

障害学生支援

■ 学生生活全般へのサポート

【窓口】 学生センター学生課・国際文化交流学部事務室

本学では、障害を抱える学生が学生生活を不便なく過ごせるように、合理的配慮の考え方にに基づき支援策を検討しています。障害が原因で授業、試験等修学上の不便や、学生生活全般の不安を感じている方は、学生センター学生課または国際文化交流学部事務室までご相談ください。

支援の申請の流れ

① 学生センター学生課窓口または国際文化交流学部事務室に相談

※所属するキャンパスの事務室でご相談ください。

② 障害学生支援のための「登録申請書」の提出

障害者手帳をお持ちの方、または医療機関等で障害を有するとして診断された本学の学生は、「登録申請書」を提出することで、本学の関係部署による支援を受けられます。障害者手帳または診断書のコピーを

添付し、「登録申請書」を学生センター学生課または国際文化交流学部事務室まで提出してください。

③ 面談実施・具体的な支援策を決定

学生センター学生課または国際文化交流学部事務室は個別に面談実施、関係部署との情報共有を行い、必要に応じて具体的な支援策を決定します。※合理的配慮の考え方により、ご希望に沿う支援を提供できない場合があります。

「登録申請書」様式や障害学生支援についてはホームページ参照

https://www.univ.gakushuin.ac.jp/life/shien_disabilities/

■ 奨学金によるサポート

【窓口】 学生センター学生課・国際文化交流学部事務室

本学正規の課程に在籍する障害を持った学生を対象に、学校生活支援を目的とした奨学金制度があります。在籍中に支援が必要となった場合は「学習院身体障害者支援給付奨学金細則」の規程に基づき、経済支援を行っています。奨学金の制度概要、申請方法等については学生センター学生課または国際文化交流学部事務室にお問い合わせください。

※「登録申請書」を提出した学生が対象です。

■ 授業へのサポート

【窓口】 学生センター教務課・国際文化交流学部事務室

支援希望者は教務課または国際文化交流学部事務室との面談を行い、本人の希望や、障害の種類・程度に応じて話し合った上で支援を行います。支援内容を検討するために、診断書等の提出を求める場合があります。授業での必要な配慮を記載した文書の作成も行っており、各授業担当教員にはその文書を提出することで支援を依頼します。授業形態や成績評価の方法が異なるため、支援内容が科目毎に異なる場合があります。

障害の種類	授業における配慮内容例	試験における配慮内容例
視覚障害	<ul style="list-style-type: none"> ● 板書内容の復唱等 ● 授業で使用する教材のテキストデータ提供 ● 必要な補助具の持込許可 ● 点字による教室名表示（各入口扉） 	<ul style="list-style-type: none"> ● 点訳・拡大問題による試験実施 ● 別室受験・試験時間延長 ● 解答方法の配慮
聴覚障害	<ul style="list-style-type: none"> ● 座席指定 ● スライド・板書・レジュメ等視覚情報による授業内容の伝達 ● 要約筆記、パソコンテイクの手配 	<ul style="list-style-type: none"> ● 座席指定 ● 注意事項等の文書による伝達
肢体不自由	<ul style="list-style-type: none"> ● 座席指定 ● 専用机の使用 ● 教室階数配慮 	<ul style="list-style-type: none"> ● 座席指定 ● 別室受験・試験時間延長 ● 解答方法の配慮
共通 (発達・精神障害も含む)	<ul style="list-style-type: none"> ● 教室内座席配慮 ● 教科書・資料のデータ提供（可能な範囲） 	<ul style="list-style-type: none"> ● 座席指定 ● 別室受験・試験時間延長

※ 上記以外の障害についても、本人と相談のうえ、支援を行っています。

住まいの紹介

【窓口】(株) 学習院^{しんしんかい} 蓼々会

住居を探している人のために、本学では(株)学習院^{しんしんかい}蓼々会を窓口として貸室の紹介を行っています。学習院蓼々会と提携する優良不動産会社の物件を、冊子「住まいのご案内」と、検索サイト「学習院住まいナビ」でご紹介しています。

■ 利用手順

- 入学時に配布、または学内に設置している「住まいのご案内」に掲載の物件については、各々の取扱店舗に問い合わせる。
- 次の方法で「学習院住まいナビ」にアクセスし、気に入った物件について取扱会社に問い合わせる。
 - ① 〈学習院大学トップ〉 → 〈学生生活〉 → 〈福利厚生サービス〉 → 〈住まい〉
 - ② 〈学習院蓼々会 HP トップ〉 → 〈SERVICES〉
- 学習院住まいナビ <https://g-shinshinkai-sumai.com/>



■ 学習院専用学生マンション2棟・指定学生会館1棟のご案内

詳しい情報は、「学習院住まいナビ」でご確認いただけます。

- グラディート中板橋 (東武東上線 中板橋駅より 電車で目白駅16分、西早稲田駅22分)
- ヴィンテージ氷川台 (有楽町・副都心線 氷川台駅より 電車で目白駅11分、西早稲田駅14分)
- Campus terrace Senkawa (有楽町線・副都心線 千川駅より 電車で目白駅7分、西早稲田駅8分)



● 物件問合先 UniLife 池袋店 電話：0120-975-661

■ 部屋探しのポイント

- **家賃の予算を決める**
生活には住居・食費・勉強関連費・娯楽費・被服費等がかかります。家賃は全体予算の3分の1程度に抑えることが目安となります。
- **住まいの種類を決める**
学生寮・学生マンション・アパート等の中から、
- **住環境**
自分に適した物件をよく考えて選ぶことが快適な学生生活を送るための第一歩となります。
商店街・コンビニ・スーパー・飲食店・銀行・病院・郵便局、さらに物件の広さ・日当たり・騒音・安全設備・最寄駅などを確認してください。

■ 『株式会社 学習院^{しんしんかい} 蓼々会』とは…

株式会社 学習院蓼々会は、幅広い事業活動を通じ、学生と教職員の皆様へ質の良いサービスを提供して、教育研究の充実に資することを目的に、学校法人学習院の100%出資により設立された会社です。

主な事業内容

- 住まいの紹介 (※ 本ページ参照)
- 貸衣装 (卒業式・成人式) の斡旋
- パソコン販売
- 任意で加入する保険のご案内 (※ 28 ページ参照)
- その他 (※ 74 ページ表参照)

「蓼々会」という名称は、故安倍能成院長が、会の成長を祈って、詩経にある「桃の夭々タル 其ノ葉蓼々タリ」より命名したものです。

(株)学習院蓼々会 電話：03-5979-7767

E-mail：info@g-shinshinkai.co.jp HP：https://g-shinshinkai.co.jp/



■ 学生証

学籍番号

転部・転科をした場合以外は卒業するまでかわりません。

£	£	-	0	1	1	-	0	0	1
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

入学年度別（西暦の下二桁）

学部（学科）コード
大学院・法科大学院（研究科・専攻）コード

個人番号

有効期限

有効期限は、入学時発行後最短修業年限です。留年・休学等により有効期限切れになった学生証は、年度始めに窓口で新しい学生証と交換してください。

次の場合は学生証を返還しなければなりません。

- (1) 退学・除籍で学籍を失ったとき。
- (2) 再発行を受けたのち、前の学生証が見つかったとき。（前の学生証は返還すること）

紛失・破損したとき

紛失・破損したときや盗難にあったときは、直ちに窓口へ届け出て、再発行の手続きをしてください。手続後、3日後に再発行します。

なお、手続には、手数料 2,000 円が必要です。

呈示が必要なとき

- (1) 試験を受けるとき。
- (2) 図書館へ入館・退館するとき、本を借りるとき。
- (3) 各種証明書の交付を受けるとき。
- (4) 通学定期券や学割乗車券を購入するとき。
- (5) トレーニングルームを利用するとき。
- (6) その他、本学教職員から要求されたとき。

記載事項の変更

改氏名、転部・転科、漢字の変更など記載事項に変更があった場合は、直ちに窓口へ届け出てください。

取り扱い上の注意

- (1) 在学中携帯するものなので、ケース等に入れ、丁寧に取り扱いってください。
- (2) 折り曲げたり、傷をつけたり、シール等を貼付したりしないでください。

■ 通学定期券の購入について

- (1) 通学定期券の購入には、学生証と通学証明書が必要です。
- (2) 通学証明書は、証明書自動発行機で発行できます。
- (3) 最寄りの定期券発売駅等で、学生証と通学証明書を呈示して、直接購入することができます。
- (4) 通学区間は、目白駅、雑司が谷駅、西早稲田駅、高田馬場駅、早稲田駅から現住所までの最短区間とし、遠回りや学校最寄り駅または自宅最寄り駅以外の区間の定期券は購入できません。
- (5) 住所を変更したときは速やかに G-Port で本人住所変更申請を行い、新しい通学証明書を発行してください。なお、新しい住所が反映された通学証明書は土日を除く2日後から発行可能です。

学科コード一覧

大 学		
学 部	学 科	コード
法	法	011
	政治	012
経済	経済	021
	経営	022
文	哲	031
	史	032
	日本語日本文学	033
	英語英米文化	034
	ドイツ語圏文化	035
	フランス語圏文化	036
	心理	037
	教育	038
理	物理	041
	化学	042
	数学	043
	生命科学	044
国際社会科学	国際社会科学	051
国際文化交流	日本文化	061
	国際コミュニケーション	062
	英語コミュニケーション	063

専門職大学院（法科大学院）		
研究科	専 攻	コード
法務	法務	811

その他		
所属	身 分	コード
学部	研究生	092
	委託生	093
	科目等履修生	095
大学院	研究生	192
	委託生	193
	科目等履修生	195
専門職大学院	法務研修生	891
	法務研究生	892

大学院			
研究科	専 攻	課 程	コード
法学	法律学		111
	政治学		112
経済学	経済学		121
経営学	経営学		122
人文科学	哲学		131
	美術史学		13A
	史学		132
	日本語日本文学		133
	英語英米文化		134
	ドイツ語ドイツ学	博士前期	135
	フランス文学		136
	心理学		137
	教育学		138
	臨床心理学		13D
	アーカイブズ学		13B
	身体表象文化学		13C
自然科学	物理学		141
	化学		142
	数学		143
	生命科学		144
国際社会科学	国際社会科学	修士	151
国際文化交流	国際文化交流		161
法学	法律学		211
	政治学		212
経済学	経済学		221
経営学	経営学		222
人文科学	哲学		231
	美術史学		23A
	史学		232
	日本語日本文学		233
	英語英米文化		234
	ドイツ語ドイツ学	博士後期	235
	フランス文学		236
	心理学		237
	教育学		238
	臨床心理学		23D
	アーカイブズ学		23B
	身体表象文化学		23C
自然科学	物理学		241
	化学		242
	数学		243
	生命科学		244

■ 証明書自動発行機

在学生の証明書は**証明書自動発行機**より発行します。証明書の発行を受けるときは学生証が必要です。

場 所：目白キャンパス中央教育研究棟 1F/
戸山キャンパス7号館 1F

利用時間：月曜日～金曜日 8：40～16：45

※ 目白キャンパス中央教育研究棟 1F
学生センター外は、8：40～18：00
(但し 16：45～18：00 は無人稼働)

土曜日 8：40～12：30

(長期休業や行事等で時間の変更がある場合は、その都度大学 HP 等でお知らせします。)

自動で発行される証明書

- 成績証明書 (和文・英文)
- 在学証明書 (和文・英文)
- 卒業見込/修了見込証明書 (和文・英文) ※
- 学割証
- 健康診断証明書 (和文)

※ 年度始め時点で卒業、修了年次の学生に対して発行します。なお、2 学期の履修修正期間後の履修状況により証明書の発行を停止する場合があります。

パスワード

自動的に生年月日の月日の4桁に初期設定されています。(例：5月1日→0501)

学校学生生徒旅客運賃割引証 (学割証)

学割証について

旅客鉄道株式会社 (JR 各社) が指定した学校の学生が、旅客鉄道株式会社の営業キロで 100 キロメートルを超える区間を乗車する際に、運賃が 2 割引になる制度です。

学割証を使用する目的

学割証は、学生の自由な権利として使用することを前提としたものではなく、修学上の経済的負担を軽減し、学校教育の振興に寄与することを目的として実施されている制度です。次の目的をもって旅行する必要があると認められる場合に限り、発行することができます。

【帰省】

休暇、所用による帰省

【正課教育】

実験実習並びに通信による教育を行う学校の面接授業及び試験などの正課の教育活動

【正課外教育活動】

学校が認めた特別教育活動又は体育・文化に関する正課外の教育活動

【就職・受験】

就職又は進学のための受験等

【見学】

学校が修学上適当と認めた見学又は行事への参加

【傷病治療】

傷病の治療その他修学上支障となる問題の処理

【保護者旅行随伴】

保護者の旅行への随伴

発行方法……証明書自動発行機から発行します。

有効期限……発行日より 3 ヶ月間

※ 学割証の有効期限をよく確認し、期限切れの学割証を駅窓口提出することは、厳に慎んでください。

■ オンラインでの申込み

自宅などから証明書発行の申し込みが可能です。発行可能な証明書は限定されますので、詳細は HP を確認してください。

※証明書発行手数料とは別に、システム利用料が発生します。



■ その他の証明書（申し込み手順）

- (1) 証明書自動発行機で**申込書**を購入してください。
- (2) 申込書を取り扱い窓口に提出してください。

証明書の種類		発行日 ※受付日・日祝祭日は除く	取扱窓口
博物館学芸員資格取得証明書	和文・英文	和文：2日後 英文：7日後	学芸員課程事務室
博物館学芸員資格取得見込証明書	和文	2日後	
博物館に関する科目の単位修得証明書			
司書資格取得証明書	和文	2日後	国際文化交流学部事務室
司書資格取得見込証明書			
司書に関する科目の単位修得証明書			
学力に関する証明書	和文	7日後	<目白キャンパス> 教職課程事務室 <戸山キャンパス> 国際文化交流学部事務室
教員免許状取得見込証明書		2日後	
人物証明書（教職関係）		7日後 原則卒業後10年以内の者、かつ発行には指導教員の承諾を要しますので、事前に各窓口までお問い合わせください。	
健康診断証明書（指定用紙含む）	和文・英文	和文：即日 英文：2～5日後（原則として）	<目白キャンパス> 保健センター <戸山キャンパス> 保健センター
授業科目履修証明書	和文・英文	和文：2日後 英文：7日後	学生センター教務課 （国際文化交流学部生は、学部事務室でも可）
卒業証明書	和文・英文	即日	
学位取得証明書			
成績証明書（卒業生・修了生）	和文	即日	
	英文	平成9年度以降の卒業生：即日 平成8年度以前の卒業生：7日後	
通学証明書		即日 ※住所変更後は2日後	
その他の証明書		学生センター教務課窓口にお問い合わせください。	

■ 団体旅行申込書 押印願について 【窓口】学生センター学生課・国際文化交流学部事務室

学生団体乗車券購入にあたり、鉄道会社や旅行代理店の「団体旅行申込書」に押印を希望する場合は、学生課または国際文化交流学部事務室に備付の「団体旅行申込書押印願」を学生課または国際文化交流学部事務室に提出してください。

※教員が引率する学校行事、課外活動に限ります。

※全員同一行動に限ります。

※鉄道会社によって、最低人数が異なるので、各鉄道会社に問い合わせてください。

■ 休学

- (1) 病気その他やむを得ない理由により3ヶ月以上欠席したいときは、事前に本学所定の「**休学願**」を提出して許可を受けることが必要です。なお病気を理由とする場合は、必ず加療期間明記の医師の診断書を添付してください。
- (2) 休学期間は1年以内とします。ただし、特別の理由により引き続き休学を必要とする場合には、再度願い出ることによって、さらに1年間（博士後期課程では2年間）を限度に休学期間を延長することができます。
- (3) 休学期間は在学年数に算入しませんので、原則として留年となります。
- (4) 休学期間中の授業料、施設設備費及び研究実験費は免除となり、在籍料または在籍料相当額の納付が必要となります。
- (5) 休学理由が消滅した場合、休学期間の開始日から3ヶ月以内に「**休学期間変更願**」を提出することにより遡って休学許可を取り消すことができます。
- (6) 休学に伴う授業科目の履修及び単位認定の取扱いについては、履修要覧を参照してください。

【学則第35、36、37、38、67条】

■ 復学

病気により休学した者で、休学期間を終了する場合は、復学の手続きとして本学所定の「**復学願**」を提出してください。その際、必ず復学に差し支えない旨を記した医師の診断書を添付してください。

なお、病気以外の理由による休学から復学する場合には、手続きは必要ありません。

■ 退学

- (1) 退学したいときは、事前に本学所定の「**退学願**」を提出し許可を受けることが必要です。なお、病気を理由として退学したい場合には、医師の診断書を添付してください。
- (2) 「退学願」を窓口へ提出する前に、指導教員等に相談し、承認印をもらってください。
- (3) 退学するにあたっては、希望する退学期日の該当期分の授業料等納付金を納めていなければ、認められません。
- (4) 「退学願」の提出と共に学生証を返却してください。

【学則第39条】

■ 除籍

次の場合は除籍になります。

- (1) 学則で定められた在学年数を超えた場合。
- (2) 授業料その他の納付金を滞納し、督促を受けても納付しない場合。 【学則第71条】

除籍解除を希望する場合は、未納金の納付が証明できる書類を添付した「**除籍解除願**」を、除籍となった年度末までに教務課へ提出してください。

■ 留学

外国の大学へ留学する場合は、「**留学願**」を教務課へ提出し、学長の許可を受けることが必要です。詳細については、履修要覧の「学部学生の留学に関する内規」を参照してください。

【学則第41条】

■ 再入学

本学を退学した者が再入学を希望するときは、選考の上、退学時に在籍していた学科・研究科（専攻）に限り、再入学を認めることがあります。なお、除籍者は再入学することができません。

【学則第34条】

■ 転部・転科

入学後1年以上経過し、他の学部・学科への転部・転科を希望する場合は、願い出により、学年の始めに限り、選考の上許可することがあります。

願い出に際しては予め所属学科の学科主任および指導教授に相談し、12月中旬頃までに教務課窓口にて相談してください。

【学則第33条】

■ 住所・電話番号の変更

本人の住所・電話番号を変更した際には、各自がG-Portにて変更登録してください。

保証人の住所・電話番号を変更した際には、直ちに保証人名と新住所が記載されている書類等（公共料金の領収書等）の写真を添付し、G-Portにて変更の申請をしてください。大学から保証人に連絡を取るために必要な情報ですので、必ず変更するようにしてください。

なお、住所変更に伴い手続きが必要なもの（通学定期乗車券発行控・奨学金関係等）がある場合には申し出てください。

■ 保証人変更

入学手続き時に届け出た保証人が、死亡などでその責務を負えなくなった場合には、本学所定の「**保証人変更届**」を提出してください。

■ 氏名の変更

氏名を変更したときは、個人事項証明（戸籍抄本）を添付して本学所定の「**改氏名届**」を提出してください。また、旧姓や通称名を使用する場合は、以下の書類を添付して「**学籍に登録する氏名に係る申請書**」を提出してください。

- (1) 旧姓の使用希望…戸籍抄本
 - (2) 外国籍に係る通称名の使用希望…住民票の写し
 - (3) 性別違和に係る通称名の使用希望…医師の診断書
- ※併せて新氏名の学生証の再発行手続きを行ってください。

学 費

■ 納付期限

納付期限

第1期分……4月30日までに振込

第2期分……9月30日までに振込

※当該日が金融機関休業日にあたる場合は翌営業日が期限となります。

※授業料、その他納付金の納入を怠り、督促を受けても納付しない者は、大学学則第71条、大学院学則第68条及び専門職大学院学則第24条により除籍となります。

学費振込依頼書の郵送先と発送時期

入学手続き書類に記載の保証人宛に送付します。保証人の変更をする場合は、学生センター教務課または国際文化交流学部事務室に変更届を提出してください。

【発送時期】 第1期分……4月中旬 第2期分……9月中旬

※国の「高等教育の修学支援新制度」の授業料減免制度利用者については、発送時期及び納入時期が後ろ倒しとなります。詳細は別途通知をご確認ください。

納入方法

【窓口】 財務部会計課

本学では1年間の授業料等を2回に分けて徴収しています。なお2年次からは、年額（第1期分・第2期分）を一度（第1期納入時）に納付することもできます。

● 本学所定の「学費振込依頼書」を用い、銀行窓口で振り込んでください。

● 「学費振込依頼書」を紛失した場合は、財務部会計課に再発行を依頼してください。

※ やむを得ずATM等銀行窓口以外で振り込む場合は、振込依頼書に記載した指示に従ってください。

授業料等納付金の延納

【窓口】 学生センター学生課・国際文化交流学部事務室

願い出により、やむを得ない事由があると認められた場合に限り、授業料等納付金の延納を認めることがあります。

納付期限までに納入できないときには、「**納付金延納願**」を学生センター学生課または国際文化交流学部事務室で受け取り、提出してください。

同願出提出期限は、納付期限までとし、延納を認める期限は、第1期分は8月31日まで、第2期分は1月31日までとします（当該日が金融機関休業日にあたる場合は、翌営業日とします）。

令和8年度入学者 学費一覧表

(単位 円)

区 分	項 目	合 計	分納額・分納期		※ 入学金	授 業 料			※ 研究実験費	※ 施設設備費	※ 父母会費	※ 輔仁会費	※ 新設代	※ 学会費		
			入学手続時	第2期		※ 第1期	第2期	計								
学 部	法学部	1,364,300	1,010,300	354,000	200,000	474,000	354,000	828,000		322,000	5,000	6,300	500	2,500		
	経済学部	1,361,800	1,007,800	354,000	200,000	474,000	354,000	828,000		322,000	5,000	6,300	500			
	文 学 部	哲学科・史学科 日本語日本文学科 英語英米文化学科 ドイツ語圏文化学科 フランス語圏文化学科	1,440,800	1,048,300	392,500	200,000	512,500	392,500	905,000		322,000	5,000	6,300	500	2,000	
		心理学科 教育学科	1,470,800	1,078,300	392,500	200,000	512,500	392,500	905,000	30,000	322,000	5,000	6,300	500	2,000	
		理 学 部	物理学科 化学科 生命科学科	1,933,800	1,365,300	568,500	200,000	688,500	568,500	1,257,000	80,000	385,000	5,000	6,300	500	
			数学科	1,853,800	1,285,300	568,500	200,000	688,500	568,500	1,257,000		385,000	5,000	6,300	500	
	国際社会科学部	1,609,800	1,131,800	478,000	200,000	598,000	478,000	1,076,000		322,000	5,000	6,300	500			
	交 際 学 部	日本文化学科 国際コミュニケーション学科 英語コミュニケーション学科	1,408,300	985,800	422,500	200,000	542,500	422,500	965,000		230,000	5,000	6,300	500	1,500	
	大 学 院	法学・政治学	859,700	605,700	254,000	150,000	254,000	254,000	508,000		198,000		1,200		2,500	
		経済学・経営学	857,200	603,200	254,000	150,000	254,000	254,000	508,000		198,000		1,200			
人 文 科 学		心理学 臨床心理学 教育学以外	853,200	598,200	255,000	150,000	255,000	255,000	510,000		190,000		1,200		2,000	
		心理学 臨床心理学 教育学	883,200	628,200	255,000	150,000	255,000	255,000	510,000	30,000	190,000		1,200		2,000	
自 然 科 学		実 験	1,105,200	761,200	344,000	150,000	344,000	344,000	688,000	70,000	196,000		1,200			
		理 論	1,035,200	691,200	344,000	150,000	344,000	344,000	688,000		196,000		1,200			
国際社会科学部		国際社会科学	857,200	603,200	254,000	150,000	254,000	254,000	508,000		198,000		1,200			
国際文化交流部		国際文化交流	932,700	632,700	300,000	150,000	300,000	300,000	600,000		180,000		1,200		1,500	
博 士 後 期 課 程		法学・政治学	819,700	579,700	240,000	150,000	240,000	240,000	480,000		186,000		1,200		2,500	
		経済学・経営学	817,200	577,200	240,000	150,000	240,000	240,000	480,000		186,000		1,200			
		人 文 科 学	心理学 臨床心理学 教育学以外	813,200	573,200	240,000	150,000	240,000	240,000	480,000		180,000		1,200		2,000
			心理学 臨床心理学 教育学	843,200	603,200	240,000	150,000	240,000	240,000	480,000	30,000	180,000		1,200		2,000
		自 然 科 学	実 験	1,055,200	730,200	325,000	150,000	325,000	325,000	650,000	70,000	184,000		1,200		
			理 論	985,200	660,200	325,000	150,000	325,000	325,000	650,000		184,000		1,200		
	専門職大学院 法務研究科	1,451,200	894,200	557,000	150,000	557,000	557,000	1,114,000		186,000		1,200				

実験 = 物理専攻 (理論研以外)・化学専攻・生命科学専攻

理論 = 物理学専攻 (理論研)・数学専攻

※は、入学手続時徴収分です。

- 注意**
1. 学部 (法・経・文・理・国社・国文) の授業料には在籍料 120,000 円を含むものとし、第 1 期に納付することとします。
 2. 在籍料、授業料および施設設備費については、卒業まで同額とします。
 3. 在籍料、授業料および施設設備費以外の納付金に変更があった場合には、新たに定められた金額を納付するものとします。
 4. 本学大学院博士前期課程を修了後直ちに博士後期課程に進学した者の入学金は免除します。
 5. 法務研究科において学会が設立された場合、新たに学会費を徴収します。

大学生については、上記納付金のほかに、校友会基本会費 (永年同窓会費：徴収は 1 回のみ) 45,000 円を入学後 3 年目の学費第 1 期分にて徴収いたします。ただし、編入学者、再入学者、外国人学生特別入試入学者については、校友会が入学手続後または在学中に徴収します。校友会基本会費に関するお問合せは、校友会事務局にご照会願います。校友会事務局 03-3988-3288 学習院目白キャンパス内

その他資格取得の場合の納付額 (教職課程・学芸員・司書課程)

教職課程： 教職課程履修費	正式履修開始年度に、20,000 円 (教育学科を除く)
教職課程実習・体験費	介護等体験 (もしくは教育実習) の実施年度に、15,000 円
学 芸 員： 博物館に関する科目履修費	履修開始年度 4 月に、10,000 円
博物館実習履修費	履修開始年度 4 月に、5,000 円
司書課程： 司書課程履修費	履修開始年度 5 月に、15,000 円

奨学金

【窓口】 学生センター学生課・国際文化交流学部事務室

本学では経済援助および学業奨励のため、奨学金制度を設けています。学生生活の経済的基盤を確保するため、自身の能力向上のために活用してください。

■ 奨学金

奨学金には、給付（返還義務のないもの）と貸与（返還義務のあるもの）の二種類があります。

奨学金手続きの流れ

奨学生の募集などの通知は、原則としてポータルサイト (G-Port) および大学 HP「学生生活」で行います。G-Port および大学 HP「学生生活」にて確認してください。

募集のお知らせを見る
説明会に出席する

奨学金の募集などは原則として G-Port で行います。通知を漏れなく確認するためにも、G-Port で「メッセージ転送設定」を行ってください。説明会を実施する奨学金を希望する場合は、必ず説明会に出席してください。

申込書を受け取る

説明会、学生課窓口または国際文化交流学部事務室、G-Port で配布します。

申請する（申込書の提出）

奨学金の種類によって、申請時期及び提出書類が異なりますので、必ず事前に確認してください。

採用通知

採否結果は G-Port でお知らせします。
※詳しくは各奨学金要項を確認してください。

手続き書類を受け取る

手続き書類は、学生課窓口または国際文化交流学部事務室で配付、または郵送します。

手続き書類を提出する

提出期限までに手続き書類を提出してください。

事務手続き

■ 教育ローン

本学では、奨学金とは別に学費納付を目的とした融資を希望する方のため、金融機関と「教育ローン」の提携を行っています。

なお、下記の金融機関 (C ~ F) より教育ローンを借用した場合、金利等の優遇措置が受けられます。(令和 8 年 2 月現在)

A および B については金利優遇措置の提携はしていませんが、より低金利での借用が可能です。相談や申請は各金融機関で行ってください。

A 日本政策金融公庫 B 中央労働金庫 C 三井住友銀行 D オリエン트コーポレーション E ジャックス
F 三井住友カード (旧 SMBC ファイナンスサービス)

※みずほ銀行との提携による金利優遇措置は、令和 7 年 3 月 31 日をもって終了することとなりました。

■ 奨学金の手引

各奨学金の詳細は、学生センター学生課が開催する奨学金説明会で配付もしくは大学 HP に掲載している『奨学金の手引』をご覧ください。

奨学金の種類 (採用数・金額等は令和7年度実績)

【窓口】 学生センター学生課・国際文化交流学部事務室

制度名		給付額	採用数	申請時期	貸・給別	備考	
学習院大学 新入学生特別給付奨学金	入学金相当額		17	6月中旬 ～下旬	給付 8月末日	学部新入学生のみ 学業成績・人物優秀で家計困難度の高い者	
学習院大学 学費支援給付奨学金	第2期分授業料相当額		78	9月中旬 ～下旬	給付 12月中旬	全学部生対象。毎年申請可 学業成績・人物優秀で家計困難度の高い者	
学習院大学大学院 博士後期課程給付奨学金	年間授業料の3分の1相当額		61	5月中旬 ～下旬	給付 10月末日	学業成績が優秀かつ研究心に富む者 または一定の収入基準以下である者	
学習院大学 教育ローン金利助成奨学金	教育ローンの金利の一部		22 (令和6年度実績)	1月中	給付 3月下旬	毎年申請可 最短修業年限内1年間の給付上限は5万円	
学習院大学 家計急変奨学金	年額 150,000円		7	春・秋の 年2回	給付	学部生・大学院生・法科大学院生(留学生・非正規生を除く)対象 家計急変事由によって著しく収入が減少した者	
学習院大学 荒井善八郎記念給付奨学金	1,000,000		10名まで	10月中旬	給付	学部2・3年生 学業成績・人物優秀で経済的支援が必要な方	
学習院大学大学院 スカラース・ファンド	500,000		4名	10月中旬	給付	採用1カ年 博士前期課程・修士課程1年生 高砂熱学工業様・三井住友銀行様・日本電設工業様・匿名社様よりご寄付いただいております	
国による授業料等減免	<入学金> 第I区分 200,000円 第II区分 第I区分の3分の2 第III区分 第I区分の3分の1 第IV区分(理工農系) 第I区分の3分の1 <授業料>※ 第I区分 上限700,000円 第II区分 第I区分の3分の2 第III区分 第I区分の3分の1 第IV区分(理工農系) 第I区分の3分の1 ※多子世帯に該当する場合、第I区分と同額の支援を受けることができます。		160	春・秋の 年2回	減免	国の高等教育修学支援新制度 所得状況の見直しにより区分が変更になる場合がある 入学金減免は当年度新入生のみ	
日本学生 支援機構奨学金	学部	給付	<自宅> 第I区分 38,000円(42,500円) 第II区分 25,600円(28,400円) 第III区分 12,800円(14,200円) 第IV区分(多子) 9,600円(10,700円) ※()内は生活保護等の世帯 <自宅外> 第I区分 75,800円 第II区分 50,600円 第III区分 25,300円 第IV区分(多子) 19,000円	883 (令和8年2月時点)	春・秋の 年2回	給付	国の高等教育修学支援新制度 所得状況の見直しにより区分が変更になる場合がある
		貸与	第一種(無利子) ※月額選択は基準有 月額(共通) 20,000円～40,000円 <自宅> 54,000円 <自宅外> 50,000円、64,000円 第二種(有利子) 11種類より選択	第一種 153 第二種 230	春・秋の 年2回	貸与	左記採用数に予約採用数を含む
	博士前期	第一種 月額 50,000円 88,000円 第二種(有利子) 5種類より選択	第一種 23 第二種 2	左記採用数に予約採用数を含む			
	博士後期	第一種 月額 80,000円 122,000円 第二種(有利子) 5種類より選択	第一種 4 第二種 0				
法科大学院	第一種 月額 50,000円 88,000円 第二種(有利子) 7種類より選択	第一種 2 後払い1 第二種 2					
財団法人・民間企業 地方公共団体奨学金	団体によって異なる		若干名あり	4月～5月	給付 又は貸与		
学習院大学 学業優秀者給付奨学金 ※	大学院生 年額 300,000円 学部生 年額 100,000円		30 159	—	給付	採用1カ年 各専攻・各学科からの推薦制	
安倍能成記念 教育基金奨学金 ※	I 大学院奨学金 II 大学学部奨学金 I～II 年額 450,000円		20	—	給付	採用1カ年 採用数はI～II共に毎年若干名 各専攻・各学科からの推薦制	
学習院末松奨学金 奨学金 ※	年額 100,000円		1	—	給付	採用1カ年 人文科学研究科史学専攻からの推薦制	
関育英資金奨学金 ※	月額 30,000円		1	—	給付	採用1カ年 自然科学研究科からの推薦制	
学習院大学 修学支援給付奨学金	300,000		5名	—	給付	採用1カ年 各学部3年生から1名ずつ	

※ 推薦制のため、応募はできません。

● 学習院女子大学学生の採用実績は掲載しておりません。

以下は、令和8年度留学生のための奨学金制度です。

【窓口】 国際センター

名称	給付額	採用予定数	申請時期	貸・給別	備考
学習院大学 外国人留学生奨学金 及び奨励金	奨学金 300,000円以内 年度毎変動有 奨励金 300,000円	90名前後 16	4月初旬	給付 10月	採用1カ年
学習院大学 外国人留学生 授業料減免	大学院生 授業料 30% 減免(※) 学部生 授業料(在籍料除く) 10% 減免 [令和8年度入学者]	90名前後	4月初旬	減免	※ 博士後期課程3年次に所定の単位を修得した者が、博士論文執筆及び審査のため引き続き大学院に在籍する場合、所定の単位修得後3年以内に限り、授業料の100%を減免
文部科学省 外国人留学生 学習奨励費給付制度 ※	月額 48,000円 (大学院生・学部生)	若干名	4月～5月	給付	学外団体の奨学金のため、 詳細については お問い合わせください。
財団法人・民間企業 地方公共団体奨学金	各奨学金により異なる	若干名あり	通年		

※ 推薦制のため、応募はできません。

留学希望者のための奨学金制度は、18ページをご覧ください。

図書館

学習院大学には、目白・戸山両キャンパス合わせて約 20 箇所の図書施設があります。このページでは、目白キャンパスにある大学図書館・法経図書センター・理学部図書室、戸山キャンパスにある国際文化交流学部図書センターについてご紹介します。各館の利用対象者、開館日時など、利用に関する詳細は次のページをご覧ください。

- ・目白・戸山キャンパスで所蔵している資料の検索は GLIM/OPAC をご利用ください。
- ・GLIM/OPAC の個人専用ページ (MyGLIM) では、資料の貸出予約、貸出期間延長などができます。GLIM/OPAC からログインしてご利用ください。
- ・GLIM/OPAC の他にも様々な検索サービスがあります。GLIM/OPAC を含め、全て大学図書館ホームページからアクセスできます。

	目白キャンパス			戸山キャンパス
	大学図書館	法経図書センター	理学部図書室	国際文化交流学部図書センター
	 <p>■ 入口：東 1 号館 2F</p>	 <p>■ 入口：東 2 号館 5F</p>	 <p>■ 南 4 号館 1F：物理・化学・生命科学 ■ 南 4 号館 3F：数学</p>	 <p>■ 入口：8 号館 1F</p>
所蔵資料の特徴	各分野の入門図書、学習図書および専門図書を網羅的に揃えています。	法学部・経済学部・国際社会科学部・法務研究科の専門図書を中心に資料を揃えています。	理学部の専門図書を中心に資料を揃えています。	国際文化交流学部の学修に必要な資料を中心に揃えています。
資料の取り寄せ (目白⇄戸山)	定期便により、国際文化交流学部図書センターの所蔵資料を取り寄せることが可能です。(GLIM/OPAC から申込)		資料取寄せサービスの対象外です。	定期便により、大学図書館、法経図書センターの所蔵資料を取り寄せることが可能です。(GLIM/OPAC から申込) ※文学部 3 研究室 (哲・独・仏) からの資料取寄せも可能 (条件あり)
レファレンス (資料の探し方等の相談)	受付：2F レファレンス (文献調査 / 相談) カウンター 平日 16:30、土曜 12:20 以降の受付は翌開館日の対応になります。	受付：5F カウンター 平日 16:30、土曜 12:20 以降の受付は翌開館日の対応になります。	理学部図書室では受け付けていません。 大学図書館レファレンスカウンターをご利用ください。	受付：1F 閲覧・レファレンスカウンター 平日 16:30、土曜 12:00 以降の受付は翌開館日の対応になります。
パソコン	・ 2F PC 貸出ロッカー 30 台 ・ 4F セミナールーム 30 台	・ 5F セミナールーム 25 台 ・ 情報検索コーナー 23 台 ・ 新刊雑誌室 1 台 ・ グループ学習室 貸出用 2 台	・ 1F (物化生) 1 台 ・ 3F (数) 1 台	・ 1F PC 貸出ロッカー 30 台 ・ 1F PC コーナー 8 台 ・ 2F 個人キャレル 5 台 (要予約)
無線 LAN 利用可能エリア	2～7F の開架、閲覧席エリア	5～7F の開架エリア	図書室内全エリア	1～2F の開架、閲覧席エリア
グループ学習室 エリア	73 ページ参照		[申込不要] ・ 1F 閲覧席の一部エリア	[申込不要] ※貸切不可 ・ 1F ラーニングスクエア ・ 1F ディスカッションルーム

(令和 7 年 11 月時点)

学内図書施設 利用案内一覧

学部	名称	キャンパス	場所	開室時間	休憩時間	館内閲覧
						図書・雑誌 冊数
	大学図書館 TEL : 03-5992-1009	目白	東 1-2F	8:45 ~ 21:00 (土 18:00)	なし	無制限
法経国	法経図書センター TEL : 03-5992-5222	目白	東 2-5F	8:45 ~ 20:00 (土 18:00)	なし	無制限★
法院						
文	文学部図書室	目白	北 2-1F	10:30 ~ 17:20 (土なし)	なし	備考欄参照
	哲学科研究室	目白	北 2-4F	8:40 ~ 16:45 (土 12:30)	11:30 ~ 12:30 (土なし)	無制限
	史学科研究室	目白	北 2-2F	8:45 ~ 17:30 (土 13:00)	11:30 ~ 12:30 (土なし)	無制限
	日本語日本文学科研究室	目白	北 2-8F	9:00 ~ 18:00 (土 12:30) 貸出・返却手続は平日 17:00 まで	11:30 ~ 12:30 (土なし)	3冊★
	英語英米文化学科研究室	目白	北 2-9F	9:00 ~ 17:00 (土 12:30)	11:30 ~ 12:30 (土なし)	無制限
	ドイツ語圏文化学科研究室	目白	北 2-3F	8:45 ~ 17:00 (土なし) 貸出・返却手続は平日 16:30 まで	11:30 ~ 12:30 (土なし)	無制限
	フランス語圏文化学科研究室	目白	北 2-5F	9:30 ~ 17:30 (土なし)	11:30 ~ 12:30 (土なし)	無制限
	心理学科研究室	目白	北 2-7F	9:30 ~ 16:30 (土 13:00)	11:30 ~ 12:30 (土なし)	無制限
	教育学科研究室	目白	北 1-2F	9:00 ~ 16:45 (土なし)	11:30 ~ 12:30 (土なし)	無制限★
	アーカイブズ学専攻研究室	目白	北 2-6F	10:30 ~ 18:30 (土 16:30)	11:30 ~ 12:30 (土 12:00 まで)	無制限
	身体表象文化学専攻研究室	目白	北 2-6F	10:00 ~ 18:00 (土なし)	11:30 ~ 12:30 (土なし)	無制限★
理	理学部図書室 (物理・化学・生命)	目白	南 4-1F	8:45 ~ 18:30 (土 13:00)	なし	無制限
	理学部図書室 (数学)	目白	南 4-3F			
国際文化	国際文化交流学部図書センター TEL:03-3203-1977	戸山	8号館 1F	8:30 ~ 20:00 (土 18:00)	なし	無制限
その他研究所等	学芸員課程 (閲覧室)	目白	ミュージアム 2F	10:00 ~ 16:30 (土なし)	11:30 ~ 12:30 (土なし)	無制限
	史料館 (閲覧室)	目白	ミュージアム 2F	10:00 ~ 16:30 (土なし)	11:30 ~ 12:30 (土なし)	無制限
	東洋文化研究所 (閲覧室)	目白	北 1-4F	9:30 ~ 16:30 (土 11:30)	11:30 ~ 12:30 (土なし)	無制限
	学生相談室	目白	中央 -2F	9:30 ~ 17:00 (土 12:30)	12:00 ~ 13:00 (土なし)	無制限
	外国語教育研究センター	目白	中央 -6F	8:45 ~ 16:30 (土 12:30)	11:30 ~ 12:30 (土なし)	無制限★
	スポーツ・健康科学センター	目白	北 1-1F	9:00 ~ 16:30 (土 12:00)	11:30 ~ 12:30 (土なし)	無制限★

【注意】ご利用の際、必ず「学生証」をカウンター係員に提示してください (全室共通)。試験期・休講期の開室時間は上記と異なる場合があります。図書館ホームページでご確認ください。

館外貸出					備考
利用者区分	図書		雑誌		
	冊数	期間	冊数	期間	
共通	10冊	2週間 集密書架資料に限り、 院生は1ヶ月	10冊	1週間	・入館時学生証必携 ・雑誌の最新号は貸出不可 ・戸山キャンパス所属者は定期便による図書の取寄せ可
学部生 下記以外院生	図書 20冊 映像 2点	2週間	2冊 書庫資料のみ	1週間☆	・入館時学生証必携 ・戸山キャンパス所属者は定期便による図書の取寄せ可 ★書庫資料の請求は一度に6冊まで ☆開架雑誌は貸出不可
法学研究科 政治学研究科 経済学研究科 経営学研究科 国際社会科学研究所 法科大学院 院生	図書 35冊 映像 2点	開架 2週間 書庫 2ヶ月 映像 2ヶ月	20冊 書庫資料のみ		
備考欄参照					・1階の入口に学生証を提示して入室 ・利用したい資料を所蔵している研究室の貸出条件等を確認のこと
学部生	3冊	2週間	×		・戸山キャンパス所属者のうち、学部4年生以上は定期便による 図書の取寄せ可(カウンター申込)
院生	5冊				
共通	3冊★	2週間	×		★他学科・他専攻の学生の室外貸出は、学生証の提示 及び史学科発行の「他学科借覧願」への記入が必要
学部生 下記以外の院生	3冊	2週間	×		・一部図書は貸出不可 ★日本語日本文学専攻の院生の館内閲覧は、冊数無制限
人文科学研究科の院生	5冊				
文学部生 下記以外の院生	5冊	2週間	×		
人文科学研究科の院生	10冊	4週間			
上記以外学部生	3冊	2週間			
文学部生 人文科学研究科の院生	10冊	1ヶ月★	×		・洋書および和書の一部は貸出不可 ・戸山キャンパス所属者は定期便による図書の取寄せ可 (カウンター申込) ★和書の貸出期間は2週間
上記以外	5冊				
学部生	3冊	2週間	×		・地下書庫・共同研究室資料は一部貸出不可 ・戸山キャンパス所属者は定期便による図書の取寄せ可 (カウンター申込)
院生	5冊				
文学部生 人文科学研究科の院生	5冊	2週間	×		
上記以外	3冊				
学部生	7冊	2週間	×		・書庫と閲覧室は別室 ・短時間の持ち出しも貸出手続き必須 ★書庫内の閲覧は冊数無制限
院生	10冊				
所属専攻生	5冊	3週間	図書に含む	1週間	・雑誌の最新号は貸出不可
上記以外	3冊	2週間	×		
院生	10冊	2週間	☆		・学部生は入庫不可 ★入庫時、学生証をカウンターに預ける ☆原則不可：OPAC 記載情報を参照のこと
学部生	3冊				
理学部生	4冊	2週間	2冊	2週間	・雑誌の最新号は貸出不可 ・貸出冊数は、理学部図書室(物理・化学・生命)と 理学部図書室(数学)の合計冊数
自然科学研究科の院生	6冊	3週間	3冊	3週間	
上記以外	4冊	2週間	×		
学部生 下記以外の院生	図書 20冊 多読 10冊	図書 2週間 多読 1週間	3冊	2週間	・入館時学生証必携 ・雑誌の最新号は貸出不可 ・目白キャンパス所属者は定期便による図書の取寄せ可
国際文化交流学研究科 の院生	図書 30冊 多読 10冊	図書 1か月 多読 1週間	5冊	2週間	
共通		×			・事前予約が必要(当日は閲覧不可)
共通		×			・史料の閲覧は事前申請が必要(当日は閲覧不可)
共通	3冊	2週間	×		・開架図書および友邦文庫・貴重書は貸出不可 ・友邦文庫の閲覧は事前連絡が望ましい
共通	3冊	2週間	×		
共通		×			★閲覧方法は外国語教育センターに問い合わせること
共通		×			★事前に「資料請求票」提出(当日は閲覧不可)

(令和7年11月時点)

スポーツ・健康科学センター

スポーツ・健康科学センターは、スポーツ科学、健康科学に関する教育・研究を総合的に行う大学附属研究施設です。目白キャンパスにおいてスポーツ・健康科学に関する授業を開講するほかに、様々なサービスを提供しています。

■ 開講科目

実技科目 ※戸山キャンパスの学生は所属学部の指示に従ってください。
スポーツ・健康科学Ⅰ スポーツ・健康科学Ⅲ a
スポーツ・健康科学Ⅱ スポーツ・健康科学Ⅲ b
講義科目 スポーツと社会、健康とスポーツ科学

■ 活動の概要

1. スポーツ施設・用具の貸し出し

〔施設〕 北グラウンド/テニスコート/多目的コート/卓球場/体育館（目白キャンパスのみ）
〔用具〕 野球/ソフトボール/テニス/バドミントン/バレーボール/
サッカー/バスケットボール/卓球

2. 運動部活動への指導・協力

四大学運動競技大会/甲南大学定期戦/学内スポーツ大会

3. トレーニングルーム講習会

4. その他

スポーツ・健康科学関連図書の閲覧/公開講座/講演会



史料館／霞会館記念 学習院ミュージアム

「学習院の歴史と知の集積を未来へ伝えるミュージアム」

史料館／霞会館記念学習院ミュージアムは、一般社団法人霞会館（旧制学習院は1877年に霞会館の前身の華族会館によって創設されました）からのご寄付や学習院の卒業生の方々のご協力をいただきながら、学習院関係の史資料や皇室・皇族・華族に関する史資料などを収集保管・調査研究・展示公開し、学習院の歴史と知の集積を未来へと伝える博物館です。

■ 事業と活動

- **史料の収集・保存**…皇室、皇族、華族、大名、公家、村の名主家および学習院関係者、文学資料など、14万件以上の史料を収蔵
- **出版物の刊行**…『学習院大学史料館紀要』、『ミュージアム・レター』など
- **展覧会の開催**…年2～3回調査研究の成果を反映した展覧会を実施
- **公開講座の開催**…年複数回、一般・学生対象
- **調査・研究**…歴史学・美術史学・学習院教育史・文学などに関する専門的研究
- **図書・史料の閲覧**…図書はOPAC、史料は「史料目録」で検索できます。図書の館外貸し出しはしておりません。
- **学芸員課程**…館内に学芸員課程事務室と博物館実習室を設置し、学芸員資格に関する業務の窓口を担当しています。

学習院大学は博物館と連携しています

博物館指定施設である史料館／霞会館記念学習院ミュージアムの展示は、特別展・常設展共にどなたでも無料で見学できます。

また、学習院大学では、科学技術や美術・歴史などに対する皆さんの関心を高めることを目的として、下記の博物館と連携しています。各館の窓口で学生証を提示すると、常設展が無料で観覧できたり、一部特別展企画展が割引になるなど、お得な使い方がいっぱい！

詳細は、学芸員課程HP <http://www.gakushuin.ac.jp/univ/curator/index.html> をご覧いただくか、学芸員課程事務室（ミュージアム2F）へお問い合わせを。

【連携先】

国立科学博物館、東京国立博物館、国立美術館（東京国立近代美術館・国立西洋美術館・国立工芸館・国立新美術館・国立映画アーカイブ）、東京都歴史文化財団（東京都江戸東京博物館・江戸東京たてもの園・東京都現代美術館・東京都写真美術館 他）

外国語教育研究センター

外国語教育研究センターは、言語の分野における調査、研究を行う大学附置研究施設であるとともに、英語、ドイツ語、フランス語、中国語、ロシア語、スペイン語、イタリア語、朝鮮語、アラビア語、そして留学生向け日本語、計 10 言語の外国語科目の授業を開講しています。

国際化が進むなかで、外国語の重要性はますます高まっています。外国語教育研究センターは、質の高い授業を提供し、また外国語に興味を持ち、自発的に学ぼうという意欲ある学生の皆さんを応援しています。

■ 英語

英語が世界においてきわめて重要な言語であることは言うまでもありません。本学では、自分のレベルを知る目安として、法学部・経済学部・文学部・理学部の学生に対して、入学時および 1・2 年終了時に TOEIC®L&R の全学共通試験を実施しています。

また、法学部・文学部・理学部の 1 年生および政治学科・文学部・理学部の 2 年生を対象に、習熟度別クラス編成と少人数クラスを導入しています。

■ 外国語自習室（中央教育研究棟 6F）

開室時間：月曜日～金曜日 10:00～16:30

※ CD、DVD、自習用教材、多読用英語書籍等を用意しています。

■ 英語以外の外国語

英語以外の外国語はゼロからスタートする学生が多いと思いますが、それゆえの学習の喜びがあります。街で見かけた言葉の意味がわかったり、その言語の話されている国々のニュースに敏感になったりと、思っていた以上に自分の世界が広がることでしょう。英語以外の言葉を学ぶことによって、英語への一極集中的な状況に対する客観的な視点も持て、また英語、ひいては母語である日本語の理解も深まります。

※国際文化交流学部の外国語科目については、別途各自ご確認ください。

東洋文化研究所

東洋文化研究所は 1952 年、安倍能成学習院長（当時）の「新たな理念と、広い視野をもって、改めて東洋に学ぶことは、日本人自身の為にも世界人類の為にも重要な仕事である」という主旨のもとで発足し、朝鮮・中国を中心とした東アジア地域に関する研究拠点として 70 年を超える歴史を有し、関連する資料を数多く所蔵しています。毎年、レポート・卒業論文等の作成のため、多くの学生が集まります。

■ プロジェクト研究

校内の先生方を研究員とし、また学外の専門家にも客員研究員としてご参加いただき、毎年 10 件前後のプロジェクト研究を行っています。東アジアの歴史・思想・政治・法律・教育・言語などを対象とする一般研究プロジェクトのほか、学習院が所蔵している漢籍や朝鮮関連資料を調査するアーカイブズプロジェクト、若手研究者の研究支援のための共創研究プロジェクトも活動中です。

2025 年度実施予定プロジェクト

- **一般研究プロジェクト**
「東アジアのプラットフォーム労働」
「戦前期学習院関係雑誌等におけるアジア認識と日本意識」
「メグ美術館所蔵地方行政文書より見た阮朝期ベトナム南部社会に関する基礎的研究」
「中国地図史の再検討」
- **アーカイブズプロジェクト**
「東洋文化研究所所蔵の朝鮮近代資料の調査・整理」
「学習院大学所蔵漢籍の調査」ほか
- **「東アジア学」共創研究プロジェクト**

■ 刊行物

年報『東洋文化研究』では、プロジェクトの研究成果のほか、学内外から広く論説の投稿を受け付けており、高水準・最新の東アジア研究の成果が掲載されています。また、単冊の研究報告として、『調査研究報告』も計 76 冊刊行されています。研究成果を広く社会に還元するため、「学

習院大学東洋文化研究叢書」のシリーズを刊行しており、最近では、『秦漢簡牘姓氏史料集成』を刊行しました。このほか、朝鮮史の基本資料である『李朝実録』『三国史記』などの復刻も行っています。

■ 公開講座

一般向けのシリーズ講演「東洋文化講座」を 30 年前より毎年開催し、既に 110 回を越えました。また、それぞれの研究プロジェクトでも、海外の研究者や学内外の専門家による公開講座やワークショップなどが開かれています。基本的に参加無料、事前申込不要です。

■ 所蔵資料

東アジア関係の書籍・資料を中心に約 4 万冊を収蔵しています。広開土王碑拓本、朝鮮総督府関連資料である友邦文庫など、一次資料も収蔵しています。東アジア研究に必要な辞書・事典類や、四庫全書 CD-ROM、データベースなど、レファレンスも充実しており、学生の皆さんは、どなたでもこれらの資料を利用できます。

計算機センター

計算機センターは、情報処理に関する研究を行う大学附置研究施設であるとともに、情報に関する全学共通科目を開講しています。

■ 開講科目（目白キャンパス）

「情報リテラシー科目」ではオフィスツールの使い方や、情報倫理・情報セキュリティ、AIの基礎知識等のスキル・知識を学びます。「情報教養科目」では、情報技術と情報社会の理解を目的としてプログラミングやデータ分析等について学びます。「データサイエンス専門科目」では、データサイエンティ

ストの素養として必要となる統計分析や人工知能技術等の基礎を学びます。2023年度からデータサイエンス副専攻が始まりました。また、本科目群は文部科学省が推進する「数理・データサイエンス・AI教育プログラム認定制度(MDASH)」の認定を受けています。詳細は履修要覧をご覧ください。

情報リテラシー科目	
情報リテラシー	情報技術基礎
情報教養科目	
ネットワークと通信	コンピューター科学概論
表計算ツールによるデータ分析	統計解析ツールによるデータ分析
プログラミング初級	プログラミング中級
計算機科学とプログラミング初級	計算機科学とプログラミング中級
情報理論概論	人工知能とビッグデータ
人工知能概論	暗号技術
コンピューターと情報技術	情報社会（人工知能の現場）
情報セキュリティと情報倫理	情報技術（情報セキュリティの現場）
データサイエンス専門科目	
データサイエンスのための情報理論	プログラミングで学ぶ情報理論
基礎のアルゴリズム	プログラミングで学ぶアルゴリズム
基礎の機械学習	プログラミングで学ぶ機械学習
基礎のニューラルネット	プログラミングで学ぶニューラルネット
画像情報	コンピューターグラフィックス
データサイエンスのための数学基礎Ⅰ	

■ データサイエンスプログラム修了証（オープンバッジ）の発行

文部科学省の認定制度であるMDASHは、数理・データサイエンス・AIのスキルを持つ人材の育成を目的とした教育プログラムです。本学では「リテラシーレベル（※）」と「応用基礎レベル」の2つのレベルを提供しています。情報科目の中から所定の科目群を修得すると、オープンバッジを受領するためのメールが、大学のメールアドレスに送付されます。オープンバッジは、デジタル上で発行される学習成果の証明書です。偽造が困難なデジタル証明書であり、オンラインでの共有が容易です。就職活動や転職時に、自身のスキルを証明する有力な手段になります。詳細については計算機センターのWebサイト <https://www.gakushuin.ac.jp/univ/cc> を参照してください。



※国際文化交流学部については、学部独自の「リテラシーレベル」のプログラムが用意されています。詳細は学部のガイダンスをご確認ください。不明点がある場合は、サポート担当（戸山キャンパス2号館1階サポートセンター情報科目：gwc-info@gakushuin.ac.jp）にお問い合わせください。

学部・大学院に所属する附置研究施設

■ 経済経営研究所 (GEM)

経済経営研究所（以下 GEM）は、社会に開かれた研究、情報発信、教育の諸機能を持つ研究所として 1985 年に設立された経済学部の附置機関です。研究機能の面では、国内外の研究者や研究機関、さらには産業界・官界との共同研究および研究交流の拠点として、研究プロジェクトやセミナー、国際カンファレンスの開催を積極的に行い、その研究成果を『経済経営研究所年報』などに公表しています。

研究プロジェクトで近年実施されているテーマは、化学・電子・電気機械工業の発展史 - 『戦時期の電気メーカー』 -、社会保障負担が賃金と雇用に及ぼす影響 - 『理論と実証分析のサーベイ』 - などがあります。経済経営研究所ホームページ

<http://www.gakushuin.ac.jp/univ/eco/gem/>

■ 人文科学研究所

学習院大学人文科学研究所は、1976 年より文学部の附置機関として活動してきた言語共同研究所がその役割を終えて閉所されたのを受け、2001 年に設立されました。以来、人文科学全般にわたる共同研究プロジェクトが多数生まれ、活発な活動を展開しています。所員である文学部専任教員がスタッフの中心ですが、人文科学研究科の博士後期課程修了者をはじめ若手の研究者、また海外を含む学外のす

ぐれた研究者を客員所員に迎えています。研究会、講演会・シンポジウム、博士論文の発表会なども活発に行われています。研究成果は、学術雑誌『人文』、『人文科学研究所報』に発表されるほか、人文叢書の単行本としても出版されています。

人文科学研究所ホームページ

<http://www.gakushuin.ac.jp/univ/let/rihum/>

■ 臨床心理相談室

学習院大学臨床心理相談室は 2008 年 4 月に大学院人文科学研究科心理学専攻臨床心理学コース（現在臨床心理学専攻）の大学院生の実習機関として開室されました。地域に開かれた相談機関として、さまざまな心理的問題を抱える成人、児童や青年とその保護者の相談活動を行なっています。臨床心理士

資格を持った教員および臨床心理士経験の長いカウンセラーの責任のもとで、大学院生が相談を担当しています。人間の心が本来持っているエネルギーの回復過程を支えることをめざしつつ、心理療法や遊戯療法、箱庭療法、心理検査、保護者カウンセリング等の心理臨床実践を行なっています。

■ 生命分子科学研究所

生命分子科学研究所（通称生命研）は、物理学や化学の基礎の上に生命現象を追求することを目標として、1991 年 4 月に発足し、タンパク質や核酸など生命分子の構造・機能・生成機構に関する研究、特にタンパク質の生合成機構、タンパク質分解酵素の構造と機能、伝達物質受容体など神経機能素子の作用機構などの研究を行ってきました。2008 年 4 月に大学院自然科学研究科に生命科学専攻が、次い

で 2009 年 4 月には理学部に生命科学科が創設されました。これに伴い生命研がカバーする研究領域は大きく拡大し、現在ではミトコンドリア機能、記憶・学習過程の分子的解明、遺伝子損傷ストレスの耐性機構、微生物における生理活性物質の生合成機構、ショウジョウバエを使った動物生理学、カイコの遺伝学、膜タンパク質の構造生物学、植物の成長・分化の生理学などの研究が行われています。

■ 国際学・環境学研究所

国際学・環境学研究所は学習院女子大学に設置されていた国際学研究所と環境教育センターを合同改組して 2026 年に戸山キャンパスに設置されました。個々の研究者による知的な営みを社会や教育現場に還元するために、さまざまな国際的ワークショップやシンポジウムを企画するとともに、英文ジャーナルの定期刊行や書籍発行などを行っています。同時

に国内外から著名な研究者を招いて特別講義を開催することで、学生が最先端の研究に触れる機会を創出しています。また、学習院内の一貫教育の一翼を担って、初等科児童と幼稚園児を対象に年 6 回の親子エコサイエンス教室や春季～秋季にかけての親子農業体験を企画実施しています。

本学所有の校外施設は、3ヶ所あります。いずれも低料金で利用できますので、ゼミや部会の合宿・個人旅行等に大いに利用してください。

詳細については、施設部までお問い合わせください。

■ 校外施設の概要

料金一覧表 (各施設共通)

利用者区分		沼津游泳場、日光・光徳小屋、鎌倉寸心荘	沼津游泳場、日光・光徳小屋	鎌倉寸心荘
		宿泊 (1泊)	日帰り	
A	本院学生 (院生、研究生、科目等履修生含む)、停年退職者 本院生徒 (高等科・女子高等科)、教職員 (非常勤含む)	1,000円	500円	学生 200円
	本院生徒 (中等科・女子中等科)、本院児童、本院園児	500円	250円	
B	本院の専任教職員家族	2,000円	1,000円	一般 400円
C	本院の在学生父母、卒業生、賛助員	3,000円	1,500円	
D	本院が認めた者 (例：卒業生・非常勤講師・旧職員・名誉教授の各々家族) 本院在学生の配偶者及び子	4,000円	2,000円	
E	3歳以上12歳以下の者及び3歳未満で寝具等を必要とする者 (3歳未満で寝具不要者は無料)	上記B・D料金のそれぞれ半額	無料	

利用時間

宿泊 チェックイン 15:00～、チェックアウト 10:00まで

※沼津游泳場、鎌倉寸心荘は19時までに、日光・光徳小屋は17時までにご到着ください。

深夜・早朝の発着はできません。施設で夕食をとる場合は17時までに到着願います。

日帰り 10:00～15:00

食事代

	沼津游泳場	日光・光徳小屋	西田幾多郎博士記念館 (寸心荘)
朝食代	871円	自炊	—
昼食代	1,081円		
夕食代	1,290円		

※沼津游泳場の食事代は、退去時に徴収しております。なお、調理を外部に委託していることから、食事利用人数 (他の利用者を含む) が10名未満の場合は、食事の利用をお断りする場合があります。

校外施設利用料金の特例

- 大学学生指導のため、ホームルームまたはゼミナール等を単位として、指導教員の指導の下に利用する学生の場合は、1泊2日分に限り利用料を免除します。
- 輔仁会等の合宿練習で使用することを許可された場合には、利用料を半額とします。但し、所定窓口に合宿許可願を提出した公認団体に限ります。

申し込み・問合せ先

施設部までお問い合わせください。

(校外施設ページ URL [https://www.gakushuin.ac.jp/houjin/kanri/index.html])

その他の施設 *お問い合わせは直接、大学セミナーハウスへ

大学セミナーハウス

公益社団法人大学セミナーハウスが運営する教育研修施設です。多摩丘陵の広大な森林地帯に位置しています。

都会の喧騒から離れた豊かな自然環境の中で、ゼミ合宿や課外活動を行うことができます。

- 所在地 ○東京都八王子市下柚木 1987-1 ○TEL: 042 (676) 8511
- 施設の概要 ○宿泊室: 86室 ○10名～150名まで利用できるセミナー室有
- 利用料金 ○利用料はホームページを確認してください。https://iush.jp/

沼津游泳場



沼津市島郷の海岸、御用邸記念公園に隣接する 23,000㎡の林間に、14棟 3,000㎡の学習院沼津游泳場があります。

夏季には全学園の臨海教育施設として最大限に利用されるほか、年間を通してゼミナール、ホームルーム、または運動・文化各部の合宿等にも利用されています。

所在地 ●静岡県沼津市下香貫島郷 2802

●TEL：055 (931) 1400

施設の概要 ●建物：木造瓦葺平家建て

●客室：35室

●宿泊定員：120名

●浴室：男女大浴場各1室

●貸出設備：夏季利用者「蚊帳」、冬季用「炬燵」

近隣の観光地 ●沼津御用邸記念公園／沼津千本浜公園／あわしまマリンパーク／伊豆・三津シーパラダイス

利用料金 ●料金一覧表参照 (49 ページ)

日光・光徳小屋



日光国立公園戦場ヶ原の近くに「山の家」日光・光徳小屋があります。原始林に囲まれた幽境約 9,000㎡の用地にあって、自炊設備の備わった2階建ての純山小屋風の建物です。勉強の余暇、四季を通じての登山、ハイキング、奥日光の自然探勝などに大いに利用されています。ただし例年 11月～4月は積雪のため貸出しはありません。

所在地 ●栃木県日光市中宮祠宮有無番地

●TEL：0288 (55) 0706

施設の概要 ●建物：鉄骨2階建て ●客室：4室

●宿泊定員：19名

●浴室：シャワーのみ

近隣の観光地 ●山王帽子山／中禅寺湖マス釣／湯の湖マス釣

利用料金 ●料金一覧表参照 (49 ページ)

※ 食事は自炊です。材料を持参してください。食器・寝具類は備え付けられています。

西田幾多郎博士記念館 (寸心荘)



鎌倉市稲村ヶ崎の丘陵に木造2階建ての西田幾多郎博士記念館があります。

この記念館は学習院寸心荘として本院教職員、学生・生徒が研究、研修会、ゼミナール等の教育課程の一部、もしくは、それに準じた目的で利用するために昭和 52 年 4月に開館しました。

所在地 ●神奈川県鎌倉市稲村ガ崎 3-11-1

●TEL：0467 (24) 9536

施設の概要 ●建物：木造2階建て ●客室：3室

●宿泊定員：10名

●浴室：1室 (男女時間別入浴)

近隣の観光地 ●由比ヶ浜海岸／鎌倉各寺／鶴岡八幡宮／江の島

利用料金 ●料金一覧表参照 (49 ページ)

※ 利用目的は研究・研修会・ゼミナール等に限ります。

課外活動に参加しよう

【窓口】 学生センター学生課

充実した学生生活を送るために「授業」と「課外活動」は重要です。積極的に課外活動に参加し、授業では学び得ないものを吸収すると共に、豊かな人間関係を築いてください。

■ 公認団体・任意団体

学習院大学の課外活動団体は、「公認団体」と「任意団体」の2つに分けられます。

「公認団体」とは輔仁会大学支部に所属している団体、「任意団体」とはそれ以外の団体です。

53～54ページには、「公認団体」(＝輔仁会大学支部)に所属している団体を記載しています。

任意団体は登録制度を導入しています。登録した団体は、下表のとおり新入生歓迎行事及び大学祭での参加資格が得られます。

登録を希望する団体は、学生課までお問合せください。



課外活動団体		新入生歓迎行事参加資格	大学祭参加資格
公認団体		○	出店、展示または発表 学外から講演者を招く企画は条件有
登録した任意団体	構成する学生が本学・学生のみ	○	出店、展示または発表 学外から講演者を招く企画は不可
	構成する学生に他大学生を含む	△ 学内で勧誘活動ができるのは、 本学学生のみ	展示または発表 出店で活動できるのは、本学学生のみ
未登録の任意団体		×	×

■ 課外活動年間スケジュール

4月上旬	新入生歓迎期間	12月上旬	学内ボート大会
4月中旬	対甲南大学運動競技総合定期戦開会式	12月中旬	学内駅伝大会 対甲南大学運動競技総合定期戦閉会式
5月中旬	目白音楽祭		四大学運動競技大会・ 対甲南大学運動競技総合定期戦解団式
6月中旬	運動部フレッシュマンキャンプ	2月上旬	課外活動代表者説明会
8月上旬	四大学運動競技大会学内予選会	2月中旬	運動部リーダーズキャンプ
10月上旬	四大学運動競技大会一般種目出場選手壮行会		・四大学運動競技大会・ 対甲南大学運動競技総合定期戦結団式
10月中旬	四大学運動競技大会		・課外活動優秀者・優秀団体表彰式 ・四大学運動競技大会学内表彰式
11月上旬	大学祭		

課外活動助成金

【窓口】 学生センター学生課・国際文化交流学部事務室

本学には現在、公認団体を対象として各部会の活性化を図り、今後の更なる飛躍と発展の一助となるべく、特定額を助成する制度がありますので、必要に応じて有効に活用してください。

参考として以下に各種助成金について紹介します。

なお、課外活動団体において、企業とのスポンサー契約は原則認めておりません。特に希望される場合は学生課課外活動窓口または国際文化交流学部事務室までお越しく下さい。

日常の活動に対する助成金

No.	助成金名	内 容
1	輔仁会大学支部予算	日常の活動費
2	学習院課外活動助成金 ＜特別助成金＞	学校間、卒業生等共同の課外活動に対する助成金 (毎年 12 月頃)
3	学習院課外活動助成金 ＜指定助成金＞	指定寄付に基づく助成金 (発生時)
4	課外活動助成費 ＜部会助成金＞	日常の活動の補助、部の活性化の支援 (毎年 5 月頃)
5	課外活動助成費 ＜学外施設使用団体助成金＞	日常的な活動で使用している学外施設使用料の一部助成 (毎年 10 月頃)
6	父母会課外活動助成金 ＜一般助成金＞	備品、用具等日常活動の助成金 (毎年 4 月頃)
7	父母会課外活動助成金 ＜特別助成金＞	特別な活動（記念行事・記念公演・海外遠征等）に対する援助 (発生時)
8	父母会助成費 ＜学生活動助成金＞	学生共有使用の備品等の購入に対する助成金 (毎年 5 月頃)

大会に出場した際に申請できる助成金

No.	助成金名	内 容
1	輔仁会激励金	予選を勝ち抜いて全国大会・国際大会出場または、大会主催者等から過去の実績等により全国大会、世界大会出場相当の実力があると認められ大会に出場 (発生時)
2	課外活動助成費 ＜全国大会出場に伴う課外活動援助金＞	予選を勝ち抜いて全国大会出場（1 団体に年 1 回）
3	父母会課外活動助成金 ＜優秀賞・奨励賞＞	<ul style="list-style-type: none"> ・全日本大会において、団体戦 8 位まで、個人戦 8 位までの成績を取めた団体、または個人 ・関東大会、東京都大会等において 3 位に入賞した団体、または個人 ・関東学生 1 部リーグ戦において学習院の名譽を高め、顕著な成績を取めた団体、または個人 ・国際大会において日本代表として選出され活躍した団体、または個人 ・コンクール・研究発表等で優秀な成績を取めた団体、または個人 ・国内外での活動が評価され、学習院の名声及び評価を高めた団体、または個人 (毎年 10 月頃)
4	輔仁会課外活動褒賞金	<ul style="list-style-type: none"> ・競技会において東京都大会以上の成績を取めた運動系団体、または個人 ・コンクール等で入賞、活動が高く評価された文化系団体、または個人 ・国内外での活動が評価され、学習院の名声及び評価を高めた団体、または個人 (毎年 10 月頃)

※各種助成金の申請窓口は、学生センター 学生課、または国際文化交流学部事務室です（不明な点は各窓口で確認してください）。

輔仁会大学支部各部会紹介

輔仁会の発足

輔仁会の活動は、明治22年(1889)より始まりました。これより以前、学生の間には運動部関係団体のほか多くの小グループがあり、学生間の融和が妨げられる弊害も生じたため、第4代三浦院長は、学生全体を包括する組織の設立を勧め、その結果課外活動における全学生の中心機関として学習院輔仁会が創設されました。

会の名称は、論語顔淵篇の「君子以文会友、以友輔仁」(君子は文をもって友を会し、友をもって仁をたすく)より選んだものです。

■ 学内団体への加入

運動部会・文化部会等、学内諸団体への入部退部は学生個人の自由な意志によるものです。大学は、入部を強要することも退部する意志をもつ者を強制的にとどめておくことも禁止していますが、新入生は入部を勧められたとき、その場しのぎで名簿にサインするなどの無責任な行為はつつしんでください。

■ 輔仁会大学支部運動部会

団体コード	名称	部長教員名	部会室位置
101	剣道部	教授 加藤 耕義	柔剣道場・113
102	硬式野球部	教授 眞野 泰	104
103	硬式庭球部	教授 佐藤 陽治	硬庭コート脇
104	サッカー部	教授 小野 太佳司	107
105	山岳部 黎嶺会	教授 岩田 耕一	112
106	柔道部	教授 佐藤 陽治	柔剣道場
107	水泳部	教授 松下 淳一	414
108	漕艇部	教授 和光 純	117
109	卓球部	教授 福地 純一郎	413
110	馬術部	教授 和光 純	馬場/戸山B棟13
111	籠球部	准教授 北村 麻衣	121
112	排球部	教授 廣 紀江	120
113	ラグビー部	教授 飯沼 慶一	108
114	陸上競技部	教授 羽田 雄一	110
115	ホッケー部	教授 竹内 倫和	111
116	アメリカンフットボール部	教授 田辺 千景	109
117	アーチェリー部	教授 山下 純司	123
118	スキー部	教授 和光 純	116
119	空手道部	教授 石井 晋	411
120	ソフトボール部	教授 羽田 雄一	105
121	アイススケート部	教授 元田 結花	115
122	合気道部	教授 Paul Stone	425
123	ソフトテニス部	教授 神戸 伸輔	424
124	バドミントン部	教授 橋本 陽子	514
125	準硬式野球部	教授 下重 直樹	106

団体コード	名称	部長教員名	部会室位置
127	ヨット部	教授 滝澤 美帆	426
128	ゴルフ部	教授 小野 太佳司	412
129	弓道部	教授 伊藤 忠弘	119/戸山B棟12
130	航空部	教授 渡邊 匡人	114/戸山A棟26
131	少林寺拳法部	教授 高丸 功	524
132	水上スキー部	教授 神戸 伸輔	513
133	ダイビング部	教授 金田 直之	122
134	自動車部	教授 菱田 卓	427
135	射撃部	教授 平野 琢也	525
137	フェンシング部	教授 竹内 倫和	118
138	ラクロス部	教授 石井 晋	202・509/戸山A棟21
139	スカッシュ部	教授 マーチャンド ティム	521
140	ボウリング部	教授 細野 薫	511
141	ウェイト・トレーニング部	教授 周東 美材	526
143	トランポリン部	教授 今野 弘章	527
144	ハンドボール部	教授 北崎 悦子	423
145	竿友会 同好会	教授 渡邊 真理子	512
146	自転車同好会	教授 佐藤 陽治	508
148	トライアスロン部	教授 横山 悦郎	517
149	フットサル部	教授 眞嶋 史叙	504
150	ラケットボール同好会	教授 山下 純司	404
151	フライングディスク愛好会	教授 小塚 壮一郎	416
152	居合道愛好会	教授 須田 将司	212
153	スポーツクライミング愛好会	教授 米山 茂美	408

(注) 部会室位置の各番号は黎明会館または、戸山キャンパス部室棟の部屋番号です。上記は令和8年2月における令和8年度の予定です。

■ 輔仁会大学支部文化部会

団体コード	名称	部長教員名	部会室位置
501	囲碁部	教授 佐藤 陽治	519
502	映画研究部	准教授 須藤 健太郎	409
503	英語部	教授 フィリップ・ブラウン	307/戸山B棟31
504	演劇部	准教授 千野 裕子	305
505	音楽部	教授 加藤 耕義	226/戸山C棟17・18
507	観光事業研究部	教授 神作 裕之	204
508	観世会部	教授 中田 喜万	219
509	軽音楽部	教授 元田 結花	223
510	経済・文化情報部	教授 尾形 健	407
511	国劇部	教授 京谷 啓徳	211
512	坐禅部	教授 小島 和男	富士見会館南
513	茶道部	教授 荒川 正明	208/戸山C棟37
514	三曲研究部 絲竹会	教授 武内 房司	218
515	史学部	教授 海老根 量介	415/戸山C棟30
517	写真部	教授 中野 春夫	102/戸山A棟27

団体コード	名称	部長教員名	部会室位置
518	将棋部	教授 村山 健太郎	503
519	書道部	教授 大澤 顯浩	206/戸山B棟29
520	心理学研究部	—	203
521	生物部	教授 安達 卓	217
523	美術部	教授 近藤 壮	富士見会館405
525	文芸部	准教授 須藤 健太郎	310
526	弁論部	教授 井上 寿一	518
527	法学研究部	教授 尾形 健	311
528	放送研究部	—	312
546	スカイサウンス・ジャズオーケストラ部	教授 乾 友彦	224
581	表千家茶道部	教授 宇都宮 由佳	戸山C棟39
586	きもの文化部	教授 福島 雅子	戸山C棟15
582	Global People部	教授 佐藤 琢三	戸山A棟22
583	箏曲部	教授 土屋 有里子	戸山C棟35
584	いけばな千雅部(小原流)	教授 今野 茂充	戸山C棟20
585	はたおり部	教授 工藤 雄一郎	戸山B棟28

■ 輔仁会大学支部文化系同好会

団体コード	名称	部長教員名	部会室位置
529	ダンスアプローズ	教授 鈴木 雅生	221
530	あるびよんクラブ	—	319
531	池坊華道研究会	教授 前田 直子	210/戸山B棟11
533	音楽愛好会	教授 武石 彰	216
534	草月流いけばな同好会	—	213
535	ギターアンサンブル同好会	教授 山下 純司	222
537	近代史研究会	教授 清水 大昌	321
543	史蹟研究会	教授 冢永 遵嗣	323
544	児童文化研究会	教授 阪口 功	309
547	世界民謡研究会	教授 眞野 泰	225/戸山C棟36
548	速記研究会	—	306
549	探検クラブ	教授 津村 政孝	405
550	中南米研究会	教授 神戸 伸輔	325
551	鉄道研究会	教授 細野 薫	322
552	ドイツクラブ	—	324
553	陶芸研究会	教授 荒川 正明	209
555	能楽研究会	教授 松波 直弘	220
556	美術史研究会	教授 近藤 壮	419
557	仏教研究会	—	410
558	民族舞踊研究会	教授 黒川 雅子	215
559	ユースホステル研究会	准教授 海老根 量介	308

団体コード	名称	部長教員名	部会室位置
560	落語研究会	准教授 佐藤 雄介	207
562	キャンピングクラブ	教授 大野 剛	506
564	国際政治研究会	教授 村主 道美	515
565	コンピュータ研究会	教授 佐々木 康朗	507
566	シェイクスピアドラマソサエティ	教授 中野 春夫	317
567	司法研修会	教授 水野 謙	422
568	社会福祉研究会	教授 吉川 眞理	510
569	競技ダンス研究会	教授 工藤 晶人	516
570	手話サークル“のぞみ”	教授 眞嶋 史叙	522
571	地学研究会	教授 水野 雅司	520
573	フライングハウス	教授 西村 淳一	205
574	ブリッジクラブ	教授 小島 和男	502
575	漫画研究会	教授 中山 昭彦	505/戸山B棟32
576	アナウンス研究会	—	421
577	アニメーション研究会	教授 亀長 洋子	320
578	アカペラサークル Twinkle	教授 福地 純一郎	418
579	広告学研究会	教授 河合 亜矢子	402
580	和楽器サークル玉緒	教授 安部 清哉	523
587	ジャズダンス部 AQUA	教授 内野 儀	戸山C棟19
588	衣紋道さくら会同好会	准教授 春日 美穂	戸山C棟40
589	Makana aloha 同好会	教授 佐藤 琢三	—

■ 独立団体

団体コード	名称	部長教員名	部会室位置
801	学生相談所	教授 早川 咲耶	201
802	学生放送局	教授 庄司 香	富士見会館202/戸山A棟1

団体コード	名称	部長教員名	部会室位置
803	学習院大学新聞社	教授 眞嶋 史叙	316
804	輔仁会雑誌編集委員会	教授 大久保 直樹	318
805	応援団	教授 櫻井 宏明	103/戸山A棟23・B棟34

(注) 部会室位置の各番号は黎明会館または、戸山キャンパス部室棟の部屋番号です。上記は令和8年2月における令和8年度の予定です。

■ 課外活動に関する願・届

種 類	提出期限	備 考	公認団体	任意団体	
学内団体届 部員名簿	年度始め	学内公認団体は必ず提出	○		
部会室年間使用申請書		部会室使用団体は必ず提出	○		
年間活動報告書	年度末	学内公認団体は必ず提出	○		
役員改選届	変更後直ちに	学生役員が交代した場合すみやかに提出	○		
部長交代届・代理届		部長教員が退職、長期国内外出張の場合に提出	○		
合宿許可願	出発1週間前	「参加者名簿」「部員への伝達事項」を添付、※海外遠征の場合は出発1ヶ月前までに提出	○		
試合・集会許可申請	行事1週間前	学内外で行う試合、集会について事前に届け出ること	○		
集会許可願 (教室・施設使用許可願)	行事3日前	教室を使用する場合 ※本学学生のみで行う行事で、課外活動に使用可能な教室のみ申請可	○		
共用施設 集会許可願 (使用許可願)	3日前まで ※土・日・祝日・学生課 閉室日を除く	富士見会館・輔仁会館の共用施設を使用する場合	○	○	
対外活動結末報告	終了後直ちに	学内外で行った試合、集会についての結果を報告すること	○		
掲示申請書	ポスター	3日前	○	○	
	立看板				掲示期間は最長3週間（合計10枚まで） 110cm×80cm以内 学生掲示板（56ページ）に掲示すること
	チラシ				開催2週間前から西門付近に限り設置可能（1枚） 当日に限り会場前にも1枚可能 たて200cm×よこ100cm以内 西門付近に配置すること
学生自動車入構許可願	3日前	車両入構の場合（入構時間30分以内）	○	○	
開催許可願	行事決定次第	有料の場合は収支明細・税務措置等の明記必要	○		
物品借用願	前日まで	貸出物品は56ページを参照	○	○	
火器使用許可願	—	部会活動で使用する必要がある場合	○	○	
補修願	すみやかに	ガラス損傷・ドア破損など修理が必要な場合	○	○	
学内での盗難被害届	すみやかに	館内で紛失・盗難・破損等の事故があった場合	○	○	
学内撮影・取材申請	すみやかに	校内の撮影・取材をする場合	○	○	
校章使用願	校章デザイン受領 希望日の3日前	校章を使用する場合	○	○	
「さくまサン」 使用許可願	さくまサンデザイン 受領希望日の 2週間前	さくまサンを使用する場合 デザイン案等を添付のうえ申請	○	○	
デジタルサイネージ 情報掲載願・使用願	掲載開始希望日の 2週間前	投影用データ（PPTまたは画像）を添付のうえ申請 PPT：様式あり 画像：横1920×縦1080px	○	○	
入構兼自動車入構許可願 (戸山キャンパスのみ)	3日前	戸山キャンパスに外部の方が入構する場合や車両入構がある場合に国際文化交流学部事務室に提出	○	○	

〈注意〉上記の各種願出ならびに届出の提出期限に関しては、日曜・祝日ははじめ窓口閉室日を除いたものになります。
※申請窓口は、学生センター学生課、または国際文化交流学部事務室です（不明な点は各窓口で確認してください。）

■ 試合・集会

行事1週間前までに、「**試合・集会許可申請**」をG-Portで学生センター学生課に申請してください。学内施設を使用する場合には、「**集会許可願**」(教室・施設使用許可願)を3日前まで(学外者を含む場合は1週間前まで)に提出してください。

学外で、本学学生・団体が主催して行う試合・集会についても同様に願出が必要です。

加入している連盟等の試合・集会を本学内で行う場合は、連盟からの施設使用願を添付してください。

■ 合宿

学内団体が合宿を行う場合には、出発の1週間前まで(海外で行う場合は1ヶ月前まで)に「**合宿許可願**」、「**参加者名簿**」、「**部員への伝達事項**」(①出発から帰着までのスケジュール ②宿泊先名称/所在地/電話番号 ③緊急連絡先(合宿参加者の代表連絡先))を学生センター学生課、戸山キャンパスの場合は国際文化交流学部事務室に提出してください。合宿へ参加する場合は、合宿の詳細を保証人に伝えた上で参加してください。

なお、公式試合等で海外遠征する場合には、4週間前までに提出してください。その際には、個人での海外旅行保険への加入を義務付けており、加入がない場合の海外遠征は認めません。

また大学で加入している安否確認システムより、随時安否確認の連絡が届きますので、必ず応答してください。

■ 構内宿泊

構内宿泊は原則としてできません。

■ 催物の開催

学内の団体が各種催物を主催して行う場合には、「**開催許可願**」を行事が決まり次第学生センター学生課、戸山キャンパスの場合は国際文化交流学部事務室に提出してください。有料の場合には、収支明細を明記のうえ税務署への申請が必要となります。

学生団体主催の有料パーティー等は禁止です。また、後援団体主催のものでも、本学学生を対象としたもの、もしくは本学学生の手で入場券の売りさばきをする場合も同様に認めません。

■ 自動車の入構

<目白キャンパス>

大学構内に大型バス・乗用車等を入構する際には、入構日の3日前までに「**学生自動車入構許可願**」を学生センター学生課に提出してください。(O4ページ参照)

※ 入構時間は30分間です。また、入構時には守衛所に「**学生自動車入構許可願**」の控えを提示してください。

※ 任意団体が申請する場合は「**参加者名簿**」が必要です。

※ 入構が出来ない日もありますので、事前に確認をしてください。

<戸山キャンパス>

戸山キャンパスに外部の方が入構する場合や自動車入構がある場合には、入構日の3日前までに**入構兼自動車入構許可願**を国際文化交流学部事務室に提出してください。

入構者が複数いる場合は**入構者リスト**(任意書式)も併せて提出してください。

※ 入構時間は30分間です。

※ 入構が出来ない日もありますので、事前に確認をしてください。

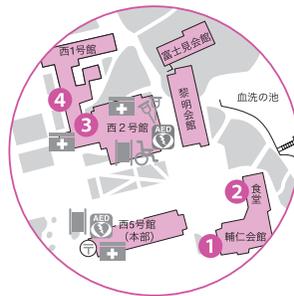
■ 学生用掲示板

課外活動用として

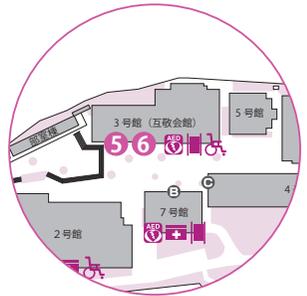
- ① 輔仁会館東側
- ② 輔仁会館西館
- ③ 西1号館階段踊場
- ④ 西1号館正面玄関入口左側
- ⑤ 互敬会館1Fメインルーム・ティールーム(戸山キャンパス)
- ⑥ 互敬会館2Fラウンジ(戸山キャンパス)

以上6カ所を用意しています。

<目白キャンパス>



<戸山キャンパス>



■ 物品貸出

<目白キャンパス>

- ・ 拡声器
- ・ マイク・アンプセット
- ・ プロジェクター・スクリーン
- ・ ビデオカメラ・三脚

<戸山キャンパス>

- ・ マイク(教室のものを使用)
- ・ ポータブルマイク
- ・ パイプ椅子、机
- ・ 看板
- ・ 拡声器

事前に学生課窓口および国際文化交流学部事務室で空き状況を確認の上、使用希望日の前日までに「**物品借用願**」を提出してください。

■ 学内撮影・取材について

学内の撮影・取材をする際には、「**院内撮影・取材申請書**」または「**学内撮影・取材申請書**」を学生センター学生課に提出してください。許可されていない撮影・取材は禁止します。※ 承認までに時間がかかりますので、申請は速やかに行ってください。

構内施設

施設	曜日	時間	使用方法/備考
黎明会館	—	6:00～22:30	
西5号館学生ホール	月～金	8:00～20:00	貸出不可（開室は授業開講時） 学期末・学年末試験期間中は7:30より開室
	土	8:00～15:00	
教室	月～金	12:25～13:15※	任意団体は使用不可 ※月～金 12:25～13:15は、西1・北1のみ使用可
		18:50～21:00	
	土	13:00～17:00	
輔仁会館	次頁以降を参照		
富士見会館			
体育施設			
互敬会館（戸山キャンパス）			

（注意）

令和8年度貸出施設については、変更が生じる場合があります。
中・高等科施設・グラウンド等、中・高等科及び女子中・高等科敷地内での活動はできません。
ホームページに掲載されている「学則・諸規程」を確認してください。

■ 教室棟

使用時間

月～金曜日 12:25～13:15（西2、南3を除く）
18:50～21:00
土曜日 13:00～17:00

使用教室

<目白キャンパス>

西1 101～109、206～213、301～310、315、316
北1 201、301～306、401～404、407、408
西2 201、203、301、302、304～306、401～406
南3 103、104、202、203、301、401

<戸山キャンパス>

2号館 201～223、234～249
5号館 521～522、532～542
6号館 613、633～635
7号館 731～743、751～754

使用手続き

教室予約調整会議（年2回実施）にて使用団体を決定します。
教室予約調整会議後の申請については、目白キャンパスの教室は学生課へ、戸山キャンパスの教室は国際文化交流学部事務室へ申請してください。

注意事項

- ・ 授業のない日は教室の使用ができません。
- ・ 任意団体は使用できません。
- ・ 授業、学校行事が優先となります。
- ・ 西1-3階（301～310、315、316）及び西2は、原則として音楽系団体のみ貸出となります。

■ 互敬会館（戸山キャンパス）・戸山キャンパス体育館

使用時間

（平 日）	（土曜及び授業のない日）
a 時間帯 9:00～11:00	A 時間帯 9:00～13:00
b 時間帯 11:00～13:00	B 時間帯 13:00～17:00
c 時間帯 13:00～15:30	C 時間帯 17:00～21:00
d 時間帯 15:30～18:00	
e 時間帯 18:00～21:00	

使用施設

互敬会館 3 階：集会室 1、集会室 2・3（集会室 2・3 はパーティションで仕切り）
戸山キャンパス体育館

使用手続き

- ・ G-Port（施設予約）を通じて使用日の 1 か月前から 3 日前まで申込を受付けます。
- ・ 1 室につき 2 時間帯まで連続の使用を可とし、1 団体 1 日につき合計 4 時間帯までとします。貸出上限を超えて、互敬会館の使用を希望する場合は、「課外活動特別申請願」に理由を記載し、国際文化交流学部事務室へ提出してください。
- ・ 互敬会館のその他の施設・戸山キャンパス体育館については、年度の初めに「使用希望団体登録」を行ってください。登録した団体は、定期的に予約調整会議を開催し、月ごとに使用スケジュールを決定のうえ、国際文化交流学部事務室へ報告してください。

注意事項

- ・ 互敬会館 1 階メインホール、ティールームおよび 2 階ラウンジはすべての学生に開放していますので、特定の団体への貸出しは行いません。

鍵の貸出し

平日 8:40～16:00、土曜日 8:40～12:00 は、国際文化交流学部事務室で鍵の受渡しを行います。上記時間帯以外及び休日は、北門守衛所で鍵の受渡しを行います。鍵の受渡し時は、学生証を提示のうえ、記録簿に記帳してください。使用時間内に鍵を返却してください。次の使用団体に迷惑をかけます。学生団体間での鍵の受渡しは禁止します。

■ 輔仁会館（目白キャンパス）

使用時間

（平 日）	（土曜及び授業のない日）
a 時間帯 9:00～11:00	A 時間帯 9:00～13:00
b 時間帯 11:00～13:00	B 時間帯 13:00～17:00
c 時間帯 13:00～15:30	C 時間帯 17:00～21:00
d 時間帯 15:30～18:00	
e 時間帯 18:00～21:00	

使用施設

集会室：301 (16)、302 (20)、303 (20)、304 (20)、305 (8)、401 (12)、402 (20)、403 (20)、404 (8)、405 (20)、406 (20)、407 (20)
(406、407 はパーティションで仕切り)

和 室：306

※ 括弧内は席数。

使用手続き

- ・学生センター学生課にて G-Port（施設予約）を通じて使用日の 1 か月前から 3 日前*まで申込を受付けます。※3 日前の起算に土・日・祝日（学生課閉室日）は含まれません。
- ・1 室につき 2 時間帯まで連続の使用を可とし、1 団体 1 日につき合計 4 時間帯までとします。貸出上限を超えて、輔仁会館の使用を希望する場合は、「課外活動特別申請願」に理由を記載し、学生課へ提出してください。

注意事項

- ・3 階学生談話室（目白テラス）は、休憩等のために全ての学生に開放しますので、特定の団体への貸出は行いません。
- ・新入生歓迎期間（準備・片付日含む）、オール学習院の集い（準備・片付日含む）、大学祭（準備・片付日含む）、年末年始（12/26～1/6）、入試期間、停電期間（夏期及び冬期）は使用できません。
- ・輔仁会館内での音出しは、他団体との共用施設であることから、節度ある範囲でお願いします。また、近隣住居も近いことから十分に配慮してください。
- ・使用者に院外者（学生生徒、教職員、本院関係諸団体以外）が含まれる場合や、本学学生・生徒が使用者全体の 60% 未満の場合、使用料金が発生します。詳細は学生課にて確認してください。

■ 富士見会館（目白キャンパス）

施設

特定の団体が使用する専有施設と課外活動団体その他の団体が共同で使用する共用施設の二つに区分されています。共用施設は、学生課で貸出を行っています。

- ① 専有施設：部室、アトリエ（演劇、美術）、倉庫、防音倉庫、弓道場、陶芸窯場等
 - ② 共用施設：集会室：5 階 1 室（507 (21)）4 階 4 室（402 (30)、403 (24)、404 (24)、406 (24)）、集会所 3 階（集会室を大きくした部屋）、富士見会館ホール 3 階（舞台装置付き）集会室 [和室] 5 階、道場 1 階、防音室 地下 3 室（B01、B02、B17）
- ※ 括弧内は席数。

使用上の注意

- ① 楽器演奏ができる施設は、原則として、防音室、防音倉庫、集会所、富士見会館ホールです。和楽器等の使用については、別途考慮します。
- ② 陶芸窯場、和室の炉を除き、火器の使用を禁止します。
- ③ 会館内では、以下のことを原則として禁止します。
施設の改造／備品の持出し／掲示・張り紙 飲酒／スパイクでの入館

共用施設を使用できる団体

本学の公認団体が主に使用できますが、本学学生 10 名以上で構成する任意団体は、4 階集会室に限り使用することができます。

任意団体が使用する場合は、G-Port（施設予約）を通じて「参加者名簿」の報告が必要です。

共用施設の使用手続き

(1) 集会室の使用手続き

学生センター学生課にて G-Port（施設予約）を通じて、公認学生団体は 1 か月前から、任意団体は 7 日前から受け付けます。なお、原則として先着順です。

(2) 富士見会館ホール・集会所の使用手続き

予約調整会議で使用団体を決定します。当会議は年 2 回開催します。開催日は G-Port でお知らせします。使用が決まった団体は、G-Port（施設予約）を通じて学生センター学生課へ速やかに申請してください。

(3) 集会室 [和室]、道場、防音室の使用手続き

年度の初めに「使用希望団体登録」を行ってください。登録した団体は、定期的に予約調整会議を開催し、月ごとに使用スケジュールを決定のうえ、G-Port（施設予約）を通じて学生センター学生課へ報告してください。

鍵の貸出し

平日 8:40～16:00、土曜日 8:40～12:00 は、学生センター学生課で鍵の受渡しを行います。上記時間帯以外及び休日は、正門守衛所で鍵の受渡しを行います。鍵の受渡し時は、学生証を提示のうえ、記録簿に記帳してください。

使用時間内に鍵を返却してください。次の使用団体に迷惑をかけます。学生団体間での鍵の受渡しは禁止します。

富士見会館共用施設の使用要領

施設名	3階集会所	3階ホール	集会室 402/403/404/406	集会室 507	和室・道場 防音室
使用団体	公認団体		公認団体及び本学学生で構成する任意の団体	公認団体	公認団体（事前に使用希望団体登録を行い、許可を得た団体に限る）
使用期間	新入生歓迎期間（準備・片付日含む）、オール学習院の集い（準備・片付日含む）、大学祭（準備・片付日含む）、年末年始（12/26～1/6）、入試期間、停電期間（夏期・冬期）を除く毎日				
使用時間	授業の行われる日	<平日>			平日、土曜及び授業のない日ともに 9:00～21:00
		a 時間帯	9:00～11:00	d 時間帯	
	b 時間帯	11:00～13:00	e 時間帯	18:00～21:00	
授業のない日	<土曜>				
	A 時間帯	9:00～13:00	B 時間帯		13:00～17:00
	補講日、試験日を含む				
	A 時間帯	9:00～13:00	B 時間帯	13:00～17:00	
	C 時間帯	17:00～21:00	C 時間帯	17:00～21:00	
使用回数	-		1室につき2時間帯まで連続使用可 1団体1日につき合計4時間帯まで		-
使用手続	学生課主催の予約調整会議で決定開催予定（年2回） 4/1～10/31 予約分 2月初旬 11/1～3/31 予約分 9月中旬 ※ 学年暦や暦により変更の可能性あり。G-Portで団体代表者宛通知		<公認団体> 使用日1か月前同日から3日前までに申請 <任意の団体> 使用日7日前から3日前までに申請	使用日1か月前同日までに申請	許可を得た公認団体で月別スケジュールを作成し、提出すること
備考	使用回数上限を超えて使用を希望する場合は、「課外活動特別申請願」を添付				月別スケジュール

冷暖房について（富士見会館・黎明会館）

稼働時間	【冷房】 5月15日～10月14日 【暖房】 12月1日～3月31日
運転時間	開館・閉館時間による
設定温度	【冷房】 28℃ 温度可変幅：-4℃（24～28℃） 【暖房】 20℃ 温度可変幅：+2℃（20～22℃）
節約運転	①室内に人がいなくなる場合は、スイッチを切ること ②室内温度により、ON・OFFを適宜行い、省エネルギーを意識した設定温度にすること

※ 上記内容は変更する場合があります。

■ 体育施設

【窓口】 スポーツ・健康科学センター（目白キャンパス）

施設名	使用可能時間帯	備考
体育館 北グランド 軟式テニスコート 多目的コート 卓球場	体育館 8:45～21:00 北グランド、軟式テニスコート 6:00～21:00 多目的コート 6:00～21:00 卓球場 8:45～21:00	8:45～15:00までは授業を、15:30以降は運動部の使用を優先します。
トレーニングルーム	開室スケジュールはトレーニングルーム掲示板及びスポーツ・健康科学センターホームページにて確認できます。	西2号館地下1・2階にあります。 室内ランニングコース、自転車エルゴメータ、トレッドミル、クロストレーナー、ウェイトトレーニングマシン、フリーウエイト等を備えています。 トレーニングルーム使用講習を受けた本学生・教職員が使用可能です。

※ 用具貸出しは、スポーツ・健康科学センター開室時間内に受付けています。

- 施設使用時の手続きについては、窓口までお問い合わせください。
- 施設内は禁煙です。また、水またはお茶以外の飲食は禁止です。
- 屋内施設は室内履き、外の施設では原則として運動用シューズを用意してください。（施設によって許可される靴が異なります）
- 施設・設備・運動用具を破損した場合は直ちに関係部署に届けてください。この場合、個人の責任のときは当該本人が、団体の場合はその責任者が弁償の責を負うものとします。
- 使用後は必ず清掃・コート整備及び使用器具の後片付けをしてください。
- 体育実技用の更衣室とシャワー室は次の通りです。
 【屋外の種目】…西2号館地下2F更衣室 【体育館種目】…体育館内更衣室
- **西2号館地下2F入口では、学生証が必要です。ICカードリーダーに学生証をタッチして入館、退館してください。**

データ

■ 起源

学習院の創立と名称

弘化4（1847）年3月、京都に公家の教育機関として開講、当初は学習所とも称しましたが、嘉永2（1849）年4月孝明天皇より「学習院」の勅額が下賜されて正式名称となりました。

この名称が論語冒頭の「学而時習之、不亦説乎」（学びて時にこれを習う、またよろこばしからずや）に基づくことは疑いないとされています。明治元（1868）年3月に講義を閉じたのち、改称や改編

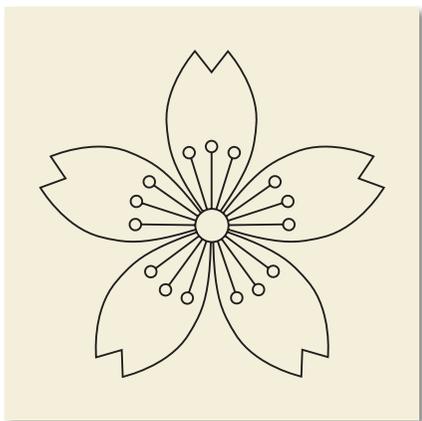
を経て明治3（1870）年、京都の旧学習院は廃止されました。

明治10（1877）年10月、神田錦町において華族学校開業式が行われ、明治天皇より校名を「学習院」と賜わり、次いで「学習院」の勅額が再び下賜されました。ここに現在の学習院が創立されたのです。

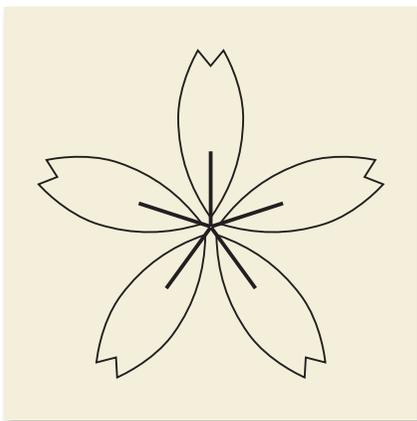
桜花の徽章（院章）

桜花の院章のデザインは、学習院の創立当初より使用されてきました。本居宣長の歌「敷島の大和心を人間はゞ朝日に匂ふ山桜花」からとられています。昭和24（1949）年に開学した学習院大学は、同年に独自の大学校章を考案して用いています。

院章



大学校章



■ 院歌

学習院院歌の制定について

明治10（1877）年の創立以来、学習院は校歌をもたず、代わって明治天皇より賜った「修学学習業歌」が式典などで歌われていました。また華族女学校・学習院女学部・女子学習院では、昭憲皇太后から下賜された「金剛石 水は器」、貞明皇后から下賜された「はなすみれ」「月の桂」といった御歌が歌われました。

学習院が私立学校として再出発した後、多くの人々から院歌制定の要望が寄せられました。これに応えて安倍能成院長は、学問を好み真理を熱愛し、謙虚にして反省に富み、進んで社会に奉仕し、困難に屈しない意力ある人物を養成したいとして、自ら作詞を行い（作曲は信時潔）、昭和26（1951）年に「学習院院歌」が制定されました。

略年表

弘化	4年(1847)	京都に学習所開講、嘉永2(1849)年に学習院と校名が定まり明治元(1868)年大学寮代と改称された	昭和	53年(1978)	学習院創立百周年記念式典 大学院経営学研究科経営学専攻を設置 黎明会館完成
	10年(1877)	東京神田錦町に華族学校開業、学習院の名を受け継ぐ		54年(1979)	大学院政治学研究科政治学専攻、経済学研究科経済学専攻を設置
明治	17年(1884)	宮内省所管の官立学校となる	平成	55年(1980)	大学院人文科学研究科に心理学専攻を増設
	22年(1889)	学習院輔仁会発足、翌年『輔仁会雑誌』創刊		57年(1982)	大学院政治学研究科、人文科学研究科、自然科学研究科の修士課程、博士課程を博士前期課程、博士後期課程に変更
	41年(1908)	北豊島郡高田村(現、豊島区目白)に移転		2年(1990)	国際交流センター開設
	20年(1945)	空襲のため目白校舎の多くを焼失		3年(1991)	文学部国文学科を日本語日本文学科と改称、 大学院人文科学研究科国文学専攻を日本語日本文学専攻と改称
昭和	22年(1947)	学習院と女子学習院が合併し財団法人学習院発足、私立学校となる	6年(1994)	スポーツ・健康科学センター開設	
	24年(1949)	新制学習院大学開設 文政学部(文学科、哲学科、政治学科)1、2年生と理学部(物理学科、化学科)1年生が入学	9年(1997)	外国語教育研究センター開設	
	25年(1950)	四大学運動競技大会が始まる	11年(1999)	大学開学50周年記念式典	
	26年(1951)	学習院院歌制定	12年(2000)	富士見会館完成	
	27年(1952)	文政学部を改組し、政経学部(政治学科、経済学科)と文学部(哲学科、文学科)を設置 学習院東洋文化研究所を開設	13年(2001)	f-Campus(5大学単位互換制度)開始	
	28年(1953)	大学院人文科学研究科(哲学専攻、国文学専攻)、自然科学研究科(物理学及び化学専攻)を設置	16年(2004)	専門職大学院法務研究科(法科大学院)法務専攻を設置	
	31年(1956)	対甲南大総合定期戦が始まる	19年(2007)	文学部ドイツ文学科をドイツ語圏文化学科と、 フランス文学科をフランス語圏文化学科と改称	
	32年(1957)	文学部文学科を国文学科、イギリス文学科、ドイツ文学科、フランス文学科に改組 大学院人文科学研究科にイギリス文学専攻、ドイツ文学専攻、フランス文学専攻を増設	20年(2008)	文学部英米文学科を英語英米文化学科と改称 大学院人文科学研究科に美術史学専攻、アーカイブズ学専攻、身体表象文化学専攻を増設 大学院自然科学研究科に生命科学専攻を増設	
	35年(1960)	中央教室(ピラミッド校舎、平成20年取り壊し)などが完成	21年(2009)	理学部に生命科学科を増設 大学院人文科学研究科に臨床心理学専攻を増設 大学院人文科学研究科イギリス文学専攻を英語英米文学専攻と改称	
	36年(1961)	文学部に史学科を増設 大学院自然科学研究科物理学及び化学専攻を物理学専攻、化学専攻に変更	22年(2010)	大学院人文科学研究科ドイツ文学専攻をドイツ語ドイツ文学専攻と改称	
	38年(1963)	理学部に数学科を増設	25年(2013)	文学部に教育学科を増設	
	39年(1964)	政経学部を改組し法学部(法学科、政治学科)、経済学部(経済学科)を設置	26年(2014)	国際研究教育機構開設 大学祭の名称を「桜凜祭」とする	
	40年(1965)	大学院人文科学研究科に史学専攻増設	27年(2015)	大学院人文科学研究科に教育学専攻を増設	
	42年(1967)	大学院自然科学研究科に数学専攻を増設	28年(2016)	国際社会科学部(国際社会科学科)を設置	
	44年(1969)	学習院祭が廃止され、大学祭が開始される	30年(2018)	国際交流センターと国際研究教育機構を統合し、国際センター開設	
	47年(1972)	大学院法学研究科法律学専攻を設置	令和	5年(2023)	東1号館完成
	49年(1974)	経済学部に経営学科を増設 計算機センター開設		6年(2024)	大学開学75周年記念式典
	50年(1975)	文学部に心理学科を増設 文学部イギリス文学科を英米文学科と改称 史料館開設		7年(2025)	霞会館記念学習院ミュージアム開館
				8年(2026)	国際文化交流学部(日本文化学科、国際コミュニケーション学科、英語コミュニケーション学科)、 大学院国際社会科学部国際社会科学専攻、 国際文化交流研究科国際文化交流専攻を設置

■ 学習院院歌 (昭和 26 年制定)

安倍能成 作詞
信時 潔 作曲

♩ = 84

1. *mf* も ゆ - る 火 の ほ な か に 死 に - て ま す
2. *mp* は な - は 咲 き は な か は し う つ ろ - う と
3. *mf* な - か め や く は な か し を い ま の - と ち あ お
4. *f* ふ - つ な く む け し わ ん の - ち あ お

た - あ る る 不 死 鳥 - の ご と と や ま く も
ぎ - し よ る の は え 見 ふ み し め と て え て
ら - な み の よ く る わ ば く る え て
の - が じ し そ だ て き た え て

れ - さ び し に は い き の う え - に め た げ
な - か い に せ け くの お さ - め せ ん
ろ - く も よ せ ゆ く を は と さ げ - せ ん
ろ - と も に 世 に ぞ さ げ

ち - あ が - れ し し が ぐ し ゅ う い ん
ん - じ つ - を し ん け が く し ゅ う い ん
が - む ね - は は せ げ とう か け り ぬ け る
こ - て ら - せ し ぼ ん り と へ い わ

一、もゆる火の 火中に死にて
また生るる 不死鳥のごと
破れさびし 廃墟の上に
たちあがれ 新学習院

二、花は咲き 花はうつらふ
過ぎし世の 光栄ふみしめて
まなかひに 世界をささめ
現美を 生きてし抜かん

三、なげかめや 昔を今と
荒波よ 狂はば狂へ
黒雲よ ゆくてはとどせ
我が胸は 希望高鳴る

四、二つなく 享けし我命
おのがじし 育て鍛へて
もろともに 世にぞ捧げん
常照らせ 真理と平和

■ 学習院輔仁会会歌 (昭和 11 年制定)

棚池慶助 作曲

快活に ♩ = 112

つ もら ば つ ひ に や ま と は な ら ん
め に み え ぬ ち り す ら
く も い - る - や ま も そ の い に し え は
ち り よ り や な り け ん
あ あ わ が と も も ろ と も に
た す け つ - つ す す ま ば
や ま よ - り - た か き い さ を も な ら ん
お こ た ら ず つ と め よ

一、積らばつひに山とはならん
めに見えぬちりすら
雲入る山もその古は
ちりよりやなりけん
あゝ我友もろともに
たすけつすすまば
山より高きいさをもならん
意はずつとめよ

二、たまらばのちは海ともならん
消えやすきつゆだに
千尋の海もその古は
つゆよりやなりけん
あゝ我友もろともに
たすけつすすまば
海より広きしわざもならん
たゆみなくつとめよ

三、積らばつひに山とはならん
めに見えぬちりすら
たまらばのちは海ともならん
消えやすきつゆだに
あゝ我友もろともに
たすけつすすまば
心もかなひ力あはは
何事かならざる

■ 学習院応援歌 (昭和31年制定)

内山弘紀 作詞

堀内敬三 作曲

はつらつと ♩=116

1. も り あ が る わ れ ら の ち か ら も
 2. は る あ か な り わ れ ら の ゆ く て 越
 3. た く ま し き わ れ ら の う で に せ

え た ぎ る わ れ ら の 血 し お え い こ う
 え 行 く は あ ら し の さ ん 河 え や く こ し ん
 い し ゆ ん の わ れ ら の む ね に こ だ ま す

cresc. の れ き 史 に 映 え て — あ あ が く 習 院
 の ち か ら よ 意 気 よ — あ あ が く 習 院
 る た か き し ら べ は — あ あ が く 習 院

い ま ぞ た た か う ー
 無 て き の た お じ ゃ ー
 し ょ う 利 の う た ぞ ー

- 一、 もり上る 我等の力
 もえたぎる 我等の血潮
 栄光の歴史に 映えて
 ああ学習院 今ぞ戦う
- 二、 遙かなり 我等のゆくて
 越え行くは 嵐の山河
 躍進の力よ 意気よ
 ああ学習院 無敵の王者
- 三、 たくましき 我等の腕に
 青春の 我等の胸に
 こだまする 高き調べは
 ああ学習院 勝利の歌ぞ

■ 開門時間・利用時間一覧

開門時間 <目白キャンパス> ●正門大扉：6時～22時 ●西門：8時～21時30分（日曜・祝日は8時～18時）
 ●正門小扉：6時～24時 ●西坂門：7時～19時（日曜・祝日は閉門）
 <戸山キャンパス> ●北門：6時～22時 ●正門：7時～19時（日曜・祝日、冬季休業時は閉門）

諸窓口

部 署	月～金	土曜日	場 所
教務課・学生課	8:40～16:45	8:40～12:30	中央教育研究棟 1F
キャリアセンター	8:40～16:45	8:40～12:30	西5号館 4F
アドミッションセンター	9:00～11:30 13:00～16:30	9:00～12:00	
国際文化交流学部事務室	8:40～11:30 12:30～16:45	8:40～12:30	戸山キャンパス7号館 1F
保健センター	目白 8:40～16:45	8:40～12:30	西2号館地下 1F
	戸山 8:40～16:45	8:40～12:30	戸山キャンパス1号館 1F
学生相談室	目白 9:30～12:00 13:00～17:00	9:30～12:30	中央教育研究棟 2F
	戸山 9:30～12:00 13:00～17:00 (月・水・金に閉室)	—	戸山キャンパス4号館 1F
国際センター	8:40～16:45	8:40～12:30	東1号館 1F
研究支援センター	8:40～11:30 12:30～16:45	8:40～12:30	中央教育研究棟 2F
教職課程事務室	8:40～11:30 12:30～16:45	8:40～12:30	中央教育研究棟 6F
経営企画課	8:40～11:30 12:30～16:45	8:40～12:30	西5号館 6F
会計課	8:40～16:45	8:40～12:30	西5号館 5F
施設課	8:40～11:30 12:30～16:45 (支払いは16:00まで)	8:40～12:30 (支払いは12:00まで)	
学芸員課程事務室	9:30～11:30 12:30～17:30	9:30～12:30	ミュージアム 2F

学部学科等事務室

部 署	月～金	土曜日	場 所
法学部共同研究室	9:00～17:00	9:00～12:30	東2号館 8F
経済学部共同研究室	9:00～17:00	9:00～12:30	東2号館 12F
哲学科事務室	8:45～11:30 12:30～16:45	8:45～12:30	北2号館 4F
史学科事務室	8:45～11:30 12:30～17:30	8:45～13:00	北2号館 2F
日本語日本文学科事務室	9:00～11:30 12:30～18:00 (窓口対応は17:00まで)	9:00～12:30	北2号館 8F
英語英米文化学科事務室	9:00～11:30 12:30～17:00	9:00～12:30	北2号館 9F
ドイツ語圏文化学科事務室	8:45～11:30 12:30～16:30	—	北2号館 3F
フランス語圏文化学科事務室	9:30～11:30 12:30～17:30	—	北2号館 5F
心理学科事務室	8:40～11:30 12:30～16:40	9:00～13:00	北2号館 7F
教育学科事務室	8:40～11:30 12:30～16:45	9:00～12:30	北1号館 2F
理学部事務室	8:40～11:30 12:30～16:45	8:40～12:30	南7号館 1F
国際社会科学部事務室	8:45～16:30	8:45～12:00	南2号館 2F
身体表象文化学専攻事務室	10:00～11:30 12:30～18:00	10:00～12:30	北2号館 6F
アーカイブズ学専攻事務室	10:30～11:30 12:30～18:30	10:30～11:30 12:00～16:30	北2号館 6F
法務研究科事務室	8:50～11:30 12:30～16:30	8:50～12:30	中央教育研究棟 11F
日本文化学科事務室	8:40～11:30 12:30～16:45	8:40～12:30	戸山キャンパス1号館 1F
国際コミュニケーション学科事務室	8:40～11:30 12:30～16:45	8:40～12:30	戸山キャンパス1号館 1F
英語コミュニケーション学科事務室	8:40～11:30 12:30～16:45	8:40～12:30	戸山キャンパス1号館 1F
国際文化交流学部サポートセンター (学部共通科目・LL科目・情報科目・司書課程)	8:40～11:30 12:30～16:45	8:40～12:30	戸山キャンパス2号館 1F
国際文化交流研究科事務室	8:40～11:30 12:30～16:45	8:40～12:30	戸山キャンパス1号館 1F

● 休業期間中・大学行事等で時間に変更がある場合は、掲示・ホームページ等でお知らせします。

附置研究施設

部 署	月～金	土曜日	場 所	備 考
スポーツ・健康科学センター	8:45～11:30 12:30～17:00	8:45～12:45	北1号館 1F	—
計算機センター	8:45～11:30 12:30～17:30	8:45～12:30	南5号館 2F	—
外国語教育研究センター	8:45～11:30 12:30～16:30	8:45～12:30	中央教育研究棟 6F	—
東洋文化研究所	9:30～11:30 12:30～16:30	9:30～11:30	北1号館 4F	閲覧業務取扱時間
史料館	9:30～11:30 12:30～17:30	9:30～12:30	ミュージアム 2F	事務室開室時間 (展示室開室情報はHP参照)
経済経営研究所 (GEM)	9:00～17:00	9:00～12:30	東2号館 12F	経済学部共同研究室に準ずる
人文科学研究所	9:00～11:30 12:30～17:00	9:00～13:00	北2号館 10F	—
生命分子科学研究所	—	—	南6号館	—
臨床心理相談室	10:00～18:00 (月曜定休)	10:00～18:00	臨床心理相談室	キャンパスマップ参照
国際学・環境学研究所 (戸山キャンパス)	11:00～16:00 <環境学 分室> 11:00～15:00	—	7号館 4F 744 室: 国際学・環境学研究所 5号館 2F 523 室: 国際学・環境学研究所 (環境学分室)	国際学研究所の開室日は月・木・金です。

学習支援

部 署	月～金	土曜日	場 所	備 考
ラーニング・サポートセンター	11:00～18:00	閉室	東1号館大学図書内 3F	※開室時間が変更になることがあります。
	10:30～17:30 (原則、隔週で開室)	閉室	戸山キャンパス 2号館 1F 学生研究室内	※実際の開室スケジュールはG-Portのお知らせをご確認ください。

パソコン利用時間

建 物	場 所	台 数	開 室 時 間 ※
南2号館	200 教室	89 台	授業優先
	101 教室	104 台	授業専用
南3号館	102 教室	104 台	
計算機センター (南5号館)	実習室	54 台	月～金 8:45～17:30 土 8:45～12:30
大学図書館 (東1号館)	2F PC貸出ロッカー (館内利用のみ)	30 台	月～金 8:45～21:00 土 8:45～18:00 (利用は閉館の30分前まで)
	4F セミナールーム	30 台	
東2号館	2F コンピューター室	52 台	月～金 8:45～19:00 土 8:45～12:30
	法経図書センター	51 台	月～金 8:45～20:00 土 8:45～18:00
西1号館	203 教室	24 台	授業優先
	204 教室	30 台	
	205 教室	36 台	
西2号館	1F サービスコーナー	8 台	月～金 9:00～20:00 土 9:00～17:00
	1F 自習室	37 台	
	2F 202 教室	60 台	授業優先
中央教育研究棟	3F 303 教室	58 台	授業優先
	1F エントランスホール	8 台	月～金 8:00～20:00 土 8:00～17:00 (教室は授業優先)
5F 501～506 教室	216 台		
戸山キャンパス 2号館	1F 学生研究室	11 台	月～金 8:30～20:00 土 8:30～20:00
	2F 221 教室	32 台	
	2F 224～227 教室	各 30 台	月～金 8:30～20:00 (授業優先) 土 8:30～20:00
	2F 228 教室	48 台	
戸山キャンパス 7号館	4F 745 教室	30 台	授業専用
	5F 755 教室	30 台	
国際文化交流学部図書センター (戸山キャンパス 8号館)	1F PC貸出ロッカー (館内利用のみ)	30 台	月～金 8:30～20:00 土 8:30～18:00 (教室は授業優先)
	1F PCコーナー	8 台	
	2F 個人キャレル (要予約)	5 台	
	824 教室	28 台	

※：休暇期間中等は変わります。
変更されることがあるので最新の情報はHP等を確認してください。

■ 自習スペース

個人利用向けスペース

場所・階数	教室名等	定員(名)	パソコン	プリンター	申請の必要 (申請期限)	問合せ窓口
西2号館 1F	自習室	41	有	なし	なし	計算機センター
大学図書館 (東1号館 2～3F、5～7F)	閲覧席、 個人学習室	457	なし	なし	なし (7F個人学習室は要予約)	大学図書館 (東1号館 2F)
東2号館 1F	107 (自習室)	78	なし	なし	なし	法学部共同研究室 (東2号館 8F)、 経済学部共同研究室 (東2号館 12F)
法経図書センター (東2号館 3～7F)	閲覧席	530	情報検索 コーナー に有	有	なし	法経図書センター (東2号館 5F)
理学部図書室 (南4号館 1、3F)	閲覧席	67	なし	なし	なし	理学部図書室 (南4号館 1、3F)
計算機センター (南5号館 2F)	実習室	54	有	有	なし	計算機センター
外国語教育研究センター (中央教育研究棟 6F)	外国語自習室	55	なし	なし	なし	外国語教育研究センター (中央教育研究棟 6F)
国際文化交流学部図書センター (戸山キャンパス 8号館)	閲覧席、 個人キャレル、 個人ブース	227	一部有	有	なし (個人キャレル、 個人ブースは要予約)	国際文化交流学部図書 センター (8号館 1F)

グループ利用向けスペース

場所・階数	教室名等	定員(名)	パソコン	プリンター	申請の必要 (申請期限)	問合せ窓口
大学図書館 (東1号館 4F)	グループ学習室 ①～④	3～10	なし	なし	有 (1週間前～当日)	大学図書館 (東1号館 2F)
法経図書センター (東2号館 7F)	グループ学習室 ①、②	3～12	有	なし	有 (1週間前～当日)	法経図書センター (東2号館 5F)

利用形態問わず

場所・階数	教室名等	定員(名)	パソコン	プリンター	申請の必要 (申請期限)	問合せ窓口
北1号館 2F	文学部各学科 閲覧室	10～72	有	なし (ただし、 学科による)	なし	文学部各学科事務室 (北1号館 2F、北2号館 各フロア)
北2号館各フロア						
大学図書館 (東1号館 4F)	セミナールーム	54	有	なし	なし (ただし、貸切予約優先)	大学図書館 (東1号館 2F)
	アクティブラーニングエリア	41	なし	有	なし	
	ワークショップエリア	12	なし	なし	なし	
東2号館 2F	204 (PC室)	52	有	有	なし (ただし、授業優先)	経済学部共同研究室 (東2号館 12F)
法経図書センター (東2号館 5F)	セミナールーム	25	有	なし	なし (ただし、貸切予約優先)	法経図書センター (東2号館 5F)
国際文化交流学部図書センター (戸山キャンパス 8号館)	ラーニングスクエア、 ディスカッションルーム	60	なし	なし	なし	国際文化交流学部図書 センター (8号館 1F)

● 各施設の詳しい利用方法等は、各問合せ窓口にご確認ください。

■ 受付時間

部署	月～金	土曜日	場所	備考	電話番号
学習院さくらアカデミー	10:00～17:00	10:00～17:00	大学体育館裏	日曜日(講座開講時) 10:00～14:00	03-5992-1040
株式会社 ^{しんしんかい} 学習院薬々会	9:00～17:00	9:00～17:00			

● 上記受付時間は変更となる場合があります。その際にはホームページでお知らせします。

学食・売店

■ 学食・売店

名称	場所	営業時間	営業内容	電話番号	
目白キャンパス	大学食堂 (委託)	輔仁会館 1F (カフェテリア杜)	平日 11:00～14:30	各種定食、カレー、麺類	03-5952-0565
	大学食堂売店 (委託)	輔仁会館 1F	平日 11:00～13:30	弁当、ホットスナック、 飲料	
	大学売店	輔仁会館 2F	平日 9:00～17:00 土曜 9:00～12:20	文具、オリジナルグッズ 教習所・資格学校申込	03-3985-1920
	コンビニエンスストア (委託)	輔仁会館 2F (セブン-イレブン)	平日 7:00～20:00 土曜 7:00～18:00	弁当、パン、惣菜、飲料 雑貨、ATM、コピー機	03-3986-5860
	喫茶 (委託)	西5号館 1F (カフェ・ラ・スリゼ)	平日 9:00～18:00 土曜 9:00～15:00	弁当、おにぎり、パン、 菓子、飲料、カフェ	03-3985-8931
	コピーコーナー (委託)	西5号館 中2F	平日 8:30～19:00 土曜 8:30～19:00		03-5979-7767
	大学ブックセンター (委託)	西2号館 1F (紀伊國屋書店)	平日 10:15～17:15	教科書、書籍、参考書 雑誌、文具	03-5953-4420
	カフェ (委託)	東1号館 1F (タリーズコーヒー)	平日 8:30～18:30 土曜 8:30～17:00	ドリンク、軽食、珈琲豆 グッズ、モバイルオーダー	03-6628-5069
戸山キャンパス	大学戸山食堂 (委託)	互敬会館 1F	平日 11:00～13:45	各種定食、カレー、麺類	03-3202-0720
	大学戸山食堂売店 (委託)	互敬会館 1F	平日 10:00～15:30	パン、菓子、カフェ	03-3202-0720
	大学戸山ブックセンター (委託)	2号館 1F (紀伊國屋書店)	平日 10:00～16:30	教科書、書籍、参考書 雑誌、文具、図書カード	03-3203-1912

● 休日開講日、夏季休業期間、年末年始および春季休業期間では、学年暦により営業時間が変更となります。各月の営業時間は、学習院薬々会ホームページに掲載しております。

『学習院大学』って、こんなところ!!

お友達や周りの方から学習院大学のことを聞かれたら、どんな風に答えますか？
『学習院大学』を、少しでも紹介します!!

■ 学習院大学のイベントといえば？

★ 四大戦（四大学運動競技大会）…学習院・成蹊・武蔵・成城大学が対戦します！

学習院・成蹊・武蔵・成城大学が、毎年会場と運営を持ち回りながら開催される運動競技大会です。元々各校が旧制高校時代から結びつきがあり、スポーツを通じて親睦を深め、技術向上を図ることを目的として始まりました。今年で77回を迎える歴

史ある大会です。

運動部会同士の対戦の他、部会に入っていない学生同士、さらには教職員同士の対戦もあり、関係者が一丸となって戦っています。

★ 甲南戦（学習院大学対甲南大学運動競技総合定期戦）…甲南大学と対戦します！

本学と神戸の甲南大学との間で、毎年開催されている運動競技の総合定期戦です。毎年交互に会場と運営を受け持ちながら行われ、今年は第70回大会を迎えます。

平成7年、神戸が阪神・淡路大震災に見舞われた際に、本学の運動部常任委員会が中心となり義援

金やボランティアの派遣を呼びかける声があがったのは、この「甲南戦」と無関係とはいえないでしょう。甲南大学との確かな絆を築きながら、毎年激しい対戦が繰り広げられています。

★ 大学祭（桜凜祭）…大学の文化祭はイベント目白押しです！

今年で57回目を迎える大学祭は、11月1日から3日間開催予定です。たくさんのイベントや出店、夕暮れからのイルミネーション、また出演者を招いてのコンサートやトークショーも行われ、構内はたいへん賑わいます。今年も大学祭実行委員会が楽し

い企画の準備を進めていますので、積極的にご参加ください。

この他、目白音楽祭、運動部フレッシュマンキャンプ、学内競技大会、ボート大会、駅伝大会等、たくさんのイベントがありますので、ご注目ください。

■ 指定重要文化財・登録有形文化財があります！

1973年に戸山キャンパスの正門が国の指定重要文化財に、また、2009年5月に目白キャンパスの7つの建造物が登録有形文化財に指定されています。

どの建物も歴史を感じる趣のあるものですので、ぜひ一度ご覧ください。



乃木館 1908年建造



正門 1908年建造



厩舎 1908年建造



北別館 1909年建造



東別館 1913年建造



南1号館 1927年建造



西1号館 1930年建造



（戸山キャンパス）
正門 1877年建造

■ みなさんはどこから入学してきたの？

出身県別入学者数（令和7年5月1日現在）※法学部・経済学部・文学部・理学部・国際社会科学部のみ計上

全国から学生が入学しています！

都道府県	人数	比率	都道府県	人数	比率	都道府県	人数	比率	都道府県	人数	比率
北海道	7	0.32%	富山県	2	0.09%	鳥取県	1	0.05%	鹿児島県	4	0.18%
青森県	4	0.18%	石川県	4	0.18%	島根県	2	0.09%	沖縄県	13	0.59%
岩手県	2	0.09%	福井県	3	0.14%	岡山県	4	0.18%	高卒認定・外国卒他	38	1.72%
宮城県	10	0.45%	山梨県	22	0.99%	広島県	8	0.36%	合計	2,214	100.00%
秋田県	4	0.18%	長野県	5	0.23%	山口県	3	0.14%			
山形県	5	0.23%	岐阜県	4	0.18%	徳島県	1	0.05%			
福島県	11	0.50%	静岡県	28	1.26%	香川県	2	0.09%			
茨城県	68	3.07%	愛知県	17	0.77%	愛媛県	6	0.27%			
栃木県	23	1.04%	三重県	4	0.18%	高知県	2	0.09%			
群馬県	29	1.31%	滋賀県	0	0.00%	福岡県	20	0.90%			
埼玉県	374	16.89%	京都府	0	0.00%	佐賀県	2	0.09%			
千葉県	302	13.64%	大阪府	5	0.23%	長崎県	2	0.09%			
東京都	855	38.62%	兵庫県	7	0.32%	熊本県	3	0.14%			
神奈川県	286	12.92%	奈良県	3	0.14%	大分県	1	0.05%			
新潟県	13	0.59%	和歌山県	2	0.09%	宮崎県	3	0.14%			

トップ3県

都道府県	人数	比率
東京都	855	38.62%
埼玉県	374	16.89%
千葉県	302	13.64%

■ 卒業後の進路・就職先は？

令和6年度 大学卒業生進路状況

区分 学部・学科	卒業生数			就職希望者数			就職内定者数			進学			就職以外希望者 (除・進学)			就職内定率		
	男	女	合計	男	女	合計	男	女	合計	男	女	合計	男	女	合計	男	女	合計
法学部	122	122	244	107	112	219	103	109	212	6	6	12	9	4	13	96.3%	97.3%	96.8%
政治学科	109	133	242	103	126	229	101	125	226	1	5	6	5	2	7	98.1%	99.2%	98.7%
経済学部	231	255	486	210	238	448	204	234	438	7	11	18	14	6	20	97.1%	98.3%	97.8%
経営学科	144	97	241	135	92	227	132	90	222	4	1	5	5	4	9	97.8%	97.8%	97.8%
経済学部	108	128	236	95	122	217	93	122	215	2	2	4	11	4	15	97.9%	100.0%	99.1%
哲学部	252	225	477	230	214	444	225	212	437	6	3	9	16	8	24	97.8%	99.1%	98.4%
史学科	34	66	100	26	54	80	24	54	78	4	4	8	4	8	12	92.3%	100.0%	97.5%
史学科	44	41	85	36	39	75	34	39	73	3	2	5	5	0	5	94.4%	100.0%	97.3%
日本語日本文学科	30	70	100	22	64	86	20	60	80	6	3	9	2	3	5	90.9%	93.8%	93.0%
英語英米文化学科	24	84	108	22	77	99	21	77	98	1	2	3	1	5	6	95.5%	100.0%	99.0%
ドイツ語圏文化学科	8	35	43	6	31	37	6	31	37	0	1	1	2	3	5	100.0%	100.0%	100.0%
フランス語圏文化学科	12	44	56	8	41	49	8	41	49	0	0	0	4	3	7	100.0%	100.0%	100.0%
心理学科	15	72	87	11	59	70	11	58	69	1	11	12	3	2	5	100.0%	98.3%	98.6%
教育学部	19	34	53	16	30	46	15	30	45	3	4	7	0	0	0	93.8%	100.0%	97.8%
文学部	186	446	632	147	395	542	139	390	529	18	27	45	21	24	45	94.6%	98.7%	97.6%
物理学科	33	7	40	22	5	27	22	5	27	8	2	10	3	0	3	100.0%	100.0%	100.0%
化学科	26	21	47	9	8	17	8	8	16	16	12	28	1	1	2	88.9%	100.0%	94.1%
数学科	45	11	56	33	11	44	33	11	44	10	0	10	2	0	2	100.0%	100.0%	100.0%
生命科学科	15	29	44	7	19	26	7	19	26	7	9	16	1	1	2	100.0%	100.0%	100.0%
理学部	119	68	187	71	43	114	70	43	113	41	23	64	7	2	9	98.6%	100.0%	99.1%
国際社会科学部	78	141	219	69	131	200	69	129	198	1	5	6	8	5	13	100.0%	98.5%	99.0%
国際社会科学部	78	141	219	69	131	200	69	129	198	1	5	6	8	5	13	100.0%	98.5%	99.0%
合計	866	1,135	2,001	727	1,021	1,748	707	1,008	1,715	73	69	142	66	45	111	97.2%	98.7%	98.1%

令和6年度 卒業生就職先 会社名一覧（上位抜粋）

通信業、金融業、保険業、公務員を中心に、様々な業種に就職しています！

順位	企業名	男性	女性	合計	順位	企業名	男性	女性	合計
1	(株) みずほ銀行	6	13	19	10	アクセンチュア(株)	0	7	7
2	東京23特別区人事委員会	9	8	17	10	千葉県市町村(除:千葉市)	4	3	7
3	埼玉県市町村(除:さいたま市)	7	8	15	10	全日本空輸(株)	0	7	7
3	東京都教育委員会	7	8	15	10	東日本旅客鉄道(株)	0	7	7
4	(株) 千葉銀行	5	9	14	11	(株) 三井住友銀行	2	4	6
5	(株) リソナホールディングス	7	6	13	11	埼玉県人事委員会	4	2	6
6	(株) 三菱UFJ銀行	5	7	12	11	日本タタ・コンサルティング・サービス(株)	2	4	6
7	日本航空(株)	0	10	10	12	(株) ジェシービー	3	2	5
7	日本電気(株)	5	5	10	12	(株) 横浜銀行	1	4	5
8	みずほ証券(株)	7	2	9	12	ANAエアポートサービス(株)	0	5	5
9	(株) NTTドコモ	5	3	8	12	積水ハウス(株)	2	3	5
9	(株) 日本政策金融公庫	3	5	8	12	日本通運(株)	3	2	5
9	神奈川県市町村(除:横浜・川崎・相模原市)	1	7	8	12	日本郵便(株)	1	4	5
10	(株) JTB	4	3	7	12	富士通(株)	3	2	5
10	(株) ベイカレント・コンサルティング	2	5	7	12	野村證券(株)	4	1	5

目白キャンパスマップ

■掲示板案内

A 西1号館北側掲示場

- 学生センター教務課 (教務関係全般)
- 教職課程・学芸員関係
- 学生センター学生課
- アドミッションセンター
- 国際センター
- 総務部・人事部・総合企画部
- 施設部・財務部
- 計算機センター
- 外国語教育研究センター

北1号館ピロティ南側掲示板

- スポーツ・健康科学センター (授業関係・学内大会関係)

北1号館ピロティ北側掲示板

- 大学からの公告・公示事項 (学長室)
- 保健センター

B 中央教育研究棟1F掲示板

- 学生センター(教務課・学生課)

C 西1号館正面入口掲示板

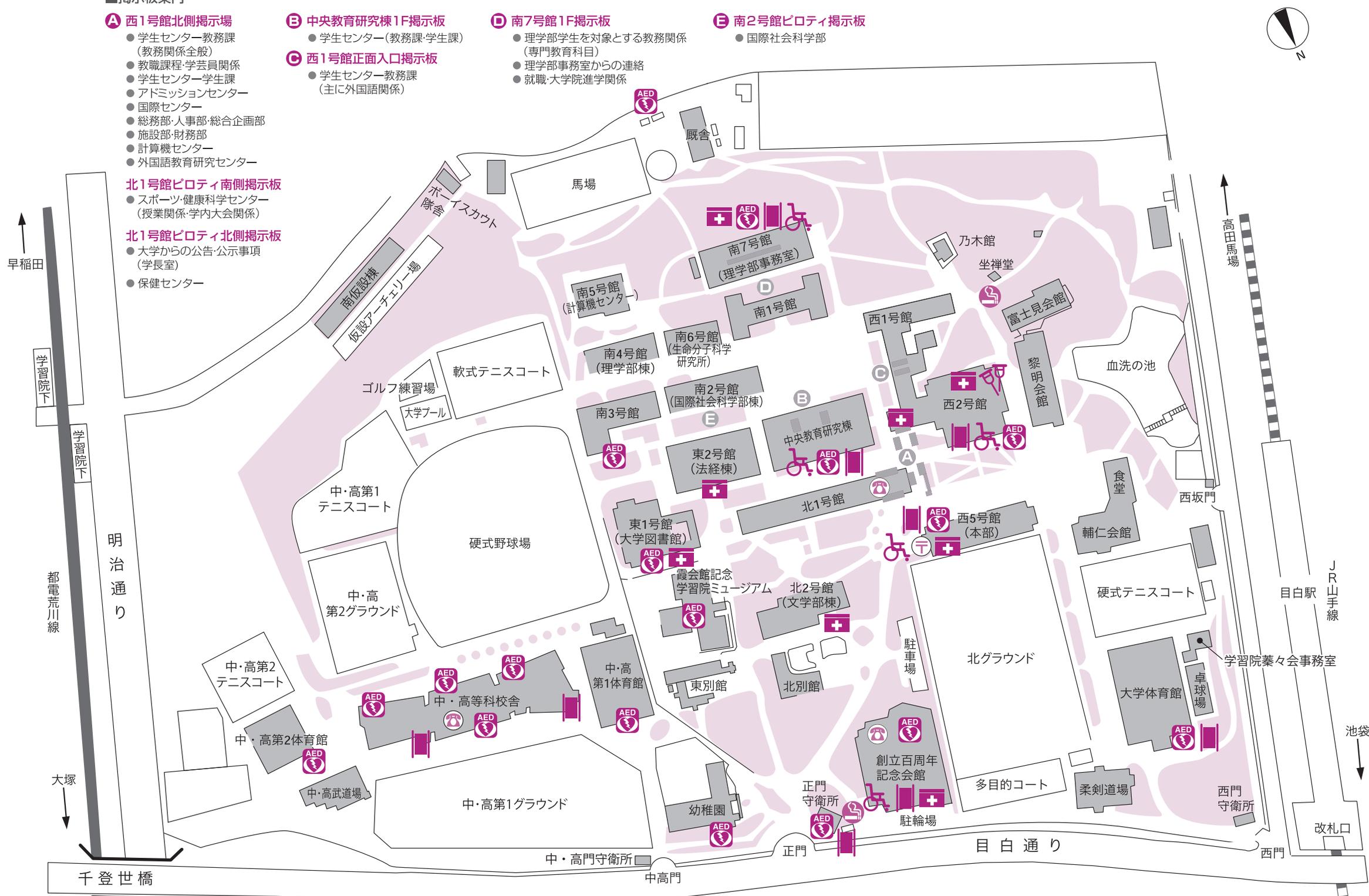
- 学生センター教務課 (主に外国語関係)

D 南7号館1F掲示板

- 理学部学生を対象とする教務関係 (専門教育科目)
- 理学部事務室からの連絡
- 就職・大学院進学関係

E 南2号館ピロティ掲示板

- 国際社会科学部



<p>地下鉄副都心駅</p>	<p>車椅子</p> <p>本部受付 (西5号館) 保健センター (西2号館 B1F) 学生センター (中央教育研究棟) 理学部事務室 (南7号館) 創立百周年記念会館</p>	<p>松葉杖</p> <p>保健センター (西2号館 B1F)</p>	<p>救急箱</p> <p>本部受付 (西5号館)、講師控室 (西1号館)、 保健センター (西2号館 B1F)、 大学図書館 (東1号館 2F)、 法経棟受付 (東2号館)、 文学部棟受付 (北2号館)、 理学部事務室 (南7号館)、 創立百周年記念会館、</p>	<p>AED (自動体外式除細動器)</p> <p>本部受付 (西5号館)、保健センター前 (西2号館)、 東1号館 (1F・2F・13F)、中央教育研究棟受付、 南3号館 (北側外壁)、理学部事務室前 (南7号館)、 大学体育館、正門守衛所、創立百周年記念会館、 馬場門、 霞会館記念学習院ミュージアム</p>	<p>担架</p> <p>喫煙所</p>
-----------------------	---	--	--	---	------------------------------------

「無断転写を禁止します」

(令和8年4月現在)

戸山キャンパスマップ（女子中・高等科エリアへの立ち入りはご遠慮ください）

■掲示板案内

A 2号館ガレリア掲示板

- 事務連絡
- 保健センター
- 共通科目
- 情報・司書課程
- LL
- 学芸員課程
- 学生団体

B 7号館北側掲示板

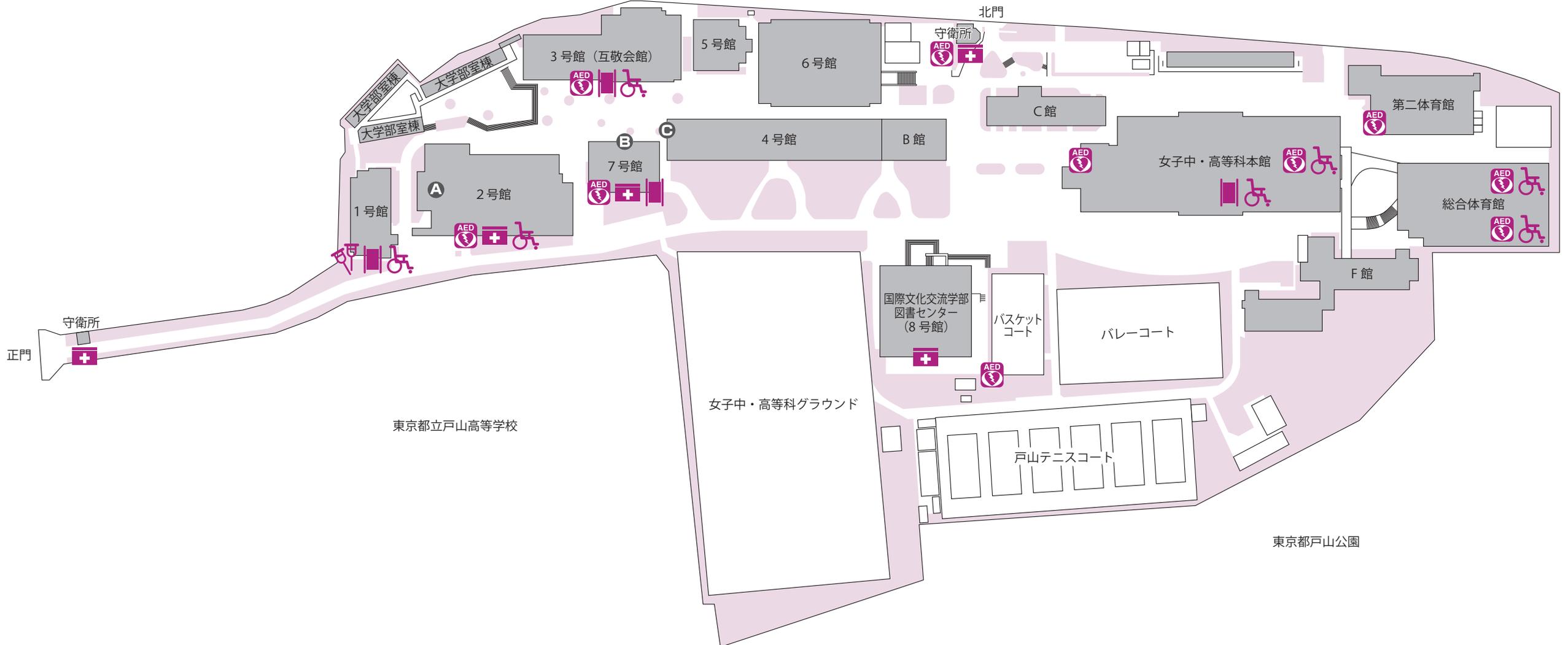
- 日本文化学科
- 国際コミュニケーション学科
- 英語コミュニケーション学科
- キャリア支援
- 国際交流関係
- 国際文化交流学部図書センター
- 学生相談室
- 教職課程
- 教務関係②

B 7号館北側風除室掲示板

- 教務関係①
- 学生生活関係

C 4号館西側掲示板

- 国際学・環境学研究所



車椅子
1号館（1F）、非常勤講師控室（2号館）、3号館
本館保健室（廊下・保健室内）、
総合体育館（1F・2F）



松葉杖
保健センター（1号館1F）



救急箱
サポートセンター（2号館）、7号館事務室、
国際文化交流学部図書センター（8号館）、
正門守衛所、北門守衛所



AED（自動体外式除細動器）
北門守衛所、2号館、3号館、7号館
本館正面玄関、保健室（本館1F）、
総合体育館（1F・2F）、第二体育館（1F）、
屋外トイレ（男子トイレ入口）



担架
1号館（1F）、3号館（折り畳み担架）、
7号館（1F）、本館保健室横クローゼット



喫煙所
なし

「無断転写を禁止します」

（令和8年4月現在）

学生生活の手引－2026年度版－

発行日：2026年4月1日

発行：学習院大学 学生センター学生課

〒171-8588 東京都豊島区目白1丁目5番1号

TEL.03-5992-1183

印刷：有限会社 銀座タイプ印刷社

TEL.03-5876-8444



THE GUIDE TO
CAMPUS
LIFE